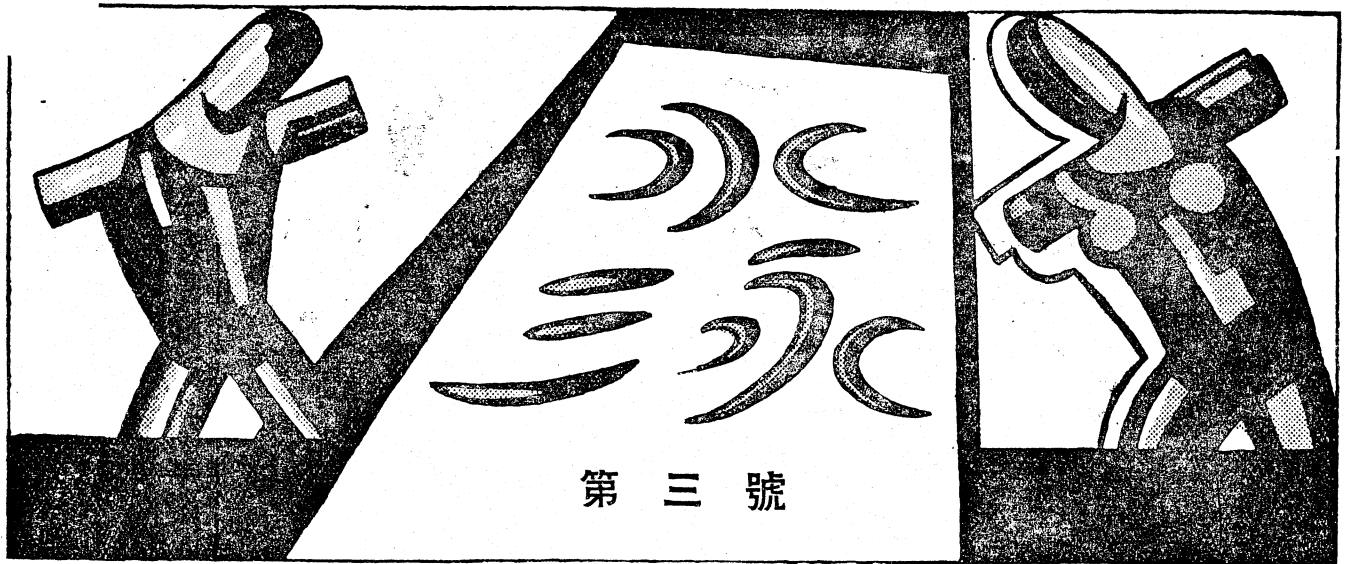


水泳
第三号

1930 DECEMBER

YAKU



日本水上競技聯盟機關雜誌

目 次

1930年の回顧 (3)

末弘 嚴太郎	齋藤 魏洋	宮畑 虎彦	深山 杲
上田 治	水谷 泰夫	清水 治子	田畑 政治
飯田 光太郎	白山 源三郎	南 みや子	鈴木 里子
中村 由喜恵	荒田 雪江	市口 房子	鷺見 芳子
江島 歌子	永井 花子	中 尾 保	

研 究

水泳教授法 (1) 杉 本 傳... (22)
 アメリカンクロール泳法 其一 神戸商大水泳部譯... (24)
 寒中水泳の醫學的研究 深 山 杲... (29)
 泳者に必要なるスポーツマツサージ 相 田 徳 治... (31)
 プール建設に就て 村 田 登 見... (31)
 河童漫談會 (一) 本 井 功... (33)

海 外

FINA 國際アマター水泳聯盟飛込議事録 (36)

インターカレッジ合宿日誌

早稲田大學 (39)
 明治大學 (43)
 慶應義塾大學 (46)

昭和五年度日本新記録輯

..... (55)

寫真—(1) 巨人とスターと新人と
 (2) 記録證・記録章
 (3) 新記録を作つた人々

日本水上競技聯盟定例代議員會

昭和五年度 NSR 定例代議員會は八月二十四日午後五時、全日本選手權大會最終日の競技開會に先ち、明治神宮外苑日本青年館内餐亭に於て開催、六時半閉會。

出席者會長代理、田畑政治(濱名灣)關東水協、小林榮三、松澤一鶴、大阪體協、杉本傳、齋藤巍洋、京都體協、吉田四朗、名古屋體協、服部崎市、鳥井義規、濱名灣游協、鈴木忠藏、小樽體協、濱田均一、全國學生水聯、野村憲夫、松浦武雄、勝田忠彌、村松正一、NSR 會計、西本龍三、其の他加盟團體は委任狀を提出したと、評議員飯田光太郎、傍聴源邊文藏(沼津靜浦水聯)

I. 事業報告、(昭和四年十月以降)

J. NSR 主催競技會

- a. 極東大會豫選會(競泳)
- b. (飛込及水球)
- c. 第九回極東選手權大會
- d. 全日本選手權大會

2. 明治神宮プール建設奉納の件

概要は一號に所載せる所、茲に再録せず。

3. 出版事業

a. 昭和五年度水上聯盟及競技規定

b. NSR 機關雜誌『水泳』何れも出版が神宮プールの建設並に極東大會等大事業の爲に意外に遅れたるを編輯委員より陳謝し、昭和五年度規程は漸く此の會に間に合ひ出席者に一部宛贈呈した。尙此の雜誌『水泳』は全く聯盟の機關雜誌であるから、各加盟團體に於ても各種事業の發表や報告に充分利用せられん事を希望した。

4. 競泳記録の發表

- a. 昭和四年度の日本新記録發表(第一號所載)
- b. 昭和四年度競泳ベストテンの發表(同上)
- c. 世界記録の申請の結果、鶴田君の 200m 平泳 2 分 45 秒 0 に對する世界記録は FINA にて公認する所となつた。

5. 文部省及 NSR 共同主催の水泳講習會

文部省體育課と協力して八月十五日より廿五日迄明治神宮プールに於て、水上競技及日本游泳法の二部に分れて各地の教員を主にして講習會を行つた。午前中は學課、午後は實習とし、短時日ながらも大いに効果を擧げた。参加者八十四名、講師二十五名。

6. 水球規則改正の件(規程参照)

7. 評議員、及競技、編輯、記録委員の發表(規定書参照)

8. 昭和五年度日本選手權大會の事

a. 開催地變更の事、極東大會の折理事會を以て、神宮プール竣工の事もあり、昨秋大體大阪に決定せるを、臨時に此を東京に移した。

b. 外國選手招待の事、明大選手の布哇遠征より事は急に進展して、遂に今回の選手權大會に Kalili 兄弟、ライレー、パトラー、監督コンクリンの五氏を招待するに決したが、此又甚だ日時少く専務理事に於て専斷遂行した。費用は後日の會計の精算を待つが、大體大會の収入を以て足りる豫定である

9. 日米對抗競泳

極東大會の折に發表せる、來年の明治神宮プール完成奉祝の爲の日米對抗競泳に就き、明大選手渡布に際し彼地

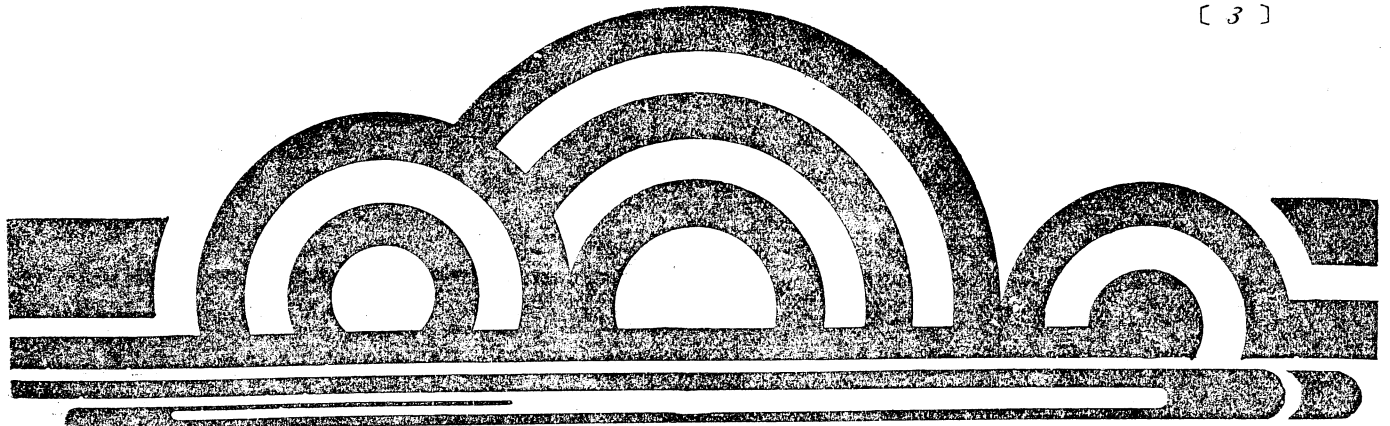
の消息通の話を聞かした所七月初り若くは八月始めがよいであらうとの事であつた。故に開催も其の頃となるであらう。10. 會計報告(西本)別表の如く全會之を承認す。

月	日	摘要	収入	支拂
8	4	田畑氏ヨリ前年度繰越引受	65.35	
	4	福岡縣水泳協會	20.00	
	4	關東水泳聯盟ヨリ大會1/3納	205.80	
	4	關東水上聯盟二四年三月迄ノ借金		200.00
	4	同 負擔金(四年度)	50.00	
	5	伊東屋出納帳及臺帳購入		5.30
	8	前畑優勝祝電(ハワイ)		9.50
	8	末弘氏宛同上報告電報料		75
	9	膳寫版器具買入		34.00
	9	末弘氏神宮競技ニ關スル電報		80
	10	前畑ハワイ遠征選手慰勞電報		9.50
	10	ハワイ遠征選手繼續報告末弘氏		55
	10	代議員會報告用紙		50
	10	同 報告加盟團體宛通信料		2.40
	12	同 報告代議員宛通信料		1.62
	12	神宮競技ニ關スル指令		2.40
	12	聯盟木印二個ゴム印二個		7.60
	13	神宮競技参加印刷代聲明書10封筒500		17.37
	13	同上 代議員宛送料		3.20
	13	同上 加盟團體へノ送料		3.18
	13	同上 手傳給仕		1.50
	13	和田豊子氏宛抗議文送料		13
	14	岡山縣體協宛電報		70
9	15	岩手水泳協會	20.00	
	20	新潟水泳協會	40.00	
	26	全國學生水上聯盟	100.00	
	26	9月5日内山頌吉請求書ヨリ		9.00
5.4	20	田畑氏ニ渡ス		150.00
6	20	關谷氏ヨリロンドン滞在中未決算分(オリンピック)	5.50	
			506.15	459.00
		差引殘高		47.15

II. 役員改選の件 會長以下従前の通りに決定。

III. 議事 全日本選手權大會(昭和六年度)期日は本來ならば本會議に於て前年の申合せ通り八月第四日曜に決定すべきが當然なれども日米對抗及明治神宮競技を顧慮し、理事會に一任する事とし、昭和六年四月一日に發表する事。開催地は第十回オリンピック(1932)迄は東京にする方選手にとつても好都合であらうと云ふ事で東京明治神宮プールにて行ふ事に決定。種目はオリンピック第一主義にて進む事とし、今年度通りと決定。入選は三等迄。

2. 新加盟團體 a. 加盟許可 大分縣白杵體育協會(理事長河野伊多留)全會一致にて賛成。B種として登録。b. 保留の團體 仙臺水泳協會。日本游泳聯盟。前者は統轄團體として疑問の點あり、後者は規約の點で條件一致せず、何れも保留となつた。其の取探の事は理事會に一任された。又沼津靜浦水上競技聯盟は濱名灣游泳協會と協定なりたる上附議する事とした。プール公認の問題 プールが各地に増加し、競技會も従つて多くなり、新記録も各地より現れる状態であるのに、此事の測定の本根をなすプールの長さの事や、時計、役員の問題等が一寸も進歩して居らぬ。此點に關し原案を中央に於て作り、實施する事となつた。日本記録に於ける年齢制限の事 少年記録の提案あり即年齢制限の問題は記録委員の方で早速調査をする事になつた



1930年の回顧

一九三〇年の水泳界を 回顧して

末弘巖太郎

思ひ起して見ると今年は随分忙しい年であつた。又結果から見ても非常に花々しい年であつた。シーズンの初めに豫期された特別の事件は極東大會と明治選手のハワイ遠征に過ぎなかつた。然るに、實際仕事を初めて見ると、兼々多少豫期されたこととは言ひながら、中等學校選手は豫期以上立派な活躍を示した。その上明治の遠征が機縁となつて全日本選手權大會にはカリリ兄弟、ライリー等米國選手の参加を見ることが出来た。さうしてカリリ兄弟突然の出現によつて多少驚かされた吾々は、此大會によつて彼等の實力を知り、又吾々の實力を知ることが出来た。計らずも吾々は茲に一九三二年ロスアンジェレスのオリンピックに對する準備の一半を爲し遂げ得たのである。吾々は今嘗て杉本君によつて率ゐられた茨木中學の年少選手等が帝大戸田の競技會に於て關東諸大學の選手を徹底的に撃破した一九二〇年を想ひ起す。又高石其他の擡頭によつてフィリッピン選手等を殆ど皆殺しにすることの出来た大阪に於ける極東大會を想ひ起す。吾々水泳界は嘗て極東大會を目標として第一回の劃時代的躍進を爲したと同じやうに、今や世界オリンピックを目標として第二回の劃時代的躍進を爲さむとしてゐる。それが今年の水泳界を回顧して吾々の感ずる偽らざる感想である。その他想ひ出すことは色々あるけれども、それは改めて茲に記すべく餘りに小さい事柄である。

N. S. R. の計圖奏効

齋藤巍洋

一九三〇年度の我が競泳界は神宮プール完成の悦びに次ぐに極東大會の大勝、全日本中等學校に於ける横山君の活躍、全日本（國際）水上競技大會の牧野君の驚異的記録、及び全國インターカレッジイトに於ける各校作戦の妙、等いづれも非常に好成績を収めてあはただしく過ぎ去つて終つたがその都度の收穫は實にめざましいものであつた。ロスアンゼルスの大會を目睫に控えてひそかにほゞえみを覺える。然し聯盟から突然の依頼を受けてさて何か書か

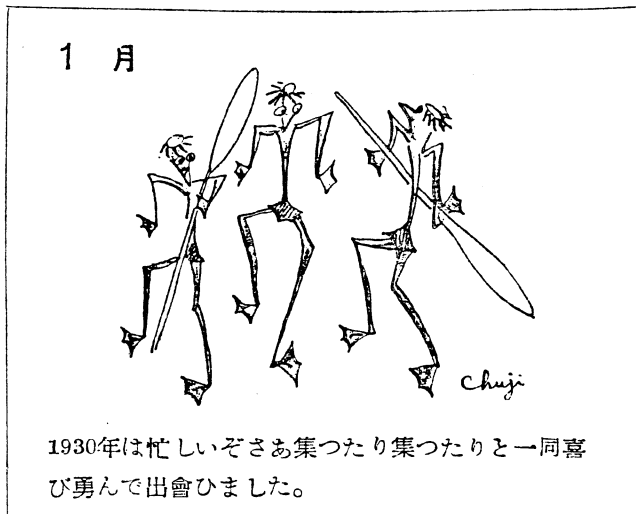
うとペンを持つて見るが何から書き出して良いか一寸困憊してゐる。

今迄でも筆者は大會の記録等は記憶に止めない。或るものはレコード、ビート、ストローク等を記録して参考としてゐる様であるが未だ且つてワイスマユラーのビート、ストローク、ラップタイム等が我選手の調子に如何に影響したかを聞かない。筆者の記憶に残つてゐるのは只試合の気分のみだ。全日本中等學校に於ける牧野横山の一騎打ち、即ち横山の最初からよく飛び出してラストラップで逃げ込み、見事、牧野を屠り又全日本に牧野長距離に米國の覇者カリリを始め横山をものともせずぐんぐん得意のピッチで彼の如き世界オリンピック記録を容易に破つた等はボルグ、ワイスマユラー全盛時代に於ても

かくの如き激戦は見られなかつた。

これも N. S. R. の本年とれる計畫が見事適中した事を我々はよろこび又感謝しなければならない。

即ち是等の近因を作つたものはシーズン始め、極東大會前、一流選手三十餘名の合宿練習を行ひ、合法的な練習によつて弱きものは強きものゝ調子を悟り、強きものは尙一層の自信を得たのによる。此の泳ぎに対する自信と調子は最も容易に體得し得がたきものであつて我國に於いては短距離に高石君のみ



が一人あつたらう。それは本年の極東大會の合宿練習程完全なコンディションのもとに合同練習が出来なかつたからである。

その練習の賜物を、試金石として與へられた極東大會、全日本中等學校、及び全日本水上競技大會と三度もその實力を發揮する機會を得、こゝに牧野、横山等がおしげもなく世界の記録を作る事が出来。米國中、長距離にほこるカリリ兄弟を迎へたが見事これを一蹴し去る事を得た。

全國インターカレッジが一流選手を多く有して居りながら思はしい記録も出なかつたのは只一回の機會にベストレコードを得ようとしたからであらう。

さて本年に於ける我實力の向上は非常なものであつたが、カリリ兄弟イルデフオンゾ等の泳ぎを見、私の泳ぎと比較するに決して氣をゆるがせにする事が出来ない事を知るのである。

カリリ兄弟の技術等は一世紀後れた感じを與へるがこれに磨きをかければ驚くべき強敵となるだらう米國もロスアンゼルス大會にはこれ等選手を充分活かして我に挑戦して來る事は確實である。

來るべき一九三一年こそ萬全の策を盡し舉國一致してその準備をしなければならない。

N. S. R. の來るべき夏の全米チーム招聘の計畫はオリンピック大會の前哨戦として誠に結構な事と思ふ。

があくまでその目的をロスアンゼルスの大會に置いて、新進には今一度その大會を試練場として試合度胸を養はせ、昨年スランプ氣味であつた鶴田、入江、片山君等には只オリンピックに對する道程として本年は充分な靜養と研究とを與へ來るべき大會には全部ベストコンディションでのぞみ、彼の水泳王國をもつてほこる米國を一氣に屠らん決心をもつて我々は努力しなければならない。

五、十一、十、脱稿

基礎を固めた

宮 畑 一 彦

今日は今冬三度目の雪が降つてゐる。私はこの滿洲の冬に日本の夏の水泳を思ひ返さうとしてゐるが餘りに時間と距離が離れすぎてゐる。例へば夜の空を仰いで星を見るやうに自分のよく知つた一つ二つの外は眼にも入らないかも知れない。

極東大會、明大のハワイ遠征、外國選手の参加を見た選手權大會、インターカレッジ、インターミヅル等を通して、昭和五年の水泳界は多大の收獲を以つて秋を迎へた。

神宮プールが極東大會を機として神宮外苑に作られ、極東大會以後その設備に於て誇るべき多くを持ち、亦日本的に意義の深いこの神宮プールを中心に我水泳が行はれた事は今後の日本水泳界の前途の爲に非常にうれしい感じがする。

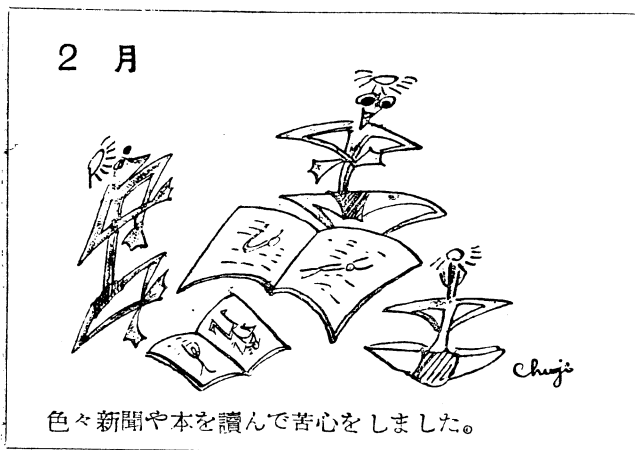
由來極東大會は新進選手の登龍門である。今年のもさうであつた。横山、武村、牧野の長距離、片山の背泳等、これらは既に知られた選手であるが、次のオリンピックの日本中堅選手たる期待を確かにした。この會が五月に行はれた事はこのシーズンを長くした點で、今年の結果と關係なしとしない。

インターミヅルには私は縁が薄くて、近來これを見た事がないが、今年のは他のどの會よりも面白かつたに違いないと想像する。横山、片山の百米、片山、鈴木の背泳、横山、牧野の長距離、關、小池、藤本、の平泳とどちらを見ても遺憾のない若人の進

出振り。

選手権大會に外國一流選手の参加を見た事も初めての事、然もそれらを向に堂々と勝つた事は今更感心の外はない。高石が卒業後も尙よく頑張つてゐる事、牧野の大記録、と考へる程うれしい。

インターカレヂのカレヂらしい堅實さ。インターミヅルの様に新進の飛び出す事はないにしても、米山のあのノートに計算してあるんぢやないかと思はせる一步一步の進展、野田の不屈の努力。高橋、宮



色々新聞や本を讀んで苦心をしました。

本の着々と地歩を固める點、入江、佐田、武村の奮闘。

これらの男子競技に對抗して、女子競技に於ても幾多の新選手と新記録を見た。インターカレヂには水球が出来て前途の洋々なるを約束した。飛込に於ても三度ライレー選手を迎へて一段と刺戟を得た。游泳聯盟の水上聯盟加入も我水泳の基礎を確實ならしめる上に大なるものがあらう。實に今年こそ日本水泳の各方面に基礎の出来上つた記念すべき年であつた様である。

明大のハワイ遠征に就いては、エールと同點であつた事以外は記憶しない。村松君の記事を讀んだ。

……「この様な選手と試合する事をよろこばしく感じた。エールに對抗上その行爲の上に最深の注意を拂ふ事を申し合はせた。禁烟は勿論……我々全體で注意の出来るだけの事はなだけ禮儀正しく、スポーツマンライクに行動する様にした。」……

明治大學遠征の收穫はこれだけでももう十二分ぢやないか。

日本水泳界の組織は確固たる基礎の上に立つた。

選手諸君もどうか。確固たる精神とより頑健なる身體の上に立つて、來るべき日米戦、更にオリンピックに於ける飛躍の爲に着實な準備をして貰ひ度いものである。

醫學上から觀た 一九三〇年水泳界の回顧

深 山 杲

編輯子より「一九三〇年水泳界の回顧」に就て記せとのお達しがあつたけれど其事に關しては恐らく數多くの識者諸君が各々見識深き達眼に依り夫々専門的な回顧録を本誌に御執筆になる事と思はれるから私は此處に今更大同小異の事を書き並べる代りに一寸趣きを異にした表題の様な事に關し簡単に感想したいと思ふ。

「日本人は西洋人に較べて體格が劣つてゐるから結局どの運動競技にも彼に先じる事は出来まい」とは誰しもが過去數十年來當然の結論として抱いてゐた信念である。

然るに見よ。此の記念すべき一九三〇年運動競技界に於て、斯かる結論の全く非なる事が我が水泳界の光輝ある記録に依り見事に證明されたではないか私は彼の盲目的なる西洋崇拜者連に申し上げたい。「スポーツの沿革に於て一日を先じたに過ぎない彼は結局我に一步の長を示したに過ぎなかつたのです。御覽なさい研磨不撓の我國スポーツ精神の結晶は遂に彼に於てすら超人的とされた優秀記録をも見事に破つたではありませんか」と。

正に一九三〇年水泳界の健闘は將來世界の覇者たらんとする我國にとつて一つの堂々たる序曲を奏づるものである。

然し乍ら此の輝しき黎明に際して私は徒らに宇頂天となる事なく冷靜に尙一層の充分なる研究こそ益々此の向上を助長せしめるか、將又花火線香的に終らしめるかと云ふ此の重大危機に於ける最も必要な事であると信じる次第である。

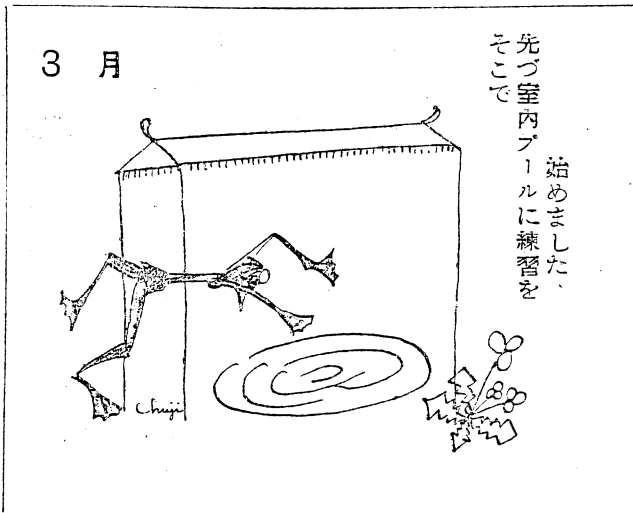
以下私の愚見は或は獨斷的であるかも知れないけれど暫く御判讀を煩し度く思ふ。

偕て斯くの如く最近彗星的に擡頭し來つた我國水泳界が本年に至つて彼の超人的記録を始め幾多の優秀記録を續出した事は實に完全に世界の水泳界を驚嘆せしめ得たのみならず、斯くて從來彼より劣れりとされた體格を以てして充分に比肩し得べき否壓倒し得べき成績を擧ぐる事を得て眞に後進無名選手の志氣を鼓舞する意味に於て甚だ大なる効果を齎らし

得たものと云ひ得る。

斯様に我國水泳界の技術的進歩が世界的に獨特なる發展を示したるのみならず、且又その體格的條件の豪も遜色なきを證明された此の記念すべき一九三〇年水泳界を顧るに際し私をして痛感せしむる事はその將來の大成を期するに當り最も考慮を拂ふべき事項は實にその醫學的研究であらねばならないと云ふ事である。

之を平易な言葉で云へばレース以前日常に於ける



選手の肉體的節制や或はレース當日に於ける生理的好條件に對して充分なる注意を拂ふ事であつて、技術的進歩が各國共に殆ど完成された今日、此事が一つにその成績の良否に直接影響を及ぼすものである事は誰も否定の出来ない事實である。

尙一步進んで此際私の痛切に感ずる事は前述のやうな消極的な保健法のみならず如何にすれば積極的に肉體の力を増加し得るかと云ふ研究をしなげはならないと云ふ事である。

此事を眞剣に研究する事こそ一九三〇年水泳界の大なる收穫が吾人スポーツ醫學研究家に對して與へたる最も大いなる問題であると信じて已まない。

この推察の下に私は今着々と各種に亘つてその研究を進めてゐるが、その一例として例へばビタミンB製劑を攝取する事が水泳選手の如き水氣に浸り勝ちで脚氣に罹り易い状態にあるものにとつて如何にレコードを向上する上から云つて積極的に有効であるかと云ふ事に關しては私が既に行つた實驗は驚くべき成績を示しており、之事に關しては東大教授河本氏も私が行つた京都帝大水泳部の成績を引用して肯定しておられる次第である（昭和五年十一月十四日付大阪朝日新聞掲載、同氏著スポーツ醫學參照）

之等の事に關しては何れ此次の機會に於て種々詳しい報告を發表して諸君の御参考に供したいと希つてゐる。

醫學的に一九三〇年水泳界を回顧するに當り簡単に私見を述べて其責をふさぐ事とする。

一九三〇年水泳界の回顧

上 田 治

戸内と戸外の二季と従つて二季夫々の競技會を催す諸外國殊に米國は之を措き、大體戸外の競技會を以て本格とする吾國水上競技界も數多の劃期的な形容詞を負された此の一九三〇年を神宮競技を最後として既に完了し且又諸々の歐米の代表的國際並に國內選手權競技も略々その行事を終へた模様である。で此處に顧みて思ひ出づる一九三〇年の水泳界の諸々の現象を極めて主觀的な漫談に似た愚見を繰り擧げて三〇年歡送の辭としやう。

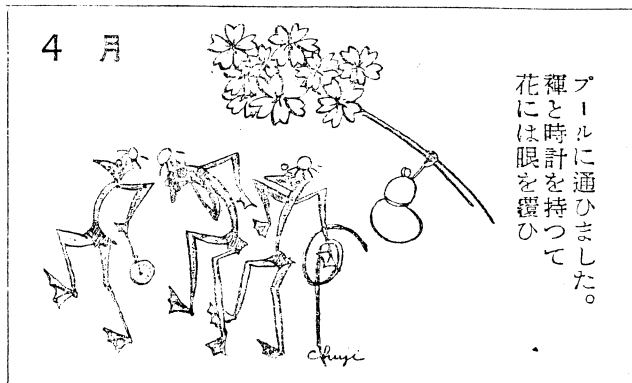
◇競技會のこと◇

本邦水泳界に於て本年主要競技會として擧げられる第一のものは極東選手權大會の水上競技會であらう。想へばこの極東大會水上競技大會は多大の意義と希望を持ち且多大の効果を收めた頗る重視せらる可き競技大會であつた。

極東選手權大會の本質的意義は勿論のことであるが、次のこと共が即特記されやう。オリンピック競技の丁度中期の國際競技として舉行されたること前回大會の不覺の失策の回復、國際代表チームの團體的訓練と指導の好機、祝祭競技場として水泳場の新設、各種の流派游泳法の合同演技、支那女流選手及び支那水球チームの出場、五十米、平泳を除く全種目の記録の刷新、平泳競技のイルデホンズ選手の優勝とその泳法の特異性等々であらう。是等は内外を問はず廣く永く水泳界の特別記録であらう。

次で擧げられるのは國內の競技會であり準國際的な競技會であつた八月の全日本選手權大會であら。米國の新鋭カリリ兄弟、パトラー、及飛込の名手ライレイを招聘、之に吾水泳界の猛者の對抗的出場となつて一國選手權の爭奪は物々しい未曾有の盛況に終始した。外國名手の参加は極度の刺激と興味を與へ

選手権の意義を深からしめたことは、昨今その衰微を憂へられた選手権大會の對策として頗る効果的な收獲であつた。加之中等學校選手諸君の第一線への堂々たる活躍は斯界の驚異と共に、念頭所謂オリンピック第一主義への至實的原動力として吾國水上競技界に絶大の興奮と歡喜と希望を齎したのであつた。飛込競技に於ては彼に只教へ導かれる所多きを以て満足せねばならなかつた模様であるが、廣く吾飛込競技者一般に百聞一見にしかず、人の振り見て云々、



之に依つて眼界開け急速な飛躍の進歩發達が爲されるならば幸甚。所期の念願正に満されりといふ可きであらう。後作用といふか反應の深刻にして顯著なるを切望される有意義な競技會であつた。

大學高等專門學校の各種競技會は略々定例通り歴史を重ねて終了した。全國學生聯盟、關西學生聯盟を始め各地各種の聯盟組織に依る學生聯盟競技、殊に同種の數校對抗或は聯盟競技例へば全國高校、全國高商、全國高工、將又全國高等專門學校競技會、等である。その他二校對抗の數多の競技會が行はれたが、それ等何れも夫々劃期的な成果を收め引いては廣く吾國水上競技界の發展に直接間接或は大に小に貢獻する所あるを見、愈々尙夫等將來への希望を掛くる大なるものがあつた次第である。

中等學校を視るに實に全國津々浦々廣く狭く驚く計りの競技會が各學生聯盟並に大學高專の競技の啓發的主體の下に或は各種社會體育團體の指導的主體稀に營利會社等の社會事業的主體或は自主的聯盟主催の下に數多開催されたのであつた。而かも殆んどその悉くがプールに於て行はれたのである、眞に水上競技の普及の著しきを今更ながら感嘆且驚喜せしめられた次第である。惟ふにその指導の宣を得ば、一般青年團體の競技の進歩發展と共に吾國水上競技界の前途やまことに洋々たりといふ可きであらう。

男子中等學校に於ては全國及關西學生聯盟兩主催

の全日本中等學校大會及東部西部中等學校大會がその最たるものであり、女子に於ては實質上、健母會及全日本女子聯盟主催の競技會が夫々その主なるものであつた、之等愈々統制ある發展に依り凡ゆる斯界各方面への貢獻を望むものである。

轉じし國外の競技會を回顧すれば、各自國の選手権並にカレッジ及各種團體の競技會の舉行、同じくその盛大なる模様を見るのである。吾水泳界に最も關係深きものはハワイに於ける國祭水上競技會であつた。米本國より米國學生代表チームエール大學生と日本學生代表チーム明治大學を招待對抗形式としたもので奮闘宜しく吾明大チームの勝利となり、且八百米クラブ十分十五秒四の世界新記録の他四つの米國新記録を得、加之カリリ兄弟の擡頭を收獲に華々しく國際競技は終つたのであつた。

此の他米國を初め獨逸、佛蘭西、洪牙利、英吉利、瑞典、奧地利、伊太利、チエツコ、諸威等各國選手権大會は勿論、獨佛對抗、獨洪對抗、瑞典奧地利對抗、佛洪對抗、伊洪對抗、奧チエツコ對抗、チエツコ波蘭對抗の諸國際對抗競技會が優秀なる成果を收めて夫々行事を終つて居る。其等殘されたる記録を辿る時世界水泳界亦多端なる哉と嘆ぜずには居られない。次回のオリンピックを聯想する時一入吾水泳界にとつて此の感を深くするものである。

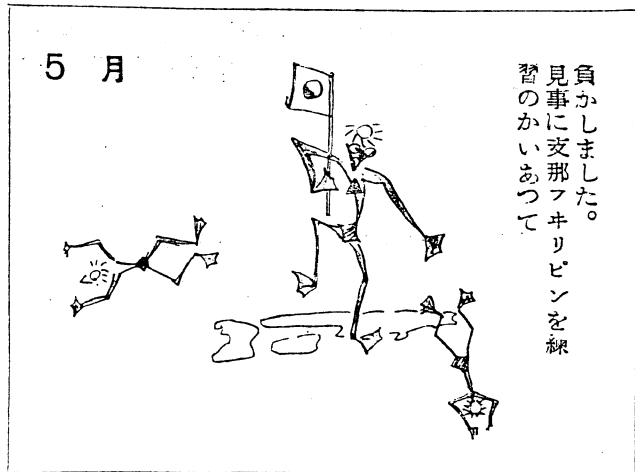
◇競泳記録のこと◇

競泳記録の本年度跡された中に或は數多の世界記録あり各國最高新記録あり、超オリンピック記録あり、實に目まぐるしい迄の瀝然たる世界人間力の進展振りが伺はれる。吾水泳界に於ても矢繼早に日本記録の創生と進んで世界記録、超オリンピック記録超國際記録が生まれ出るといふ華々しさに全く驚異そのものに終始したのであつた。

日本記録の續出は殊に女子競技に於て著しい現象であつた。然るに未だ以て遠く世界記録、オリンピック記録に及ばなかつたのは何故であらうか、平泳を除く全競技が歐米に比して餘りにも懸け隔てある新日本記録の續出は何を物語るものであらうか。これ等諸因子への好意ある對策は果して男子のそれに於ける可能と將來を約束し得ないものであらうか等々の疑惑と希望を抱かしめるのであつた。

男子競泳競技に於ては百、二百を除く各自由泳、五十、百背泳、二百及八百米リレー、夫々日本新記録を得た。殊に四百、八百、千、千五百の自由型に

於ては牧野、横山の兩君の堂々たる對峙、白熱的争闘に美事世界の首位をから得可く充分なる記録を現したと、沈滞に在る鶴田選手に代る吾水泳界の威力としてまことに心強き成績であつた。米のクラブとのオリンピックに於ける對戦こそ、刮目期して待つ可き大試合であらう。漸くにして所謂オリンピック第一主義の理想に迫るを祝福せざるを得ない感激である。百米に於ける高石君の王座に迫る横山片山兩君の記録も世界屈指の域に入るものであらう。



米のコヂヤツク、ラウファーンシュワルツ、カリリ、洪牙利バラニー、佛タリー等と共に名譽あるオリンピックチャンピオンの列に入るであらう將來が期待されてならぬ第一線の人々である、之に反して極東大會以來記録的に沈黙を守る世界平泳の王者鶴田君は如何したのであつたらうか。焦慮に似た不安が感ぜられてならないが本一ケ年の記録を以て客觀論を唱へるの性急をつゝしみたい、そして三〇年をして同君の恵まれざる週期の最悪な一ケ年としたい、先づ屈して堂々次季への飛躍を信じたい、ひたすら祈りたいものである。

吾背泳のスター入江君歐米の記録に比して僅々たりと雖も記録を刷新した努力は賞讃したい、清川、鈴木兩君の進境を悦ぶと同時に又共々に記録十秒を切るの早きを願つて止まぬ。五十米背泳競技が正式に設けられ新記録の續出、その數第一位を占めるものであつた、背泳競技者の指導的意味に於ける此種目の設置獎勵は百米平泳と同様、或程度の速効的成果を収めたるものといへやう、來る可きシーズンの効果を試験的に見逃してはならないものであらう。獨逸のキユツベルス、墺地利のカラーの他米のコヂヤツク、ラウファーン、カリリ等々を向ふに、吾背泳界の微々たるを恨むものであるが之等五十米背泳の

進歩と吾が二百、四百米背泳の世界記録を併せ考へ將來に於けるオリンピック背泳に尙多くを期待し得るものと信するのである。

リレーに於ては超オリンピック記録が幾度か現れた。八百米のリレー九分數秒この記録を以て世界に覇を唱へるの日を想ふ、果して誰が夢想と呼び得やうか、對米の好レースを想像するだに胸の躍動を感じる競技であらう。

男子最高レベルの如何に反し女子競技に於けるレベルは前述の如く餘りにも後進そのものである。只平泳前畑嬢を以て陸上競技の人見嬢に辛く例へ得るに止る有様、オリンピック尙前途程遠きを惜む、只一人で良い、明けて三一年、日本のヘレンマヂソンの出現が望まれてならぬ。

◇水球競技のこと◇

極東大會支那チームの來朝を始めとして漸く發展の氣運に向つたかの様に見える。東京に於ては學生聯盟の水球リーグ戦が行はれた、古參、新參九大學チームが從來のトーナメントを棄て、リーグ形式の下に多數の試合を交へたことは少なからず水球競技にいゝ影響を及ぼすものであらう。少數のチームが一シーズンを通じて極く僅かな對戦を行ふが如き從來の水球界には相互の試練研究の機會は殆んど得られず従つて一歩進んだ強チームは望まれなかつた、この一方的な事情からの飛躍よりするも、東都のリーグ戦は多大の効果的影響を與へたことゝ思はれる新編成の右諸チームの次年度に於ける活躍こそ見物であらう、或は六大學野球リーグの如きを見ぬとも限らぬであらう。早慶互に一進一退リーグの覇權は早大に歸した。

この他慶大九月關西遠征を試み、全日本選手權の復讐成らず神戸外人チームには破れたりとも關西の諸チーム、關學、茨中、京大を一蹴美事にその研究と練習に努力したのは水球界の先進として有意義な企てであつた。模倣を強ふるのではないが京阪神諸チームに於ても機を得てリーグを行ふに到らば或は東西相呼應してよりよき發達が望まれるのではなからうか、關西諸チームにも是非提唱したい所である。

遠く歐洲の地に於ては歐洲ウオーターポロに選手權大會が開かれ英佛獨白瑞洪の七ヶ國の間にリーグ戦が舉行され、前述諸對抗國際競技には堂々一選手權として競技されたといふ盛大なる發達振りは全く美望に堪えない次第である。恐らく三〇年を期とし

て水球界は一段の進展が爲されるであらう豫想が唯一の斯技への幸なる望である。關東、關西O B チーム、女子水球チームの出現も特記せられる可き將來を持つことであらう。だがオリンピックへ日本チームの出場とその活躍はいつの日であらうか、嗚呼

◇水上競技場のこと◇

極東大會を期として神宮外苑には目出度くプールが竣成せられた。祝祭運動競技場として稍その設備の完きを得た次第である。ダイームの所謂プール無

6 月



極東大會に勝つたので陽氣に遊び一休みする事にしました。

き運動場のあり得ないといふ原則に悖らざるを得た次第である。然しプールその物に於て尙理想に遠きものが見出されるとは言へ一大代表的神宮プールの出現は又吾國水泳界に大きな刺激と反響を齎すことであらう。現に關西に於ても之に優る一大プール建設の議が運ばれた大阪郊外濱寺にその實現が見られやうとしてゐる。將來之等二競技場は共に關東關西水上競技界の發展の上に一段と貢獻利用の便利を與へ、各地の練習用プールの叢生に加へて此處に二大競技場の出現は設備上愈その發達の宣しきを得るであらう。

而し乍ら前記二者を以て足れりとするものではない否、尙各地により良き大競技場の數多の設置、歐米の如きを望むものである。

◇コーチとテキストのこと◇

近來競技の發達に従つて、コーチの問題漸く口にせられるに到り、運動競技界を擧げてコーチ萬能時代を現さんとしてゐる、水上競技に於てもその例に漏れずコーチに就て次第に兎角の意見の發表が見られる今日となつた。而し此處に斯くある可しの決論を下さうとするのではない、がチームゲームに於けるコーチ及水上競技に既に行はれた混合チームの一

時的コーチと個人専屬に似たコーチと一チーム常備のコーチとは自ら別個に論ぜられたる性質ではなからうか。

アメリカを模範とするに於ても多少この事柄を考慮に入れて論ぜらる可きであらう。デリク博士の職業的意識に依る來朝當時のコーチに關する意見も幸か不幸か日本にその意を發揮し得なかつたが、今日の競技社會の實狀はアメリカそのまゝを受け入れる可く未熟、且尙研究の餘地多き所であらう。尙且想ふにコーチ自身の實際と理論の研究がより以上に急を要し且より重大な問題ではなからうか。

「Ein Spielplatz ohne Sportlehrer ist ein Mann ohne Koph.

Ein Stadion ohne Sportachule ist tot」

の良き實現と全き社會組織は水泳界に於ても同じくコーチ問題の解決を得るに役立つであらう。

テキストの出版と機關誌上に表はれた指導の論說の中、ワイズミユラーの著書アメリカンクロールが注目に價する第一のものであらう。自叙傳に似た彼 Prince of waves 又は Champion of champions の語る所のクロールに關する數字の意見は直接間接に吾々に裨益する所甚多きものがある。三〇年水上競技界の名著であらう。之に對して吾國クロールの先進、入谷君に依つて近くジヤパニーズクロールとでも對稱せんかクロールに關するテキストが出版されんとしてゐる。彼我兩者の比較對稱も良き研究の資を與へるであらうことゝ信ずる、この他幾多水上競技各種多方面よりの研究發表の愈々水泳の科學的發達に貢獻する所多きを悦ぶ次第である。尙將來とも良心あるテキスト或はエツセイの廣く發表されんことを祈るものである。

以上散漫極る愚筆を以て回顧の一編とし責を補ふ次第讀者幸に諒せられんことを。

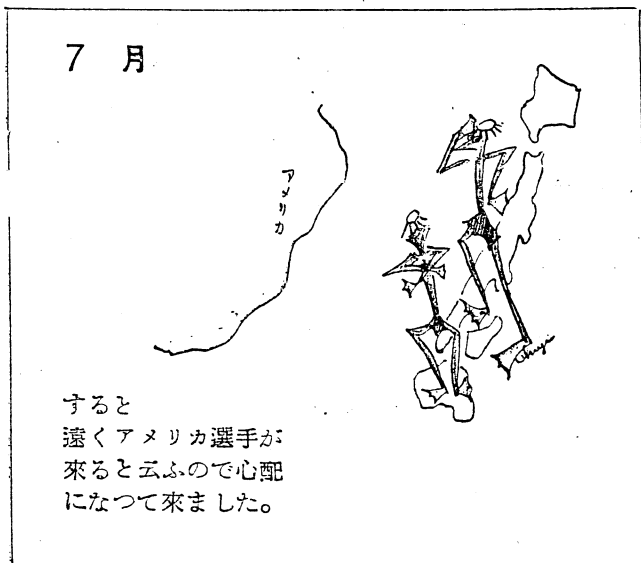
(一九三〇、一一、一六)

1930年度飛込界の回顧

水谷泰夫

昭和四年度に比べて大會が少なかつた、我々の練習場は玉川プールから神宮のダイビング専用プールへ轉じた。競泳と別であるし水温が高い爲に練習も

思ふ様に出来るだらうと思はれたが去年より練習が出来なかつた。若し此のプールが完成したならば我々の技術も非常に進歩するであらう。春には獨逸のリヒナーが YMCA に來て飛込を見せた。アメリカのダイバーより日本人に似て居る其の術を見せられ我々はお互に嬉しさを感じた。(FDC誌、5年7月44號P13—P20轉サイ) (同じくP34 O 3行目より行目終まで)(同じくP34 O 11行目より12行の終りまで)(EDC45號P16×全日本1頁の3行まで) (同じく P32始めより37頁の4行終りまで)



9月には全國學生飛込競技があり慶應が優勝した。

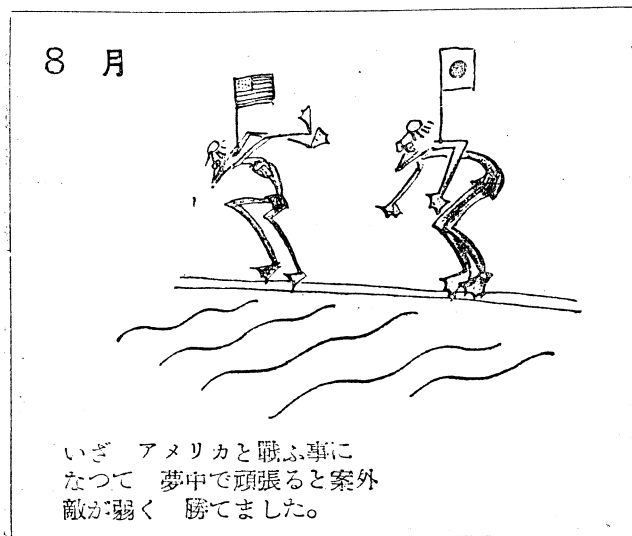
最後に十一月三日神宮奉納水泳に飛込を奉納した忙がしいので詳しい事は書かない。全大會を通じて其の技術が進歩した事は確であるが新しい選手が出た事は全く不思議である。競泳に比べて入り難い點もあるだらうが新しい選手が我々を驚かせない事は淋しかつた。一般の人達も随分練習して居た併し上手だと思ふ飛込をする者が出なかつた。少し飛べる様になるとすぐ鼻を高くしてしまつて先輩の言を用ひなくなるダイバーが一人でも居る中はダイビング界は發達して行かない。併しあまり先輩ばかり頼りすぎても進歩しない。或る先輩は私に現在のダイバーの練習方法はなつて居ないも少し考へなければ上手にはなれないと云つて居た。本當に自身の空中にてのホームの優劣を意識して猛練習して居る者が幾人ゐたであらうか。私は今年、恥しい程二三年前のあの元氣がなかつた。日本のダイバーは練習が少いと云ふ聲を幾度か耳にした。併し二三年間は誰でも練習して居る一つのダイブを二回以上は誰

でも飛んで居る規定選擇兩飛込を全部二回づつだとスプリングが22回、高飛が16回、合計38回でそれを朝晝夕の三度に飛ぶと 114回である。是を一回一分位として計算すると 1時間と54分かかかる後六回飛べば二時間になる。是は今年のダイバーの中一番氣樂に飛んで居た者の回数である。練習がスプリングだけ或は高飛だけでも同じ位い飛んで居た練習が少いと云ふ人がダイビングプールの側に居て一人のダイバーの練習を見其の回数の計算したなら練習があんなに多いのに何故もつと上手にならないのだらうと云ふ様になつたらう。今年の飛込界は研究が重であり練習の年であり又來年及び來るべきオリンピックへの豫備であつたと考へる。來年のダイバー連は屹度技術が進歩する新しい選手も出る。本當に藝術的なダイブを見る事が出来ると信ずる。今年は困難な飛込を多くのダイバーがやつた併しそれは皆 6點位のダイブであつた。やつと術を終へて水へ落ち込んで居た然し來年は入水の姿勢をもつと早く取り角度も好く確實なダイブをする様になつて來る。ライレーのダイブから得た技術の花それは今年でなく來年なのであるフロツクを空頼みにして居た時代はもういつか過ぎ去つて居る今年も競技二三日前でないと困難な飛込をやらなかつた者があつた。來年は其様な考へ方を止めなければならぬ。先輩に負けまいと云ふ心持を多分に持つて居たダイバーを二三見受けたファイテングスプリットがあるなら猛練習しなければならぬ。今年は去年よりも聯盟の方々や一般から飛込に就いて色々の批評が澤山出た。飛込が認められて來たのだから批評されるのだ、來年は若い選手達ががんばつて美しい藝術的なダイブを見せて貰いたい。三米スプリングボード飛込は全ダイバーを通じて選擇飛が劣つて居た。併し進歩の跡は判然として表はれて居た。高飛込混合は規定より選擇の方が一般に上達して居た。十米から二回半宙返りをやる人が多くなつた事も今年の進歩の表はれである。

今年は飛込はまだ世界オリンピックへ出場してもだめだと思はせた。併し其様な事は心配せず來年がんばつて欲しい。今年折紙をつけられても其時まで技術が續かなければ何にもならない來年こそ強氣になる年である。今年私が遺憾に思つたのは高階の不出場であつた。病氣だそうだがオリンピックへ出場までした彼がライレーと顔を合はせて日本の爲に努力してくれなかつた事は淋しかつた。杉本先生は高

階の後継である西尾、野田兩選手を出場させた。今年は思はしくなかつたが此の冬のタンプリングベルトの豫備練習で來年は好い飛込を見せてくれるだらう。又金澤出身ダイバーの長谷川、中田の不出場は何故だつたのだらう。今年は何れも皆頂上を見上げて一寸一休みと云つた所にある來年こそは選手も多くなるであらう。進歩もするであらう。

女子の方も今年は何れも極東に小澤芳子、藤田元子、全日本には小塚、石渡が優勝して居る。來年は小澤芳子小塚、黒田の三嬢ががんばるであらう。(終り)



一九三〇年度ダイビングの回顧

清水 治

今年度のダイビングを想ひ出して見ると一番印象に深いのは我國のダイビングが未だ其の搖籃から這ひ出して居ないと言ふ事である。無論斯く言つて今の選手諸兄を責めるのではない。我國にダイビングが始まつてから未だ十年とは立つて居ない。加ふるに今日所謂ブランズステン・ボードを用ひ出してからは五年にしかならない、今日未だ何だかんだと言ふ事は出來ないのである。

然し一方に於て單なる純理論的見地から今日の日本のダイビングを見る時は斯く言ひたい「日本のダイビングの選手は未だダイビングの眞髓を知らぬ。」と。こう明白に言つて始舞ふと或は方々からうるさくなるかも知れぬが、自分としては事實を在りの儘表はした言だと思ふ。

そもそもダイビングは競泳の如くタイムを争ふ競技と其の本質を異にしてゐる。依てダイビングには記録は出來ない。と言ふ位の事は誰でも知つてゐる。然らばダイビングは何の爲めにやるのか？と言ふ問題になる。ダイビングはアスレテイクスである以上人に見せる爲めに行ふのではない。自分の心身の健全な發達の爲め元氣旺盛なる少年、青年時代の熱い血よりのみ湧き出づる最も優れた自己の表現なのである。是れは總ての運動體育の通有性である。又一方ダイビングのみを觀ると今言つた通り運動である以上他人に見せる爲めの運動でないが然しタイムを取つて記録を作る事も出來ぬ。競技としてのダイビングの評価は其の審判者に在る。此處に於て矛盾を見出すのである。結局一つの妥協點を發見するよりない様にも思へる。

而してダイビングの本質なるものに立入つて見ると今日の殆ど總ての運動と等しく夫れ自身としては何の効利性も無いのである。純プラクティカリズムから觀たならばダイビングは唯々最も簡単に然かも最も身體に安全な方法を以て水に或る高さから飛込めればそれでダイビングの効利性が果されてゐるのである。何もくどくどしく引ツ繰返へつたり蜻蛉返等する必要はないのだ。

然し是れを競技とする以上色々な規則を付けてむづかしくやる様にしたのである。即ち今日のダイビングの目的は其のユティリティーに在るのでなくその美的表現に在るのである。言ひ變へれば除虫菊の栽培から日比谷の觀菊會に出す爲めの栽培に移つたのである。

そこでダイビングの美的表現は何處に在るのか？ 二回半の宙返りを出來る人より二回半廻れる人の方がダイビングが上手なのか？ それは純機械的なテクニックから言へば上手かも知れぬ。然ダイビングの目的即ち其のビューティーはそんな所に存して居ないのである。

フィジカルビューティーを表はす最高點はその表はすグレースに在るのだ。即ち觀る眼に好感を與へる線を作る事に在る。此の眼に好い感じを與へる線即ち美しいグレースフルな線を空中に描かんとするのがダイビングの目的なのである。之れをよく知つてダイビングにかゝらねば我國のダイビングは何時迄立つても今日の傾向の如く機械的模倣の域を脱し得ぬのである。

無論一定の規則がある以上初めは規則に準じた模倣は必要だ。然し何時まで立つても自分のやつてゐる事が模倣である事を知らずにやつてゐるのでは井の中の蛙だ。總て物質的表現を必要とする人間の働きは獨創の域まで行かねば何にもならない。之れを我國のダイビングに言ふならば今の選手は未だ機械的模倣の域を脱して居ない。宙返りは唯々要求された回数を回つてゐるに過ぎぬ。そこに獨特の味も亦多くの場合は何のグレースも見出し難い。

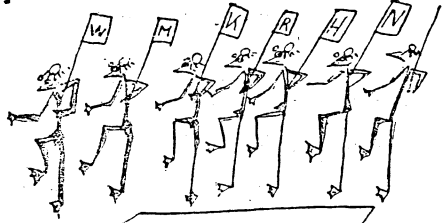
多忙の一年

田畑政治

目のまわるやうな一年だつた。新春早々神宮プールの建設に狂奔しやうやく目鼻がついたと思ふと直ぐに極東大會の準備だ。極東大會が終ると神宮プールの公開を引き受け、その忙しい半ばにカリリ兄弟バトラー、ライレー招聘の選手権大會、その次には多年の懸案だつた機關雜誌の發行、やつとシーズンが終つたかと思へば神宮鎮座十周年記念の大會とプールの第二期工事の準備、この一年は水上聯盟の理事者は寸暇もないといふ有様だつた。それに經濟上の關係で事務員は居ない、百何十の新記録の整理だけでも一仕事だ。加盟團體からは報告がないといつて叱られるが、實際手がまわらない、悪いとは知りつつも決定事項は新聞を通じて發表しなければならぬといふ現情です。來年プールが完成すれば事務所も出来るから少くとも給仕位は置くつもりです、御不満の點もどうか來年まで我慢して貰ひたい。この紙上をかりて加盟團體へ御わびした上私の方の御願ひがある、それはこの雜誌をどうかもりたて、貰ひたいこと、この雜誌が今は一ヶ月おきだが、これが月刊になれば、この雜誌を通して水上聯盟のいろいろのことも詳しく報告が出来る、どうか各加盟團體が少くとも、五十人位の固定讀者を作つてもらひたい、全國で千人の固定讀者があればどうにかやつて行けさうだ。今はこの雜誌を出すために聯盟としては實に負擔にたへられない、未だ固定讀者は二百名にも足らないから。

又加盟團體もどうかこの雜誌を利用していろいろの報告を公表して欲しい。日本の水泳界の現状をはつきり知ることはオリンピックを控へた日本水泳界にとつては非常に大切なことだ。回顧がおわびや注文になつてしまつたが。さて、本年度の日本水泳界はどこまで來たかといふことを考へて見る。驚くべきことは中等選手の躍進だ。牧野の千五百米これは現在なら無條件に世界一、餘りに躍進が目覺しいだけ私はその前途を頗る警戒しなければならぬと思ふ内田、小野田、野田といふやうな榮光にかゞやく名選手を大先輩に持つ牧野だから、まさか天狗にはならないだらう、それに見付中學校には高石や入江に

9 月



イヨイヨ インターカレゲ
の競泳試合の時が來ました。

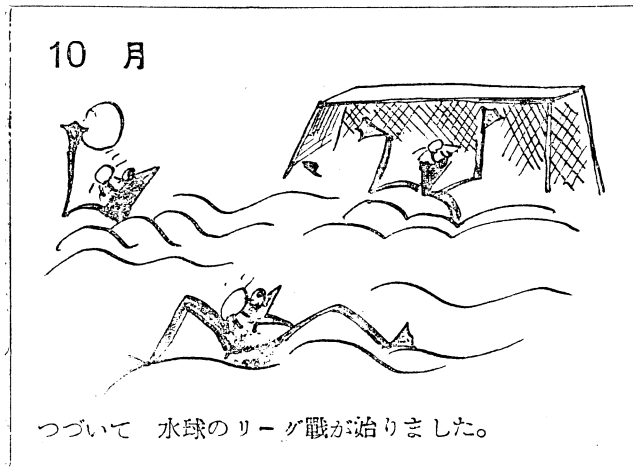
技術的には相等の點まで何の専門的コーチ無しに獨學でやつて來たダイビングだ。是れから我々が最も念頭に置いて練習せねばならぬのは更に進んだダイビングの美的方面の練習だ。此處まで滞り着ければ世界何處へ行つても恥しくないダイビングをやる事が出来る確信してゐるのである。

後に「一九三〇年度のダイビングの回顧」と言ふ題とは少々異つた方面から見たダイビングの回顧をさせて頂いた事をお断りする。將に過ぎんとする今年よりも今日を基礎とする明日の用意が必要に思はれたのでいさゝか自分が平生から感じて居た愚論を吐かして頂いた。

尙以上の言は全然第三人者として見た今日のダイビングに對する考であつて、自分の事は柵所か天井の上に置いてから言ひ出したと言ふ事を申上げながら此の稿を終る。

(昭和五年十一月十一日 葉山にて)

杉本先生があるやうに小林先生といふ日常の監督者がついてゐるのだから氣持の上で思ひあがつてスポイルされるといふやうな點は、先づ安心してゐられる。併し發育盛りの牧野のことだから身體に變調が來ないだらうかといふことが馬鹿に心配になる、實は私は去年の牧野を見て今年があぶないと思つたが極東大會で安心した。どうかオリンピックまで甘く伸して行きたいものだ。このまゝで行けばオリンピックに於ける千五百米の選手權だけは確實だ。焦ら



ぬやうに無理をしないこと、これが牧野には一番大切なこと、この點を特に、小林先生に注意を御願ひしたい。僕たちがオリンピック第一主義だとか何とかいふのも牧野の存在を前提としての話、牧野が駄目になつてはもとも子もなくなつてしまう。

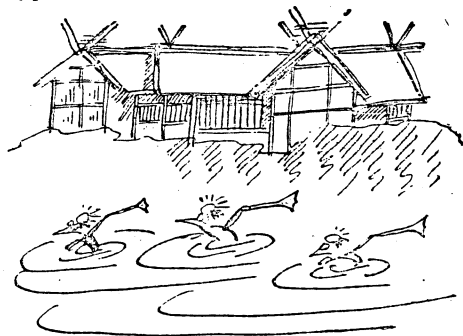
牧野と共に本年の水泳界で最も華やかな存在は横山だつた。僕は寧ろ横山の前途の方が牧野より安心してゐられるやうな氣がする。もう身體はちやんと出來てゐるし、何だか心配氣がない。横山の技術的の點については我が聯盟の參謀本部であり軍令部である競技委員の人々がよく研究してくれるであらうが、僕はどうしても長距離を棄て、貰ひたくない、極東大會に於て平泳が慘敗したのは鶴田がイルデフオンゾより弱かつたといふためのみではない、比島にはイルデフオンゾ、ヂキルムといふ實力の伯仲した二人居り日本には鶴田以外にこれを補ふものがあるなかつたためだ、だから日本では鶴田が調子が悪ければもう駄目だ。併し比島はイルデフオンゾの調子が悪ければ、ヂキルムが居りヂキルムが悪ければイルデフオンゾがある。これが比島の強味だ日本の長距離が強いといふのも牧野、横山といふ二人が並んでゐるためだ。次のオリンピックの長距離を牧野一人

にまかせるのは實に危い、どうしても横山に嚴然と控へてゐて貰ひたい、短距離の練習をやめよとは言はないが、これと平行して長距離を必ずやつて貰はねば困る。

横山が若し長距離を棄てたらばオリンピックに於ける日本の優勝の可能性は半減する。横山に僕が心配するのは長距離をすてはしないかといふことと氣持の問題だ。遠く離れた四國に一人でゐるため皆がよつてたかつて横山をゑらくしてしまひはしないかといふことが心配になる、水泳では四國の横山ではない、日本の横山であり世界の横山だ、そして今が頂上の横山ではなく、素晴らしい未來を持つ横山だ。決して天狗になつてはいけない、牧野、横山の存在が餘りに華やなので光りを失つた形ではあるが武村兄弟、田中の存在も日本水泳界にとつて無視されない存在だ。これ等の人々は當然長距離では世界のベストテンに入る人々で、今後の練習次第でクラブを敗ることは決して不可能ではないと思ふ、かうならべて見ると日本の長距離は實に多士濟々で心強い。四百米は米國の第一人者クラブを連續二回破つて一躍ボルグなき後の世界第一人者となつたカリリ兄を牧野、横山が選手權大會で破つてゐるが、この種目は今一息強くなるとオリンピックでは一寸あぶないやうな氣がする、四百米に於ける横山、牧野とカリリ、クラブの實力は全く伯仲で遠征した方が負けるといふ程度と思はれる。然しクラブは今が頂上であるし牧野、横山等は今後ある選手だからこの點強みは我にある、併し偉大な未成品カリリは今回ホリウツドアススレイツククラブに入つてみがきをかけることになつたといふから、今後のカリリは日本水泳界にとつては注目しなければならぬ相手である、短距離を見ると高石の依然たる強みに感心すると同時に片山、宮本、高橋等新進選手の活躍が目につく、來年は是非共一分を切つて欲しい、片山は背泳をやめて百米、二百米に専念するのが上策である片山はもともと背泳の選手ではなく四百、二百の選手なのだからこの點を忘れてはならない、片山の泳ぎには無理がある。四百米なら出直すことが必要だ身體の前半が、ふさり過ぎて居る、胸をはつて、頭を擧げて泳げばもつとスピードが出る筈である。ともあれ片山、高橋、宮本は今後の日本短距離を背おつて立つ人々であらう、背泳は入江が不振を極めたがこれは身體の關係だから、この冬にしつかり身體

をなすのが先決問題であらう。この種目で中泉中學校の鈴木、名古屋高工の清川が光つてゐた。今後の努力次第では相當の希望をかけ得ると思はれる。平泳でも鶴田が振はなかつたが、これは泳法にまよつてゐるためだらうから、自分の泳ぎをとり返へし得れば再び昔日の鶴田となるであらう。この種目では早大の塚原沼津商業の小池の活躍が目立つてゐるこの兩人の出現は、寂寞を極めてゐた、この種目に絶大な希望を投げ與へた、この兩人が順調に伸びて

11 月



11月は神宮鎮座十年祭ですから謹んで古式の形を泳ぎました。

行けばオリンピックに於ては鶴田の活躍と相待つてこの種目も日本にとつて有望とならう、その外インターカレッジに於ける野田、米山、佐田の活躍とインターミドルに於ける濱松一中の宮崎の奮闘も非常に心強さを與へてくれた、かく見てくれば本年の日本水泳界は高石、野田、米山等のヴェタラン級が確かな強みを示したのと同時に牧野、横山、片山、高橋宮本等の驚くべき躍進で、實に多幸な一年であつた。

1930 年の 收 獲

飯 田 光 太 郎

本年の收獲は男子の中長距離特に牧野の躍進を第一とすることは何人も異議のない處であらう。然し世界記録と對照して考へると女子二百米平泳で前畑秀子の3分12.4秒が最も傑出して居る。世界記録は3分11.2秒で獨逸のミュエ及びシユラーデルが出て居るが兩者共1928年度であつて本年は前畑に及ぶ者は一人もない。

米國の水泳關係者も前畑の進出には大に驚いて居

る。此調子で進めばオリンピックで女子の第一旗を掲揚せしむることになるものである。

牧野の1500米の19分35.2秒の記録はアルネ・ボルクの19分7.7秒より2.38%遅いが前畑の記録は僅に0.62%長い丈けである。

女子が世界記録に肉薄して來たと云ふことは昨年迄は想像もしなかつた事で本年になつて女子全體のレベルが昇昂した程度は素晴らしいものである。女子全體としては本年は世界的水準に昇りかけて來たので來年此程度の進歩が見られるならばオリンピックに出て相等戦へるであらうオリンピックの水泳は男子競泳ばかりが問題でなく女子もあり、飛込もあり、水球もある。之等の總べての種目に於て相等の成績を示さなければ水泳國として賞目がない。我國では從來男子競泳のみが優つて居たので男子競泳を中心として考へ又此次のオリンピアドも男子競泳に於て覇を稱へんとして着々準備を進めて居るのは尤も千萬で大に養成であるが出来るならば、男子競泳以外の部分に於ても偉力を發輝したいものである。其内で女子競泳が最も有望であると云ふ曙光が本年見え始めたのは喜ばしい次第である。

男子競泳の内短距離は本年は新記録は出なかつたが、從來高石一人であつたのが、大分、ライヴルが出来て來た。高石にしても三菱の社内競泳で正式の計時ではなかつたか59.4秒の日本記録を破つた成績を示して居る。

四百米自由型は世界記録には及ばないが五十米水路に於ける牧野、横山の成績は世界第一流に伍して遜色のないものである。千五百米に至つては多士濟々で牧野、横山、武村(弟)、田中四人共に世界第一流の泳者である。

水泳は本年の前半には屢應の技巧的進歩が目立つたが、後半では強みの必要が目立つて來た。インターカレッジに於ける早大チームの強みは相當心強いものであつた。

飛込はガリツェンの來朝で大なる刺激を受けたが今年はまだ其結果は見られない。一皮破つた選手が出て從來の平調を破らなければ心細い。

競泳の進歩は以上として水泳界全體としては極東大會、カリリ兄弟の招聘、神宮プールの竣功、日本游泳聯盟の更新等が本年の大なる收獲である。尙夫れ以上に大なる收獲は日本水上競技聯盟の基礎が益々強固となつて各方面のエキスパートが、夫々の部

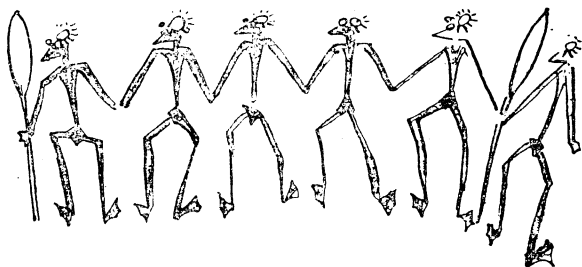
分を擔當して會務が進捗して行く様になつた事である。

水準は愈昇る

白山源三郎

1930年と云ふ年は各方面に於て大きな期待を以て迎えられたに不拘送るに當つて期待だけの事があつたと云ふのは恐らく少ないであらう。吾水泳界は其

12 月



やつと一めぐり ヤレヤレー同手に
手を取つて引き上げる事に致しました。

少ない内の優なるものであると思ふ、誠に朝日の昇る勢である。顧みれば本年の主な特徴として次の三つが數へ得られる。

1. レコードの水準が上つたこと
2. 神宮に日本中央プールが出来又夜間競技を行つたこと
3. 日本泳法統一團體の誕生

大ザツパに見た所自由型では高石と云ふ英雄が一人居て世界的の地位を主張し得るが之に續くものなく一段間を置いて大勢の人が控えて居る只其中間に佐田が居ると云ふのが一昨年邊りの有様であつた百米自由型で云へば高石が一分〇秒臺、其他の人は一分四秒臺まで離れ佐田が中間で一秒臺を出すことがあるが、二、三秒が普通と云ふ所であつた。それが昨年では四秒の邊の人が之を乗越えて三秒臺時には二秒臺を見せる様になつた。猶其勢が更に進んで本年は二秒の聲を極東大會の時から既に續々と聞くこととなり終に、片山、横山が一分〇秒臺に乗込んでしまつた。二秒臺の人は九人か十人は居る。四・五秒はザラである。私は思ふ來年は此調子で行つて零秒臺確實の人少くとも五人を得たいそうすればロ

ーサンゼルスでは其内コンデツションの悪い人が出来ても心配を要しない必ず好戦を交へ得るのと。そして此希望は實現する様な氣がする。

長距離に至つては牧野の19分35秒2 と云ふ世界を驚かすタイムが吾水泳史を飾り。400 で牧野と横山の一騎打が二度あつた。中長距離ではオリンピックで王座をネラフに足る理由がある。

背泳は新人によつて十六・七秒と云ふ所は乗越えられたが十秒には程遠い。平泳は矢張徒らに鶴田の偉大を知るのみで割合に他の人々が進まない様である。

忘れてならない事は之れ等スターの後に控える大勢の選手である。數年前ならば一流選手であつたであらう所のタイムを抱いて其不遇に嘆く色なく精進を續けて居る其底力である之が彌が上にも我水準を押し上げる力であらねばならない。

明治神宮には兼ねての希望が實現してプールが出来た。日本中央プールである。吾水泳もかくて一般競技界に名實共に確實なる位置を占め。夜間競技を實施することにより競技會の實施に一大進歩の跡をのこした。神宮プールの開設は我水泳史には劃期的の事件である。

極東大會を機として眞に全國的な吾固有の泳法各流派の統一團體結成の機運に向ひ終に秋神宮十週年祭に之が實現を見た誠に喜ぶべき事である。然し將來には幾多困難な問題が横つて居る健全な發達を希望して止まない。

其他ウオターポロ勃興、女子記録の急激な進歩、飛込界の精進、水上聯盟機關雜誌の發刊等數へ來れば際限ない。極東大會の優勝全日本大會の莊觀、全國學生聯盟、全國中等學校各大會女子各大會其他のスパラシイ成績、是等を吾等の頭に深い印象として残しつゝ後世へ記念すべき年として1930年は過ぎ行く。

一九三〇年女子水泳界雜感

南 や み 子

窓に吹きつける烈しい木枯の風、かさかさとした地に舞ふ落葉の音、もう冬が來た。といふ心持が、胸にせまつて來ます。

ところで今こうしてペンを握つてゐる私の頭には極東大會の壯嚴な國旗掲揚式の光景、星またゞく夏の夜の日本選手權大會、名古屋まで遠征した女子東西對抗のことなどが、走馬燈のやうに淡い思い出として浮んで來ます。

やがて、それが鮮明な記憶として腦裡に浮んでくるまゝに拙い筆を運ばせさしていただきます。

一九三〇年度の女子水泳界は去年のやうな布哇遠征の壯舉もなく表面は淋しいやうでしたが、質的に見ますと男子の方に劣らない程の素晴らしい進歩を遂げたと思ひます。

兎に角、光榮ある極東大會公開女子水泳に出場の資格を得たことは、私にとつては、遠大の望が叶つたのであります。

といふのは、先年大阪で極東大會のあつたとき私は女學校一年生で未だ競泳は見たこともない者でした。

當時母校より五名の水泳選手が東京を代表して出場されたのが強い刺激となつたのであります。

其の後七年を経て東京神宮外苑プールで華やかなる思ひ出を残そうとは……。

五年前はプールの横側も泳ぎきれぬ私でしたが幸ひ江島歌子さんの指導により、自由型や胸泳、飛込等の練習して後、背泳で極東大會に出場出來たのであります。

二月、三月、四月は、雨の降る日も、風の吹く日も、神田のY.W.C.A(女子青年會)プールへ通ひ親友の中川チエ子さんと、背泳の練習を致しました。そして屋外プールの水も温まる頃になり、芝プールへ通ふ様になりました。

世界的選手の練習を、見學出来るのを仕合せに思ひましたが、コーチなく、勝手氣儘なスケジュールによる練習をなし、また個人として開放され過ぎてゐる東京の女子水泳選手は不仕合せな境遇に居ることゝ思ひました。

支那の可愛らしい女學生二名が参加されたことによつて、女子水泳界も賑はひ、國際的氣分も増して來て、東洋一の新設プールに於て、第九回極東オリンピック大會の水上競技もはじまり、日本新記録、極東新記録、と次から次へと。満場立錐の餘地もない有様で、歡呼の内に、女子競泳も行はれました。

決勝一着の成績

50m 自由型 松澤 初穂 タイム 35秒

100m 自由型	荒田 雪江	タイム1分21秒4
200m 自由型	市口 房子	タイム3分 2秒6
400m 自由型	永井 峯子	タイム6分32秒
100m 背 泳	久原 寛子	タイム1分40秒6
200m 背 泳	久原 寛子	タイム3分31秒4
100m 平 泳	前畑 秀子	タイム1分30秒8
200m 平 泳	前畑 秀子	タイム3分16秒8

フォームと體力とを完成して極東大會に元氣よく活躍した永井峯子さん。

悠々として見えながら世界記極に近づく前畑秀子さん。

背泳で久原寛子さんと生田美代子さんの接戦を見たいものでしたが私も後から、泳いでゐた仲間でした。いつも試合前になると氣で負けてゐる私故、残念ですが、愚痴はこぼさぬことにして、美しい古式の花傘遊法などを思ひ出しても亦た、極東大會當時の楽しい日が偲べれます。

五月卅一日終了式後、火の消えた様に時日を経過して、七月に入り、眞夏の太陽の直射を受けて爽快な夏の海を眺めて感心してゐる暇もなく水泳選手の多忙なる時季となり、全日本選手權大會が目前にせまつた頃は、女子の選手達も、朝夕猛練習續け、寸暇もなく水と闘つてゐました。大會に好記録を出そうとしてのこの努力。私は申込はしなかつたのですが、共に泳ぎ、八月廿二、三、四の三日間の全日本選手權大會には毎日見物に出かけました。

この日、水上聯盟で招聘したダイヴァーのライリー氏の妙技、バトラー、カリリ兄弟の参加により、極東以來の盛會のうちに、中等學校選手の驚異的記録、ラツプタイムの報告、萬電の如き歡喜の聲等、その熱狂振りには、おそろしい様でした。後でその時を考へると、私達女子も、熱狂したものゝうちでありしか、と思ふと、極りが悪い感が致します。

女子部の一着の成績

100m 自由型	神谷 春子	タイム1分20秒0
200m 自由型	鈴木 里子	タイム3分03秒6
400m 自由型	永井 峯子	タイム6分27秒8
100m 背 泳	加藤 好子	タイム1分34秒4
200m 平 泳	前畑 秀子	タイム3分12秒4

四百米に於ては、永井さんと鈴木さんと市口さんの接戦が最後まで、續きました。

去年の競泳大會には、新記録を出し續けてゐたレコードホルダーの市口房子さんのスポーツ精神によ

る悪戦苦闘を見て人々はそれに同情し、感心してゐます、然し、永井峯子さんの底知れぬ實力には、市口さんも到底敵はなかつたのは、止むを得ないことでせう。

百米背泳に、愛知淑徳高女の加藤好子さんと高野菊枝さんが、二人共に、日本記録を破り、前畑秀子さんが益々、記録をちぢめて、近き將來に世界記録が日本女性によつて作られるのではないかと豫想をしてもいゝ様に思はれます。

第二回全日本女子水泳大會は、八月卅日と卅一日に、豊島園プールで行はれました。この大會の特徴は、役員が、女子水泳の先輩であること、また参加者が百人以上あるために盛大な入場式が行はれる光景など、一番印象の深いことです。

決勝一着の成績

- 50m 自由型
宮城 清子 タイム 36秒 (大會新記録)
- 100m 自由型
社本田歌子 タイム1分24秒4(大會新記録)
- 200m 自由型
永井 峯子 タイム2分56秒2(日本新記録)
- 400m 自由型
永井 峯子 タイム6分20秒8(日本新記録)
- 100m 平 泳
前畑 秀子 タイム1分29秒8(日本新記録)
- 200m 平 泳
前畑 秀子 タイム3分17秒2(日本新記録)
- 100m 平 泳
加藤 好子 タイム1分33秒2(日本新記録)
- 200m 背 泳
加藤 好子 タイム3分22秒2(日本新記録)
- 200m リレー
京都第二高女チーム2分31秒8
- 200m メドレーリレー
愛知淑徳高女チーム4分50秒 (日本新記録)

名古屋東西對抗に選ばれた選手は左の如く

- | | |
|----|--------------|
| 西軍 | 久宮安横乾鈴隱水久松池荒 |
| | 原城藤井木岐谷原井田田 |
| | (主將) (妹) |
| 東軍 | 永市前中社加高伊加横戸戸 |
| | 井口畑川本藤野藤藤江張澤 |
| | (主將) (すみ) |

九月一日女子東西對抗(名古屋清洲プール)夜汽車で名古屋に着いた一行は、連日の疲勞も癒えざるに其日の午後より大會は行はれました。

此處でも日本新記録を出してゐます。この元氣も苦しい練習の賜であると思ひました。

決勝一着の成績

- 50m 自由型
宮城清子(西)タイム 35秒8(女子大會新)
 - 100m 自由型
永井峯子(東)タイム1分22秒4(女子大會新)
 - 200m 自由型
永井峯子(東)タイム2分59秒0(日本新記録)
 - 50m 平 泳
加藤好子(東)タイム 43秒6(日本新記録)
 - 100m 平 泳
加藤好子(東)タイム1分32秒6(日本新記録)
 - 100m 平 泳
前畑秀子(東)タイム1分30秒 (日本新記録)
 - 200m 平 泳
前畑秀子(東)タイム3分21秒
 - 200m リレー 東 軍 2分29秒(日本新記録)
 - 300m メドレー 東 軍 4分27秒(日本新記録)
- | | | | |
|----|-----|----|-----|
| 東軍 | 99點 | 西軍 | 77點 |
|----|-----|----|-----|

東軍の方は東京と名古屋から選抜された方々でしたが西軍の方は全部、京都の方々ばかりでした。

歴史ある京都の女子水泳界が益々盛んであることを證明してゐます。

東京へ歸る選手役員はこぞつて、中泉高女の生徒の手にて作り上げられたプールで泳ぎ、こゝにも若い多くの選手が勵んで居られることをうれしく思ひ活躍の日が期待されます。

今年東京府立第六高女にも設備のよいプールが出来、また、十一月三日神宮記念祭にま神宮プールで府立第四高女の方々が、シーズン以外にもかゝわらず好成績をあげて居られます。

來年、日米對抗競泳が行はれるならば、女子水泳選手のためにも、米國の女子三種目競技選手を迎へていたゞける様願望してゐます。

何だかえらそうに、つまらないことを書きまして自分ながら、恥かしく思ひますが、終りに、一九三一年に於ける皆様方の御奮闘を祈つて筆を擱きます
(一九三〇年十一月十日記)

先輩の助により更 に來年も

京都府立第一高等女學校

鈴木里子

一九三〇年を回顧いたしますと、この年には武徳會の先生の御熱心なコーチと、私の在學してゐる。京都府立第二高女の校長先生をはじめ水泳部長の中尾先生や他の諸先生、そして校友の方々の協力一致の熱誠こめた御後援とによつて、まだ十五才の未熟者の私までが多くの先輩の方々をさしおいて極東大會に参加させていたゞきました事は眞に身にあまる光榮でございました。しかしこの時には四百米の決勝で、三着を二百米の決勝で二着になりました、あまり成績がよくなかつたので更に武徳會の新井先生や學校の布施先生の御親切なコーチを頂き、毎日放課後三時間づつ練習を続け夏休になつてからは猶更一心に泳ぎつゞけておりました。そのおかげか八月の全日本選手權大會には四百米で二着、二百米では三分三秒で優勝する事ができました。しかしその月の終りの豊島園での競技會では四百米で三着、二百米では二着になりました。この時非常にくやうございました。先輩の方々や友人達が「八瀬の大會できばつたらよいのだから」となぐさめて下さる一度に泣けて泣けて仕方がございませんでした。がやがて落ちついて「鈴木さんこれで力を落してはいけませんよ」となぐさめて下さる先生の御言葉を力に又一きり猛練習を始めました。そして九月の七日、八日京都の八瀬で行はれた京都滋賀女子中等學校競泳大會には二百米で二分五十七秒を四百米では六分二十七秒を得ました。その上に我が校のリレーのメンバーが二百米で二分二十八秒の日本新記録を作りました此の時には思はず心から萬歳と叫びたくなりました。同二十七日には大阪の健母會主催の水泳大會では八百米で十三分五十七秒の日本レコードを作つて優勝しました。これも皆武徳會の先生方や學校の先生方の御力によるものと心から感謝いたしております。めぐまれた環境にある私仕合せな私は來年も更來年も體力と境遇の許す限り唯々努力をいたさうと思ひます。

申上げることがござい ません

中村由喜恵

「一九三〇年の回顧」でございますが、私には何も申上げる様な事がございせん。世間を見ますれば目まぐるしい様な有様でございますが、そんな事を云々する資格は私にはございせん。

私には「一九三〇年」は平々凡々の唯の一語でつきてしまひます。

何かその平々凡々の中にもある様な氣は致すのでございますが、それが何だかといふ事は確につかむ事が出来ません。しかし何か其處にある事はあるのです。

私にはこれ以上の事は何も申上げる事がございせん。

一九三〇年の回顧

荒田雪江

一九三〇年の水泳のシーズンは、夢の如くすぎ去つて、早一九三一年の New year を迎へようとして居ます。

願れば五月下旬、東京で行はれた第九回極東選手權大會に、優勝の名譽を得た時は、どんなに嬉しかつた事か知れません。これは私の、一生を通じて忘れる事の出来ない印象の一つでせう。これも皆、先生の手厚い御指導と練習の御蔭だと深く感謝して居ります。

又其他、種々の競技が各地方で行はれましたが中でも、シーズン最後に行はれた健母會主催の女子オリンピック競泳大會には、市岡高女の松澤さんがフリースタイル百米で一分二十秒を切られたのは、私等の好奇心を、いやが上にそゝりました。

それから此大會の最後に四百米リレーで、私等四人が從來のレコードを破る事が出来たのも、喜びの一つでした。

シーズン中に行つた、レースを思ひ浮かべて何時も私の體の小さい事を悲觀して居ます。何故大きくならぬのでせうか、せめて前畑さん位に——あま

り希望が大き過ぎますが。——

もう今年も暮れようとしてゐます。私達は、次回の競技會の來るのを、大手をひろげて待つてゐます。

終りにのぞみまして、水泳界の皆様が御機嫌よく新しい年をお迎へなさいます様に御祈り申します。

もつと練習せねば なりません

市 口 房 子

1930年の回顧——私にはとてもこの様なむづかしい問題を書きます力がございませんから、ここに考へついた事を切々に書いてお許し願ひます。

今年はい皆様のおつしやる如く日本の水泳界が一段と進んだやうに思はれます。

新しい人たちがお出になり、盛んに御活躍遊ばされました御事は我が日本の水泳界の將來益々有望なる事を證明したものとて、私達水泳愛好者にとつてこの上もない喜びで御座います。

本年になりまして特に變化のありました事は從來晝間行はれてゐました水泳競技が神宮プールの完成とともに夜間行はれるやうになつた事であります。この事は水泳をなさる方にも水泳を見られる方にも都合のよい事として一般の人々に認められました。然し私は未だ夜間泳ぎました経験が御座りませんでしたのであわてました。私は晝間の方がなれてゐるせいか好きであります。けれども他の方々は男子の方にしても女子のお方にしても立派な記録をお作りになられました。その中でも世界記録をお破りになり日本の名譽を世界の水泳界にお輝かしになつたお方々もございました。これ等の事を考へますと私の如き日本記録にもなかなか及ばない貧弱なものもつともつとしつかり練習しなければ日本の水泳界の進歩について行く事はとても出来ないと思ひ少しでもよいレコードを出したいと思つて居ります。

競技は愈々正道に

鷺 見 芳

一九三〇年の水泳界は誠に好成績に終りました。私には女子の方面に付いて少し述べさせて頂きます

ならば、今年程輝かしい記録を収めたことはなかつたでせう。競技會のある毎に必ずいくつかの日本新記録が作られて、私達は喜と希望を又新にして行つたのであります。女子に於ての殆んど全種目の記録を一頁の中に綺麗に改めたことは今迄になかつたことでした。

女子の競泳が始められてから、凡そ十年経ちますが愈々これで正道に踏み込んだといふ事が思はれます。全國の人々に依つてよく理解され、權威ある競技會に向つて眞面目に努力精進される様になつたことが特に目立つて來た様に思ひます。

シーズンの終りに近付く程好記録を續出したことは、今年の努力の跡を現し、躍進のほどを示して居りますが將來に向つては誠に輝かしい階梯を造つたのであります。此上は自然に任せ過ぎず、十分の御努力を諸嬢にお頼み申上げたいのであります。

神宮プールの出来ましたことも忘れられないことでもあります。年と共に好い競技場を切に求めて居るのでありますから、一つでもそれが實現したことは何より嬉しいことでもありました。

極東選手權大會が今年我國で開かれましたことは多くの人々に多くの参考となるものを與へて行きました。又女子聯盟の主催した、全日本女子競技大會と東西對抗競技とに於て八種目の新記録を一舉に収めて、女子水泳界に遺憾のない力を發揮させる機會を與へたことも意義あることだつたと思ひます。

前畑嬢の世界記録に迫つて居る報を受けるに及びましては、女子水泳界にもますます明るく光さして明後年の萬國オリンピック大會をただ夢見る丈では終らせないでせう。

更に水上聯盟が

女子の爲に

江 島 歌 子

昭和五年のシーズンの劈頭に國際的の第九回極東選手權——全日本選手權——第二回女子競技——第四回中等對抗競技の順に皆な女子のレースが行はれ其の度毎にレコードを——新にして行き多くの收穫を得て今年の水泳は極めて好成績で終りを告げました。

この喜ばしき印象を與へられた我々は今年のレコードを標準にして回顧して見ますのに今迄自由型殊に50米に於ては35秒臺で停滞してゐる傾であつたのに中等對抗の時に松澤嬢（市岡高女）と神谷嬢（愛知第一）が共に 33.6 秒といふ優秀なレコードを出し、何れ今年度のベスト、テンが出るでありませうがこの外に宮城嬢（京都第二）荒田嬢（京二條）も奮闘して居ますし、100 米も神谷嬢が 1.19.6 を出し10秒臺になつた事は嬉しかつた事であり、松澤嬢も荒田嬢も小島嬢（橋本）も優秀でありました。200 米も永井嬢が 3 分を破り、2.56.2 のレコードを出し、市口嬢も（女子高商）鈴木嬢（京第二高女）も昨年のレコードは破つて居り、よく奮闘しました。400 米於ても昨年は市口嬢以外には、20 秒臺で泳ぐ者はなかつたのに新進永井嬢（東京）によつて、6.20.8 に縮められ、鈴木嬢も栗本嬢（京都府二）も20秒臺で泳ぐ等長距離の強味が増しました。平泳も前畑嬢（名古屋椛山高女）が幾つかのレコードを作り 200 米の如きは、世界のレコードに 1.2 秒の差であるといふのですからこの世界的になつてゐる女子平泳も此につぐよき泳手の出られる事を切望します。背泳も100 米に 1.33 秒 200 米に 3:20.6 を加藤嬢（愛知淑徳）が出して居るのですし、高野嬢（愛知淑徳）も久原嬢（京都武徳）もなかなか奮闘してゐました。此の外多くの選手の努力は一々書き記す事は出来ませんが大體にをきまして、進歩は著しいものでしたし、とも角何れの競技も確實にレコードを一新しました事によつて、我が女子水泳も末弘先生の御仰せの通り「あと一息です」と私も同感です、そして世界のレベルに達する日も近いかと思へば愉快でなりません。つひ一、二年前の泳手等も世界のレコードに近づき度い、オリンピックで技を練り度いといふ熱はあつたのでしたが不幸にして、めぐまれませんでしたが早や今日の女子も來るべきオリンピックを目標とする事は決して早計ではないと思ひます。

勿論男子の水泳をオリンピックで優勝せしめようといふ事は我々も何の異義のない處であり、大いに切望しているわけです。更に女子も考慮に入れて欲しいと思ひます、そして、指導的位置にある水上聯盟の大いなる援助を待つ次第です。選手自身も益々努力しなければなりません互いに力を合せ精進しましたならば必ずよりよき選手も出ます事でありませうし、リレーチームの一つも作つて、オリンピック

に向ひ十分に技術を發揮する事は云ふまでもなく、日本女性の品性を發揮する事は云ふまでもなく、日本女性の品性をも發揮して來られる事は我々の望む處であります。

明年度に活躍を期待します選手諸嬢は日本最高の競技會である全日本の選手權獲得にも大いに努力されて欲しいです水上聯盟といたしましても當然に有力なる便宜を與へられて共に女子水泳界の向上を協力すべきでありませう。全日本としましても女子選手が最も都合よき時季に競技會を開く必要がありますし或は男子の方と都合が悪いならば分離して行ひますのも一方法であらふと思ひますし、女子競技も獨立せしめる事も斯界を發展せしめる一因となるかと思はれます。

プールの花をロー

サンルゼスへ

永井花子

今年は極東大會、全日本選手權大會、東西中等學校對抗競泳大會及び全日本女子水上競技大會のビツク・ゲームスが全部東京で行はれたために地方の競泳熱は完全に大東京にかつさらはれたかたちで地方に於ては實に淋しいものであつた。

なるべく東京へ出かけて大會をみたいと思ふが選手生活のときとちがつてどの競技會もエンジョイすることが出来なくなつたが、それでも東京へ見に出かけられないときは新聞の記事とラヂオで僅に鬱を醫やしてゐる程度であらためて一九三〇年の回顧を明確に書くにはあまりに、何にも持合せていない、反へつて自分は皆様の清算された、頭で書かれた、大東京を中心とした一九三〇年の競泳界の回顧を讀ませてほしいと思つてゐる。

五月東京の新設プールで行はれた極東大會には是非應援に行かうと楽しみにしてゐたが、それも急に駄目になつたので毎日レシーバーを耳に A・K 中繼の放送を東京の友達から送つてくれた大會のプログラムに克明に記入して一人で楽しんだ。

皮肉なことはレースの様子を目でみるよりレシーバーを通して聞いた方が總括的に選手の活躍を掴むことができた。一番弱らされたのはアナウンサーが

ときどき選手のコース、ナンバーを間違へて明朗に「第三コースの……君は只今トツブを切つておます……」ととてつもない選手をマイクロホンの中で活躍させてスコアラーを悩ませた。ピストルの音、水の騒音、拍手、應援の聲が電波となつて流れてくるときは流石に血をおどらせた。大會最後の平泳で期待してゐた鶴田選手が敗れて比軍の國旗が竿頭高くするすると上つたとアナウンサーが放送したときはくやしくて「ラヂオなんか消へてしまへ……」とどなりつけた程興にのつた。(……勝手なもんだが) 女子競泳界として愉快だつたことは昨年競泳界の古い者達が集つて成立した日本女子水上競技聯盟が主催で第二回全日本女子水上競技大會を關東水泳協會の公認のもとに八月東京市外豊島園プールで行ひ引きつゞき初めての催しである東西對抗女子競泳大會が名古屋市外清洲プールで行はれたことである。

何しろ女子競泳界では老人組ではあるがいたつて経験のないものばかりでやることで實にあぶなかしいものであつたが幸に大會当日は聯盟の方達が態々早朝から會場へみへて氣持よく「あゝもしろ」「こうもしろ」となにかと御世話下さつたことである。

聯盟の方達が傍觀者の立場から一步進めて私達の事業に對してアドバイスして下さることは私達の切望するところで女子聯盟のマネージメント、組織、内容その他にも不備なところ、缺陷なども多く斷然考慮すべき問題もあると思つてゐるがこれも私達自身の自覺と聯盟の皆様のリードでよりよくして邁進したいと思つてゐる。

記憶に残る選手——としては永井峰子嬢が強いと思つた二百四百米では定評の通りであるが名古屋の東西對抗のとき策戦上百米に出て1分22秒でエキスパート社本田賀子を抜いたあたりはオールマイティの感がある。強く明朗で潑らつとした永井嬢の出現は一九三〇年の收穫だと思ふ。

フリースタイルでは、松澤初穂(市岡高女)神谷春子(愛知淑徳)鈴木さと子(京府二)平泳では前畑秀子(椛山第二)背泳の加藤好子(淑徳)が連続的にレコードを更新して元氣なところをみせてゐる、美しくプールに咲いたこの花を一九三二年のロサンゼルスオリンピックへ送りたいと心から願つてゐる。

1930年を顧みて

中尾保

「一九三〇年」と云ふ言葉は各方面に亘り如何に強く響いたか如何に刺戟的であつたか今更云ふまでもないがわが水泳界もまさに新時代を劃すべき最初の年でありその實績の顯著なるものゝあつたことを深く喜ぶものである。(中畧)

殊に特筆すべきは牧野の千五百米の記録である。一九二八年の萬國オリンピック大會にコニヤツクを一杯ひつけて葉巻をくゆらしながら無駄な餘裕を示しつゝ悠々として出場し十九分五十一秒八の新記録を出したアルネボルは超人とさへ云はれたがしかしこの記録は彼の力量の百パーセントを示したのであつたことは事實である。前途ある我牧野選手が卅五秒二の驚異的記録は牧野の力量百パーセントとは何人も云ひ得ないであらう。それは前途ある新人であるからである。(中畧)

たゞ高石を破るスプリンターの出なかつたのを遺憾とする。(中畧)

世界レベルに遠かつた女子部も前畑平泳嬢を始めクロールの諸嬢がメキメキ頭を上げて來たことは大に慶すべきことである。

第十回オリンピックの前年たる一九三一年を刮目して待つとせう。

前號正誤表

1. 東部中等學校競泳大會及東西中等學校大會の主催者は全國學生水上競技聯盟の誤
2. 全日本選手權大會 800 m リレー決勝 1. の濱名灣 9:31.0 は 31.4 の誤
同女子 200m 平泳決勝 1. 前畑秀子(椛山二女) は (椛山二女)の誤

研 究

水 泳 教 授 法 【2】

杉 本 傳

前號の水上競技に於て好き泳手にならんとするには素質、熱心、境遇、指導に於て好條件を有せねばならないと云ふ事を云つた。然しさうした者は仲々見付からないもので何れの學校にも毎年多くあるわけでもない。今日は私がやつて居る一般游泳の初心者教授法のお話から話して見やう。

兎に角一通り遊び得る自信を能へるのである。一年生に入學して來たものを班別に分類する第一班は全く遊び得ざるもの、第二班は如何なる方法に於ても差支ないから二十米の距離を泳ぐもの、第三班はクロール、及蛙平泳、若しくは扇横泳の相當型にはまつて出来るもの第四班は自分の得意の技（クロール扇横泳、扇平泳、蛙平泳の内）に於て二百米を続け泳ぎ得るもの此れに赤筋一本の帽子を被らせる。昭和五年度の例を擧げて見ると次ぎの通りであつた。

泳ぎを教へる以前に小學校などで既に習つて居るものもあるから二百十二名の一年生の中第四班十五名、第三班なし、第二班七十七名、第一班百二十名此れが本年のシーズンの終りに於て第四班八十七名第二班七名、第一班四名となつた二名は退學者で第一班第二班のものゝ中には病氣で醫者から游泳を禁じられて居るものも三名あつた、多くの生徒の中には特によい素質を持つものもある代りに特に悪い素質を持つものもある身體は弱くなく他のものと同様に練習はするけれども仲々要領を會得する事が出来ないこんなものも二百名の中には一名若しくは二名毎年ある随分本人も當方も骨折らされる。

學年の始まりに於て前述のやうな有様であるが全部第一班と見て陸上に於て泳ぎの形を教へる、運動場の草の上又は柔道の道場のやうな所へ行つてクロール脚、クロールの腕、呼吸の方法、扇足、左右、蛙平泳の脚、クロール、扇横泳、蛙平泳の脚腕練習

を立位、座位、臥位等に於て何回となく練習せしめるのである。一方に於て水に慣れる爲の練習を行ふ

水溫は水泳に大いに關係するから此の事を一寸言つて置く泳ぎと云つても氷が解けたばかりの冷水で泳ぐのも湯の中で泳ぐのも矢張り游泳であるが一般的に泳ぎが樂める爲には如何なる程度のものであるか、然して教育して行く爲には何の程度のものであるか問題である。日本に於て水上競技を練習するものは普通のものより餘程、冷水に於て訓練せられなければならない。アムステルダムであつた第九回オリンピック大會場のプールの水溫は十八度から二十一度までの間に於てあつたが大會一週間以前の中には雨天で氣溫十五度水溫十七度の事さへあつた。獨乙の選手權大會のあつた八月末ベルリンの水泳場の水は十七度であつた。こんな水溫で水球でも飛込でも随分練習をして居る。日本の設置の整備した所のやうに風呂なんか勿論ない。競泳は千五百米でも水に入つて居る間が二十分餘りであるけれど水球は實際に於て三十分程掛り。飛込はオリンピックの時は一仕合二時間も掛つた其間水に入つたり上つたりせねばならない競技の練習者には此の位いの低溫でも耐へ得る訓練が必要とされて居る。本年五月にあつた極東大會は十九度から廿四度餘りの間であつて競技者は非常によい水溫であつたと云はれて居る。一般の游泳者でも北歐洲のものは夏が日本の夏のやうに熱帶性でない爲大抵十七度から二十度位までの間で盛んに游泳を樂んで居るやうである。然し日本の八月に於ける房州や濱寺なんぞの海水浴客は二十五度位いの水溫では冷たくて海水に浸り得ないであらう。彼等は二十七度以上三十度位いの温水でないとならぬであらう。其れでも風があると寒いと云ふ一般日本人の皮膚はこんなに耐寒的でない。勿論こ

これは關東や近畿の都會人を中心に云つた事であるけれど。

水上競技でも低溫ばかりじゃない、フィリッピンのマニラに極東大會で遠征した日本の選手は三十度以上の水で泳がされて、泳いで居ても汗が出て仕方がなかつたと云ふ事である。かやうに熱帯での競技會に出場する爲には湯の中で泳ぐ事の訓練も必要となつて来る。

今まで話した事によつて大體游泳は何度あたりの水溫でやるかと云ふ事の見當が略々ついたと思ふが然し初心者には何の程度でやるかが問題で吾々がやつて居るのは必ずしも適當であるとは云はないが、五月の始め水溫が二十度に達したとき始めて水に入れる。後でプールの事を少し記して見たいと思ふから其のとき申しますが初心者の區域と云ふものが、吾が校のプールにはある此の區域は一米の水深の所で他と區切つてある。此の中へ一分間入れるのである一週間程毎日一分間の水慣を行はせる。二週間目は五分間而して六月の初めになると水溫は二十五度に上る事もある、毎日入る彼れ等は三十分間水中にあつても大丈夫になつて来る、六月から水中に於ける游泳の型の練習が始まる勿論五月でもやるけれど此れは餘程上手なものである、此の時季に第一班から第二班、第三班、第四班と試験を隔日位に申込みにより行ふ事にして居る。七月中旬夏休みの始まる頃になると一年生の約三割が第四班に成らないで取り残される。七、八月の夏休みのやうに朝から晩

まで水泳をしても差支ないときとちがつて彼れ等の五月、六月、七月は重い大切な學業にも精勵せねばならぬ時である。放課後の約一時間の間に於て此れ等の練習が適時行はれるのであるから、此の三割と云ふ數が残るのである。此のものを七月の末まで十二日間毎日學校に通はして泳ぎの補習を行ふのである、此の補習の結果は約一割を取残す事になり、九月第二學期始まつて、此れらが遂に前述の成績となつて表れる此れ等の残りは更に二年になつて殆んど消されてしまうものである。

以上述べた事は初心者で游泳し得るに至らしむ道程である。

水上競技に適するものを選択する機會としては主として競泳であるけれど次ぎのやうな事をやつて居る此れは單に選擇する方法でなく一般の獎勵で學校の水泳教育の向上の一方法であると思ふ乃ち毎年九月中旬に水上運動會を舉行して居る其の種目の中に「一人五十米三十人一組の千五百米リレー競泳」の各學年對抗競技があると云ふ事である。此の競技は大正十二年高石、入谷、木村等が五年級であつた年から初まつたもので其の記録は次ぎのやうなものである。

本年の夏八月茨木中學四五年級が滿洲へ旅行したとき大連の中等學校聯合軍と此の千五百米リレーをやつて大敗を喫したが此の旅行者の中には本年の千五百米リレーメンバーは僅かに十名内外であつた事を記して置く。

大阪府立 茨木中學校 學年對抗千五百米リレー競泳記録 (一人五十米三十人一組)

年 度	五年級	四年級	三年級	二年級	一年級	全級平均	優勝組記録
大正十二年	19分7秒	18分19秒6 36秒7	19分8秒4 38秒3	19分41秒4 39秒4	21分16秒2 42秒5	19分35秒4 39秒4	四年 18分19秒6 36秒7
大正十四年	18分56秒2 37秒6	18分24秒 36秒8	17分57秒6 35秒9	18分38秒8 37秒3	20分22秒 40秒7	18分51秒7 37秒7	二年 17分57秒6 35秒9
大正十五年	18分20秒6 36秒7	17分38秒 35秒3	17分45秒2 35秒5	18分35秒8 37秒2	20分10秒 40秒4	18分30秒 37秒	四年 17分38秒 35秒3
昭和二年	17分39秒8 35秒3	17分29秒4 34秒9	18分18秒 36秒6	18分32秒 37秒	20分41秒 40秒3	18分53秒4 37秒1	四年 17分29秒4 34秒9
昭和三年	17分32秒2 35秒1	17分34秒4 35秒2	18分02秒4 36秒1	19分26秒8 38秒9	20分07秒6 40秒3	18分37秒8 37秒3	五年 17分32秒2 35秒1
昭和四年	17分22秒4 34秒7	17分31秒8 35秒1	17分51秒8 35秒7	18分17秒2 36秒6	19分40秒7 39秒8	18分8秒8 36秒3	五年 17分22秒4 34秒7
昭和五年	16分52秒4 33秒7	17分6秒6 34秒0	17分18秒4 34秒6	17分46秒2 35秒5	20分39秒0 41秒3	17分55秒3 35秒8	五年 16分52秒4 34秒7

下記の數字は一人平均タイムである。

アメリカンクロール泳法 其一

ジョニー・ワイスマューラー原著

神戸商業大學水泳部譯

白山源三郎校

はしがき

本原著を初めから終り迄完譯にすれば徒に貴重な紙面を費す虞があるので、泳法に直接関係した點だけを譯し他は抄譯することにした。此の點豫め御承知願ひ度い。

原著は Swimming the American Crawl.

By Johnny Weissmuller in collaboration with

Clarence A. Bush, である。

目次

- 序文 クラレンス、エー、ブツシュ
- 第一章 新記録作らる。
- 第二章 必要なる素質。
- 第三章 私の泳法。
- 第四章 試合に於ける諸注意。
- 第五章 他の選手の泳法。
- 第六章 クロール泳法の改良。
- 第七章 私の練習法。
- 第八章 善きフォーム並にスピードの維持方法。
- 第九章 食餌攝取法。
- 第十章 呼吸法の原則。
- 第十一章 呼吸調整法の完成。
- 第十二章 出泳上の諸注意。
- 第十三章 基本的クロール泳法の修得。
- 第十四章 私の経歴
- 第十五章 試合に出場し始めし頃。
- 第十六章 退歩から復活へ。
- 第十七章 長距離界に進む。
- 第十八章 オリムピック大會に二回出場。
- 第十九章 アマチュア界引退の聲明。

序文 クラレンス、エー、ブツシュ(抄)

ワイスマューラーの泳法如何は多年水泳界の疑問であつた。彼の泳法を目撃しても、水に遮られて之を明にすることが出来ないから、此の疑問は、ワイスマューラー自身によつて答へられねばならなかつた。然して彼がアマターから引退した爲に、此の貴

重なる解答を得ることが出来る様になつた。

本書では、ワイスマューラーが親しく讀者に第一稱で語つてゐる形式を取つた。彼はこの事は餘りに自己的であるとして嫌つたけれども私は、此の形式こそは一般の人士の要求して居るものであり。又一般人士には此の形式でする必要があると思つたので強ひて、之に據らしむることとした。従つて讀者は本書に於て彼が「我輩は」と書いてゐた所で、直ちに彼を自惚の強い者だと定めては困るのである。彼は世界的に有名な今日と雖も非常に謙讓な人爲りを持つてゐる。従つてもし讀者が少しでもきざに感じらるる所があるとすればそれは私の罪で彼の與り知らない所である。

アメリカンクロールには決して彼に始まるものではない。彼は多くの先人の得たる知識を取捨選擇して獨特のものを作り、世界一の地位を獲たのである。之に對しては、コーチ、バクラツチ氏の努力に俟つ所大である。

私は本書の共著者として、彼の「自叙」を江湖に推奨することを大なる誇りとするものである。

第一章 新記録作らる。(抄譯)

所はサンフランシスコ、フレイシエイカープールギラギラする太陽、紺碧の水、白い水路線、熱叫せる觀衆、色とりどりの光景である。

百米自由型、左右に二人宛の好敵手、世界記録が作らるるものと期待されてゐる。緊張の餘り、一人はフライングをした。私は未だ嘗てフライングをした事はない、之については後に説明する。

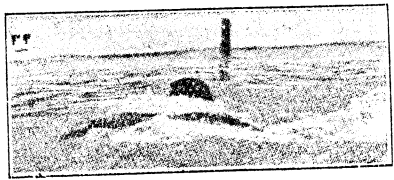
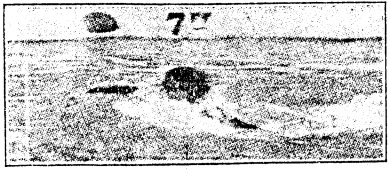
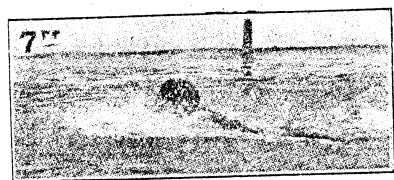
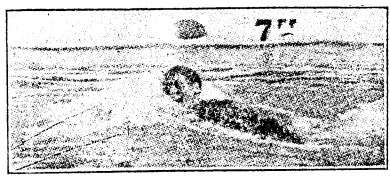

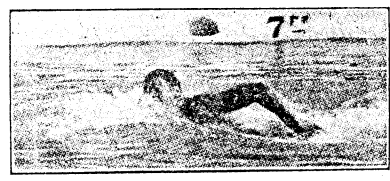


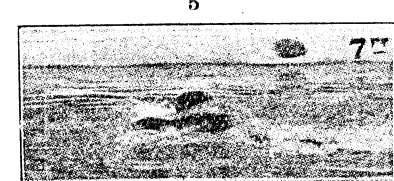

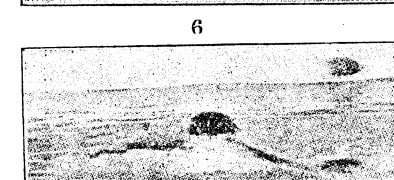
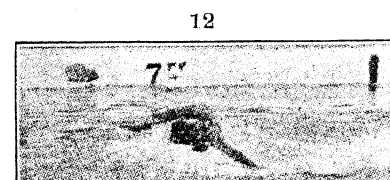
用意、ドン、殆んど同時にゴール目掛けて跳込んだ、私は左右に曲ることなく一直線に泳いだ、私は一ストローク毎に一呼吸をした、呼吸する爲に横向くときには水路線が決勝點を見る。室内プールで泳ぐ者は眞直ぐに泳ぐ爲にプールの底の黒線を見る入があるが之は室外プールでは失敗することが多い、跳込み、息の取り方、眞直ぐに泳ぐ方法等について

は後に説明をする。私は試合に於ては、敵を見ないで一人で泳ぐことにしてゐる。之に對して私は長い選手生活に就て二度丈敵を見た事がある。その中の一つは丁度この百米の試合であつた。相手は紐育少年倶楽部のジョージコヂヤツクであつた。彼は私の

の新記録は後に國際水泳聯盟により世界最高記録として公認せられた。

第二章 必要なる素質(抄譯)

泳法の研究に先立つて、水泳特にクロールに必要な體格について述べる。

<p>一、左腕を低く伸ばし、手首を肘と肩より前に水に入れるとする所。</p>	 <p>1</p>	 <p>7</p>	<p>七、左手を掻き終つたときには、右腕は將にキヤツチをせんとする。</p>
<p>二、左腕はキヤツチを掻き進め、未だ掻き進めなから、手首は掻き進め、かんとする。</p>	 <p>2</p>	 <p>8</p>	<p>八、左腕を前に持つて來ると、息を吸ふ爲に顔を横向ける。</p>
<p>三、右腕を前に戻す爲に水の上に出した時、左腕を引き始める。</p>	 <p>3</p>	 <p>9</p>	<p>九、左腕を曲げて前に戻す間は、尚ほ息を吸つてゐる。</p>
<p>四、右腕を前に持つてくるとき、力を抜き、左腕は引き掻きの半ばにある。</p>	 <p>4</p>	 <p>10</p>	<p>十、左の手先を前腕は全か、そし下顔の水から吐き始め、鼻を上げ、鼻を高く持上げる。</p>
<p>五、右腕を尙力を抜いたまま前に持つてくるとき、左腕は引き掻きから押しやりになる。</p>	 <p>5</p>	 <p>11</p>	<p>十一、左腕を前に伸ばし始める時には肘と肩を高く持上げる。</p>
<p>六、右腕が前に伸びた時に、左手は押しやる。</p>	 <p>6</p>	 <p>12</p>	<p>十二、一回掻き終ると少しも止ることなく、直ちに次の一掻き始める。</p>

隣の水路にあつた。彼を見たときに私は充分ストロークしてゐない事に気がついた。彼は私と並進してゐたのに、私が彼を見てゐるうちに二呎許り前進した、然し私は慌てなかつた。後十米である然も彼は二呎許りリードしてゐる。此の十米を私は懸命に泳いだそしてコヂヤツクをタツチの差で破つた。記録は五十七秒八であつた。従來の記録は五十八秒、此

コーチ、バクラツチによれば、私はクロールに理想的な體格を與へられてゐる。

昔の水泳家といへば大抵胸の廣い頑丈な人であつたが、バクラツチはかますごの様な細長い魚が巧みに泳ぐのを見て、水泳選手は瘦形の者に限ると考へた。私がバクラツチの所へ始めて行つたときには身長六呎二吋體重百六十封度で細長く瘦せてゐた。

然し骨張つてはゐなかつた。當時の水泳選手の中で一番背が高かつた。今私の身長は六呎三吋體重は百八十五乃至百九十封度あるが、私に始まつて其後の有名な水泳選手は、男女を通じて殆んど全部瘦形の人である。

瘦形の方は、速泳に必要な力を發達せしむるに適するのみならず、筋肉を弛めて、血液の循環を旺盛にし疲勞を少く、することが出来る。尙其の上に瘦せてゐると抵抗も少く、身長が長いと身體をうねらして、前進力を作り出すことも出来る。

私の頭は普通の大ききで、顎も出張つてゐないから顔に抵抗を受けない。又私の肩は可成廣く、手を伸ばし切つて力を充分に入れることも出来るが、肉付が適當なので大した抵抗を受けない様になつてゐる。私の胸は肺活量の大きい上に充實してゐる。腰の方から足先にかけて次第に細くなつてゐるので茲にも抵抗を受けない。私の腕脚共に長く、手足の指も長くて水を有効に搔く事が出来る。

水泳以外の一般の運動競技では突然、瞬間的に筋肉を緊張せしめる事が必要であるから、此の種の運動をする人の筋肉は短く強固に出来てゐるが、水泳では之と反對に、絶えず力が平均して流れる必要があるので水泳家の筋肉は長く軟く弾力性がなければならぬ。水は容易に變形するけれども固い物質で、石さへ沈むには緩く動作しなければならない、急に大きい力を入れても、効力が少いのみならず疲勞が大きい。

此の爲に、他の競技の萬能選手は優れた水泳選手に成れないし又、一流の水泳選手は他の競技に秀でることは出来ない。イリノイ運動俱樂部に他の競技に優れた人々が泳ぎに来るのを見てみると、彼等は非常な力量を示すのであるが直ぐに疲勞して終ふ。之は彼等が呼吸の取り方を知らないのと此の筋肉の相違、水の特質を知らない爲である。水泳以外の競技では、筋肉を瞬間的に緊張せしめ一時血行を止める練習をするが、水泳では筋肉は常に弛めておかなければならない。水泳には長い軟い弾力のある筋肉が必要である。又身長の高い人は長い筋肉を發達させることが出来るから有利である。

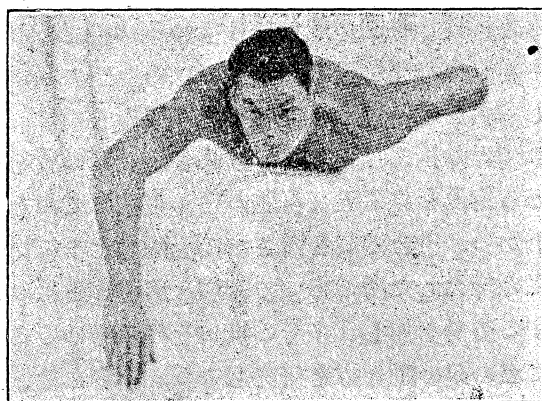
骨は元來石の様に重い、肉は軽く浮游性があるから、骨が細く肉が好く附いてゐる人は水泳に適してゐる。一般に女子は男子に比して、此の點では水泳に適してゐる。私は瘦形であつたし骨も細かつた

のである。

又水泳選手は一般人に比して、強い大きい心臟を持つてゐなければならぬ。アルネボルグは馬の様な心臟を持つてゐるといふことだ。

完全な泳法を會得するといふ事を離れて、世界記

クロールに於ける腕と足の使ひ方



第一圖 左腕を水上に上げて前に戻し初めると右腕を丁度肩の前で搔き初める。

録を作るには大體以上の様な素質か要るので、私を始め一流の選手は皆右の様な體格を與へられてゐた。私が多くの泳手を破り得たのは以上の様な適した體格を持つてゐた上に、バククラツチの指導の下に完全な泳法を會得したからであつた。

私は十六才のときバククラツチについてから、形の出来てゐない粘土細工が完全な形を與へらるる様に、仕上げられたのである。

第三章 私の泳法(完譯)

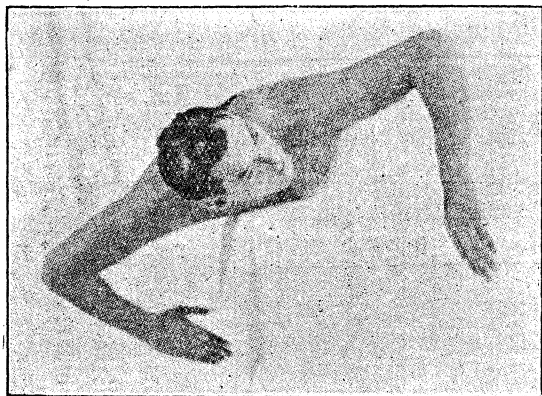
茲に私がバククラツチの指導の下に會得したストロークの寫眞がある。

顔を下向け手を前に足を後に伸ばしたまま、水面に平にスタートして、丁度跳込により達し得る最大距離に達した時、私は右手を引き始める。此の引張りは下向きであつて、オールの様には外向きではない外側に向けて動かす時には肩の筋肉の角度が悪くなつて力を入れることが出来ず肩の筋肉に凡ての力を負擔せしめることになる。腕は肘で曲げて、力をゆるめ、力の負擔を肘と肩とに分擔せしめる。右手が腰に近付いたとき、力を抜く。

此の時には私は左腕を前に伸した儘水の表面においておく。右腕が腰の所で力を弛める一瞬間前に私

は左腕を引き始める。右腕は肘を曲げて水の上に出す。右腕を水から出す時には筋肉は全く力を抜き、水の上で前に戻して来る迄力を抜いてゐる。

茲で腕を曲げるのは筋肉を弛めるのに最も重要であつて、正しく曲げなければならぬ。多くの泳手は



第二圖 左腕を前に持つてくる。時の中ばを示したものである。(手首を水から出す様に腕は高く持ち上げる)右腕は、ストロークの丁度半ばで、引掻きから推やりに所る相である。

腕を曲げてゐるつもりで居るけれども、正しくは曲げてゐない。彼等は腕を水面に平行に持つて行く、之では前腕と肘の筋肉を休ませることが出来ないからいけない。上搏は上げなければならぬ、肘は上向けて前腕は殆んど垂直に垂れる様にしてから振り子の様に之を前に運ぶかうすると前腕と肘との筋肉は休められて力の負擔は肩に掛けられる、肩は大きく強いから造作なく之を負擔することが出来る。

右腕を水の上で前に持つて来た時に、私は左腕を水の中で掻いて前進する。そして頭を左に廻す。右腕が一杯に伸切ると私は水をキヤツチする。そして左手は肘を曲げて水の上に出す。

力を弛めて右腕を出したときには、腕をもとに戻し息を吸ふ爲に身體を揺らねばならないから身體は少し左の方に上る。私は顔を水の上に出す爲に甚しく頭を廻す必要がない。何故なら私の進む速力の爲に水先にコップ或は皿の様な穴が出来るから、息を吸ふには頭を少しも上げないですむからである。私は只頭を廻すだけで、頭の中心は、依然、眞直ぐ前方を向いてゐる。

顔が水につかつてゐるうちに私は鼻から息を吐く顔を横に向けた時に口から息を吸ふ。之は水中に於

ける呼吸法の根本的なものだから十分に明にする必要がある。息は口から吸つて鼻から吐け。之には種々有利な理由がある。それについては本書第十、十一兩章に於て、呼吸法を詳述するときに十分説明する扱手の掻き方に戻ると、息を吸つた時には既に右手は運動を始めてゐる。——腕を次々と連続して廻すときには、何時でも水を前進の爲に押してゐなければならぬ。左腕が前に来た時には、私は顔を再び水の中につける。

以上で私は兩腕を一回半即ち右腕が腰迄来た所で一回半、左腕が前で水をキヤツチする所で一回——したことになる。私は跳込んで兩手が伸びてゐる所から説明を始めたのであるから、泳いでゐるうちは兩腕に一定の間隔をおかなければならないとすれば右手は左手を始める前に半回先に掻かなければならない。

私は腕で水を掻く時には、肘を約四十五度の角度に曲げる。腕を前に伸す時には尙甚しく曲げる。之によつて私は前腕をぶらぶらさしつつ前に持つてくることが出来る。腕を曲げずに外側に伸ばした儘前に持つて来るのは不細工であるのみならず多くの勞力と時間が要る。私は腕を前に運ぶとき、腕が伸び切つた後始めて水につけるのであつて、之でこそ水を掻下すのに適當なキヤツチが出来るのだ。

この腕を前に持つて来る所は、茲に掲げた寫眞では水が飛んでゐる上に、動作は寫眞に取れな



第三圖 足首の動き方を示したもので左腕は押切つた所である。

い位に早いので明瞭でない所もある。腕の適當な用ひ方については尙後に詳しく分析するつもりである私の顔が大方水の中につかつてゐて、肩の少し上

の所で水を切つてゐる所に御注意願ひ度い。然し、左腕を上を擧げる毎に私は首を軸として、顔を左に廻して大きく息を吸ふ爲に口を水上に出す。その後私は又顔を素早く水中に浸ける。此の呼吸の時間を長くすると正しい姿勢が崩れて、身體が甚しく揺れる。私は常に平衡な姿勢を取らうと努めてゐる、身體が大きく揺れるのは完全なるクロールではない。

私が左腕を上に出して、息を吸ふ爲に顔を左に廻したときには、身體が幾分揺れてゐる様に見えるけれども。私は身體を決して揺つてはゐない。私が顔を廻し右腕を適當に搔き左腕を上げてゐるので、胸が振れてゐる様に見誤られるけれども、私の背を示してゐる寫眞を見ると、身體が殆んど揺れてゐない事がわかる。一方の肩を落さずに、兩肩を平に保つ事は私の努力した所であつて、肩を落すことは私の前進する姿勢を崩し、多くの抵抗を作るものである。

次に私の足の動き方を研究しやう。讀者には、足は只眞直に上下に早くしばいてゐる事がわかつてゐるだけである。私は兩脚、踝、足指を出来るだけ伸ばして左右に餘り開かない。バタ足を打つときに、上下の足の間隔は、最も大きい時で約十六乃至十八吋である。

私は一寸膝を動かすほかは脚は殆んど眞直ぐに伸ばしてゐる。膝を使ふのは脚をしなやかに保つのみならずうねりによつて生ずる前進力を得る爲である。

バタ足では、原動力は腰からくるもので、腿の筋肉を使ふのである。バタ打ちは、膝から脛に及ぶので、踝は蝶番の様に動かす。

一寸見ると簡単な此のバタ足でも、讀者がやつて見られたら、案外難しいものだといふことがわかる。腕を使はないでバタ足だけするときには餘り早くは進まない。實際前進するといふ點から言ふと、之だけでは殆んど靜止してゐるといつてよい。なかなか進まないのである。バタ足から前進力浮力を得るには秘訣があるのだ。

先づ第一に、私の足は常に水面より下にあるが、讀者にはなかなか之が出来ない。バツクラツチの指導によつて私は足によつて常に有効に推進力を得ることに成功した。其の重なる値打ちは、之によつて速力が加はるといふよりは寧ろ、足によつて肩を高くし背を反らし、前進に適當な姿勢を取ることが出来る點に在る。

私は胸と肩とを水中で高く保つて泳ぐ、之によつ

て私は自動艇の様に前進に適當な姿勢を取つて、抵抗を最も少なくすることが出来たのである。私は、過去現在を通じて他の水泳選手の取れる泳法よりも高い姿勢で泳いでゐる。高い位置で、特別の力を用ひないで高い姿勢を持ち続けるには或程度迄早く泳がねばならぬ。然し一度此の姿勢を會得した時には、低い姿勢で遅く泳ぐのと同じ勞力で早く泳ぐ事が出来る。胸を高く取る此の姿勢によつて、私は背を反らす事が出来て、多くの泳手が息を吸ふ爲に顔を水の上に出さうとして肩を揺つて作つてゐた無理を避ける事が出来たのである。胸と肩とを高くし、背を反ると足が水中に沈んで常によく利いてくる。クロールではバタ足を上下にすると往々足が浮いてしまつて、その結果姿勢の悪い時には水を度々バタつかせるだけで足は利かなくなる。それで私が胸と肩とを高くせずに泳いだ時には、足を水中に沈める爲にバタ足の力を抜かねばならなくなる。

此の浮揚力を足から得つつ足を常に沈めて有効に利かすことは長らくやつてゐるうちにふとしたことから會得する他はない。

私は又足首を鳩の足指の様に動かしてゐる。それでそのこつを書くのは益々複雑になつて来る。兩足の足首を鳩の足指の様に動かしつつ、バタ足を眞直ぐ上下に踏むと、足首が途中で衝突する。そこで私は足指を内外に斜に交互に喰違はすことにした。私は茲では、足指を單に足の延長と見て、獨立に動く肢體とは見ない。

私は足を踝の所でうねらす。これによつて私は足の甲を下け踵をあげるときに夫々推力を受けることが出来る。もし私が足を固くしてゐると、下に動かしたときには甲に水が當つて前進を妨げることになる。

此の足指を内外に喰違ひに動かすことと、踝を蝶番の様に動かすことは無意識の中に出来る。踝に本當に力を入れてゐなければ、足は自然にそうなる。

足を斜にはたくのは、背を反り胸を高く保つに必要な前進力を得る爲に上向きの推力を作る爲である。大抵の泳手は腰から爪先迄を一本の固い棒の様にしておかうと思ふので、足首を有効にはたく様に踝の力を抜くには可成の練習が要る。

かくの如く膝を少し使ひ、足首をうまくはたかねばならないからバタ足は可成複雑して来る。或人は

之を踏足運動と呼んでゐるが、バツクラツチは鞭打ち運動であると言ふ。何故なら、私が兩足を鞭の様に使つて、脚の各部を適當にうまく用ひて、凡てのものに恐ろしいはたきを與へてゐるからといふのである。この鞭打ちに推進力があるのだ。

足の事を考へるときに、一度此の不思議なこつを覺えたときは、足を忘れてしまふ様にすることが大切である。私は、足がどうなつてゐるかに就いて考へたことがない。

其理由は手から出る速さに較べると非常に推進力が少いからで、短距離競争で手が全速力で其の効率を發揮してゐるときには足は實際上引づられてゐる様な有様である。足は主として姿勢を保つ爲に用ひられるのであつて、足を使はないと、足か水中に沈んでしまふから沈まない様に使ふのである。私は足

を用ひて、背を反らし、胸を高くしそして肩の背部を水より出し肩の前部を殆んど全く水上に出す様にする。

完全なクロール泳法では足は、主として此の姿勢を保つ爲に使ふのだと解するのが正しいのであつて足によつて本當に前進力を得やうとすれば五十碼も泳げば疲勞し切つてしまつて、然も手は前進に十分役立つてゐないといふ結果になる。他の泳法では足が重要であるものがある。然し足又は腕の何れか一つが最もよく用ひらるべきものであつて、推進力を與ふるにつき足と腕とが等しいといふことは有り得ない。クロールにあつては腕は總前進力の七十五乃至九十パーセントを與へる。

(其一是急いだったので共同譯述の暇なく殆ど神戸商大の小山君のみの努力になるものである)

寒中水泳の醫學的研究

深 山 杲

本誌に於て醫博太田氏が毎號興味あるスポーツ醫事を掲載され、吾人に益さるゝ處眞に大いなるものあるは感謝に堪えない次第である。

然るに今回編輯當局より、私にも何かスポーツ醫學的なものを連載せよとの嚴命に接し、若輩淺識なる私がどうしても何か書かなければならなくなり、其の僭越なるを恥づると共に其の責任を全うし得ざるやも知れない自分を眞に情けなく感じる次第であるが此處に取敢へず一篇を載せて戴く事にする。

何かもつと適當な題材をと思案を回らしたけれど生憎く未だ材料の整つてゐないものが多いので、幸ひ前號に於て太田氏が日本諸流泳法の醫學的研究に就て御執筆になつたので、其の續篇としては甚だ貧弱だが時節柄寒中水泳の醫學的な觀察に就て聊か愚考を述べ敢て識者の御叱正を乞ふ次第である。

御承知の通り日本に於て古來、中水泳と稱する行事が各地で毎冬行はれるが是が如何に吾人の肉體殊に循環器系統の器官に對して影響してゐるであらうかと云ふ事は醫學研究家にとつては甚だ興味ある問題の一つである。

幸ひ私は京都に於て斯界の重鎮たる京都武徳會踏

水會が毎年行つてゐる、寒中水泳に就き大澤範士の御斡旋により過去數年間此の調査を爲し得る機會を與へられたので此處に其の調査報告を大略申上げたいと思ふ。

偕て、之の寒中水泳は毎年一月五日より三日間京都疏水ダムで行はれるのであるが、水温は攝氏2.5°C乃至4.5°Cであつて或時は膚をつん裂く吹雪に凍え或時は名物の底冷えに思はず縮み上るやうな寒い日許りであつた。而かも、この寒さにも拘らず雄々しくも水に飛び込む人々は凡べて水泳に經驗深き男女學生でその服裝は男子は禪一つ、女子は水泳着一枚で殆ど素裸にも等しく何一物も防寒的な準備をしないのである。そして各得意のクロール或は日本泳法を行ひ平均二三分間で水から上つて來るのであるが永く水中にある人では十六分間もゐた事があつた。けれど別に意識を失ふやうな事はなかつた。

私の測定した例數は男女併せて約百十數例であるが凡べて、水泳後皮膚の色は全身眞赤となつた。之は毛細管の血壓測定の結果毛細血管の弛緩に因する故と決定した。申上げる迄もなく寒冷の故に毛細管の緊張が痙攣したのである。

次ぎに殆ど全例に亘つて上陸後約五分経つた頃に甚しい悪寒戦慄に襲はれるのを認めた。尙又一例に於て不整脈を來したものを認めた。之等は凡べて寒冷に依る中樞刺戟作用に他ならない。

次ぎに最も興味ある脈數並びに血壓に及ぼした影響に就て總括的に述べて見よう。

第一表 水泳前後に於ける測定値平均數

	脈 數		血 壓			
			最 高		最 低	
性 別	男	女	男	女	男	女
前	98	102	122	109	61	59
後	119	115	142	120	75	72
差	+21	+13	+20	+11	+14	+13

之を觀ると男女共脈數血壓は總べて水泳後著しく増加してゐるが、その増加の絶對數は凡べて男は女よりも多く大體下記の様な比率をなしてゐる。

脈 數 男 : 女 :: 1.6 : 1

最高血壓 男 : 女 :: 1.8 : 1

最低血壓 男 : 女 :: 1 : 1

之等の變化は運動に依ると考へるよりも寧ろ寒冷の爲めに末梢血管が收縮し、従つて血管容積が著しく狭められて自然血壓が最高最低共に高くなつたのであらうと推察される。其故に女は男より皮下脂肪層が多いから寒冷の影響を蒙る事が少なく、爲めに比較的その變化の程度が僅かで済むものと解される

諸て、之等の變化した數値は水泳休止後どう云ふ具合に恢復するかを調べたが大體標準的な下記三名の男子に就て其の時間的經過を數字に表はして見る事にしよう。

第二表 水泳休止後時間經過と變化數値との關係

時間經過		前	直後	十分後	二十分後	四十分後	六十分後
脈 數	K氏	120	160		120	104	100
	S氏	96	120		100	100	96
	M氏	88	120	88	96		
最高血壓	K氏	126	151		114	120	112
	S氏	136	173		135	132	135
	M氏	133	180	135	130		

最低血壓	K氏	54	63		66	71	66
	S氏	72	82		82	89	89
	M氏	75	90	85	85		

斯の如く脈數及び最高血壓は共に略同様の經路を辿つて二十分乃至一時間以内に殆ど水泳前の値に恢復してゐる。唯最低血壓のみは一向に恢復の兆候を認めず寧ろ其の値を大にする位であつて一時間を経ても殆ど直後と變る處なく甚だ恢復が遅延してゐる之は全く血管壁の收縮が容易に恢復しない爲めぢかないかと考へられる。

序でに寒中水泳前後に於ける尿中の蛋白及び其の沈渣の顯微鏡的検査の成績を附記して此稿を擱こう

第三表 水泳前後に於ける尿中の蛋白及其の沈渣成績

例 數		蛋白	沈渣
13	前	無	異常物ナシ
	後	無	異常物ナシ
21	前	無	異常物ナシ
	後	有	12例ニ於テ赤白血球、表皮及磷酸鹽アリ
1	前	有	磷酸鹽アリ
	後	有	赤白血球、表皮、チリンデル及ピチリンデロイドアリ

即ち男三十五例の尿を調べて見た結果其内十三例は前後を通じて何等異常を認めなかつたが二十一例は上記の様な異常を認めた。併し之は決して憂ふるに足らない事であつて唯全く一過性のもので寒冷の爲め、血行障害が起り延ひて腎臓の滲透性が幾分高まつた故に過ぎない。尙前後兩尿に異常を認めた一例は豫て腎臓炎を患つてゐたものであつて斯かる變化のあるのは宜なる次第である。

之を要するに寒中水泳が吾人の身體に及ぼす影響は殆ど凡べて一過性のもので此の實驗成績から判斷しても解る如く健康者である限り何等憂ふべき異常を來すものではないと信じ得られる。「終」

泳者に必要なるスポーツマッサージ

相 田 徳 治

マッサージなる語はギリシヤ語の捏る或はアラビヤ語の壓すると言ふ語より源を發して居る。

マッサージは何時代から行なはれたか

これはかなり古へから行なはれたのである、現代醫學の祖ヒポクラテス氏は盛が治療に應用せられた事は事實である。我が國では支那より渡つて來たのである。文武天皇の制定し給ふた大寶命に宮室の醫官の制度に按摩博士の名が見うけられる、けれども現在の按摩とはいさゝか異なり主に外科方面を扱つてたらしい、今日各地に散在して居る杉山流、吉田流の二大流は徳川の中期に盛に起つたのである。

マッサージの主眼とするところは血液淋巴液等の流れを佳良にす即ち新陳代謝を盛にならしむるに他ならないのである。

日本按摩とマッサージとはどちらが有効かと言ふ質問をよく受けるが、これはどちらが是か非かを容易に斷定出來ない、これは疾病の如何によるのである。

技術の方面から申すとマッサージより日本按摩の方がはるかに優れてゐるのである。唯按摩は學理的に研究が不十分であるのであるから日本按摩の長所を取り、そしてマッサージと併用する事が最も合理的であると思ふ余が往年Cクラブ君にマッサージを施すに日本按摩特有の難手技（尖手）を行つた時彼は非常に氣持ちがよいと言つて居られたクラブ君

はなかなかマッサージに理解があつて彼自身もいさゝか心得て居られた様だ。

現今の様に盛に各競技の行なはれる時代に選手自身が多少なりともマッサージを心得て居られると言ふ事は必ず有効であると信ずる。各國では盛んにマッサージを競技者及び監督の諸氏が心得てゐられる、彼のチャールトン君はなぜ好記録を生むか彼には試合毎に必ず2人のマッサージ技師がつきまゝとつて細心の注意をおこたらないのである去る萬國オリンピック大會の時など濠洲では、3人のマッサージ師を送つて居る。去年來朝したドイツチーム監督の語られた語は余の腦裡より永久に去らない。我がドイツチームの秘策は選手は練習が済むと直ちに入浴し後で直ぐスポーツマッサージを行ふことで之が我等チームの勝利の因であるとなるほど一理ある語だ。余が五月の極東大會に見受けたのであるが某選手があまり無理な練習の結果精神的並に肉體的に疲勞して豫想通りの記録を作れなかつたと非常に残念がつてゐた休む前に過量のアダリンを飲んで床に就いたと白狀された此の事實が泳者諸君の頭腦にどうひびくかは知らない、けれど過度の練習は勿論必要だが此のマッサージも缺くべからざるものと思ふ。來年より文部省の水泳講習會には是非ともマッサージを加へて頂き泳者は大いに泳法と共に研究されん事を望む。

(1930. 11. 1)

プ ー ル 建 設 に 就 て

横濱市公園課 村 田 登 見

一躍我水泳が名を世界に擧げて以來プールの建設雨後の筈の如く日醒敷實現を見ることは慶賀至極に存じまするが、その出來榮に必要條件を具備せざるもの多々あるは當初に於ける研究、調査に欠くところあらんか亦は不足なる工費を以て無理矢り實現を急ぎし結果ならんかと思惟せらるゝのである。

何事に依らず創業期に於ける仕事は斯くあると一般の視る處なるも、今後のプールは國外のものに劣らざる理想的設備を施して戴き度いと希ふ次第であります。

プールは利用又は構造により種々なる名稱に分類され、これが内容も相異せる條件を必要とすること

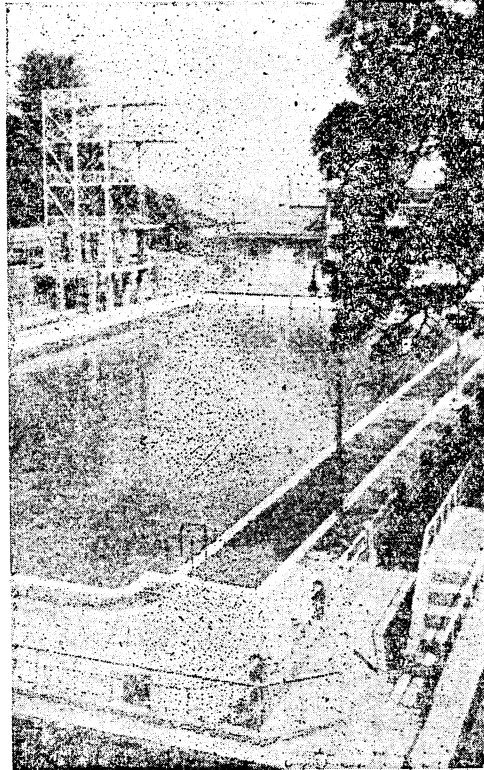
は勿論であります、競技用プールは正確なる距離に仕切り總ての「良コンデション」の下に於て競泳を行しむるものにて、保健の目的で海水、温泉、軟水等を御都合本意の箇所に建設遊泳させるのとは非常なる相異がある。

プールに就いて多くの注意可爲事項あるも其一端を申述べんに第一位置の選定である交通便にして、周圍自然環境の明眉を欲する。湛水清澄、水槽白色なれば、コバルトブリュー色を呈し、廣々として芝地に圍まれ、常緑、針葉樹、によつて風致を副へられたプールに泳ぐ人魚の態は、全く美しき一幅の繪であるから。

素人の水質検査に失敗するのは清澄なるや否を檢するにバケツに一ばい汲み底まで明瞭に見えるから善からう位で済ますといざプールが竣功し満水をなすと底部のコースラインが充分に見へない。プールの濁水程不愉快なものはない。海水プールに使用する水量を淨化もせず海水より直接引導するの不可なると同じく濁れる河水を、そのまま使用したり、甚しきは池の中に間切りをして練習されることは文明國人としてのプールとは申難い。

次に水量の査定である。鑿井水に依るものならば一時間に何程の湧出量を得らるやを檢し。プールの所要水量を少くとも拾時間以内に満たす水量を求めらば最良で、地質良好、井徑も大きく且つ深さ

も充分に堀鑿を行ふも一時間三千五百立方尺以上の量を求め得る井戸は頗る稀であるが故に水道を併用することを考へねばならん、水道の設備なき土地では之に類似する設備を施すべきである。



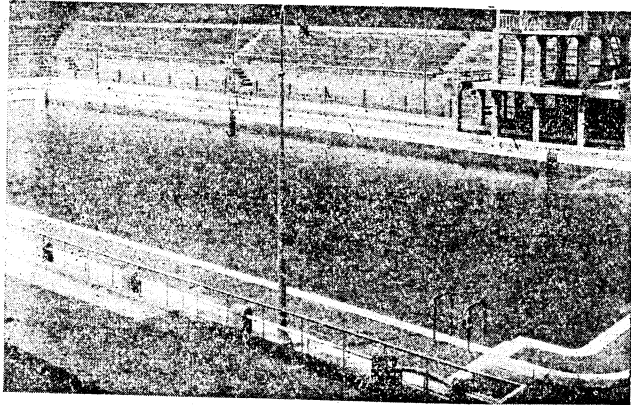
前に拾時間以内の満水量と申したのは、水換に多くの時間を費さず夕刻より翌朝九時頃までに排水、掃除、給水等を行ひ一日の休みなくプール使用出来ることは選手及一般水泳者の熱望する所であり。公開プールとして經濟に關連する問題であります。プールの給水時間を短縮すると共に排水管も下流の許す範圍内に於て成る可く太きを布設し、短時間排除に努むべきで、之等給水、排水の所要時間は設計の當初に念入計算を忘れてはならん。プールの水を最も經濟に利用するのに使用中の水をプール底よりポンプで高處に吸上げ特設淨化層を通じて、再使用方法もあるが設備及維持に相當の費用を要するを以て、求める水量僅少な場合に於てのみの装置である。普通は水換へに井水と水道を併用し後は井水のみを常時補給して次の水換期の一週間を過ごすのを經濟とされて居る。

プールの大いさは普通、學校、俱樂部で建設する練習用のものは維持管理費の輕減を圖る上から長二十五米突幅十六米突コース（コース幅二米突）のものを築造するが競技を目的とするには長五十米突幅

- M、ではさう云ふことに願ひませう。
- S、我々現役選手としてこの様な立派なプールを作つて呉れた人々に先づ厚く御禮を云ひます。
- K、實際我々としても聯盟の役員の方々又運動記者の人々のお蔭でこの様な立派なプールで心行く迄見物させて頂いたことは誠に感謝してます。
- N、さう云はれると一寸俺達は心苦しいがこれが出来る迄には相當の苦勞や失敗談もあつたヨ。
- M、併し神宮プール建設の話のあつた時は、庭球でさへうまく出来ないのに水泳は出来るかしらと心配したヨ、併しこれも役員諸君並に運動によりき理解を持つ近代大衆のお蔭だな。
- N、勿論大衆の後援の然らしむる處だが又一方坂谷男爵を始め、岸博士、末弘先生の献身的努力の然らしむる點だと思ふ。
- K、さうです、末弘先生の御熱心には我々ファンは何時も感謝してます。殊に原田財團氏より多額の寄附のあつたのは驚きました。
- M、いや、富豪の人々が暫時スポーツを理解されて多額の後援をして呉れる傾向は思想的にも非常によいことだよ。
- S、先づ社界へ出での奮闘も身體の健康あつての問題ですから、健康でない人間の生活は實に不愉快ですから。
- K、Dさん近日中に「スタンド」や其他を改善することですが眞實ですか。

二十米突乃至二十五米突九コース（コース幅二—二五米突）を建設せねばならん。

百米突プールもあるとのことである。



室内プールでは建物の大きさや、加熱装置費等の関係があるので、長さは必要距離二十五米突を採るも幅は十米突前後コースも四五位で、コース幅も一米突半位に縮められて利用さるのを見受ける。

コース幅は二米突を普通とせるも佛國には三米突幅のがある由、廣い幅は隣接水泳者との間隔を廣く取ることになるから水の動きによる遅泳者に対するコンディションもやゝ良好となり、接觸も少く見物する方からも非常に視よい、が現在では選手諸君に針路を曲る癖の方が多いので廣いとタイムに關係するとの評がある。外苑プールが我國で初めて、二米突半幅を採用したが、よい傾向と私は信ずる。

プールの水深——規定では一米突あれば競技に差支へないことになつてゐるが。オーバフロー線まで常時満水を保つ事は當抵不可能であるが故に一・三米突——一・五米突が必要になる。これ位の深さならば水底コース表示線が判然と見え、少々の濁があ

つても見得るのである。

競泳のみに使用するにあらず、ウオターポロ競技にも併用するとせば中央長二十五米突を水深二米突欲しい。

飛込臺も附屬するとせば、其前回は所定の深度を保つことは勿論で三米突スプリングボード及五米突に對して水深四米突以上十米突飛込には水深五米突以上とする規定がある。

一つのプールに多種の競泳施設を兼ね備へるとの競泳プール飛込プールと二つに分けるのとまり。前者は工事費を節約し、後者は維持費を經濟ならしむるのみならず、競泳には最も理想的である。

スタート臺の高さを水面より寸法を、どの位に置いたが適當なるや——水上聯盟規定では〇・三——〇・八米とある。

選手諸君の御氣に入るスタート爲易い高さは〇・六米突位でないでせうか、このスタート臺面は混凝土の粗面か花崗石の小叩仕上げになし、足むりのない様特に注意を要する。室内プールでは光線が薄いので水槽内部全面に白色タイルを張詰め成るべく明るくしコースラインは黒色で表すのを通例とする室外プールは大低コースラインのみを主として白色にて表す又、出發決勝の兩側壁に水面より〇・六——〇・八米突深さまで白色タイルを張ることは、ターニングに際しサイドウオール表示として必要である尙ほターニング準備表示線をプール底部に兩側壁より各三米突（一米突半五米突もある）距離へ横斷線タイルを並張る。

之等に使用するタイルの品種は半藥焼を最上とし素焼タイルは「水あか」の浸入附着により掃除に際し困難を來し本藥上等品は體裁優美なるも冬季凍害にて破損甚しい。側壁を鐵筋混凝土とすることは申

河童漫談會

本井 功

人物

M、運動記者

K、水泳ファン

S、水泳選手

N、水泳役員

場所

神宮プール控室

時

十一月或夜

M

大變二、三日來お寒くなりました今夜皆さんと此處に落ち合ったのを幸ひ如何でせう。

今年度の河童男の色々の思出でや、批評や、又希望などお互に腹を割つて此の夜長を思ふ存分語りたいたいのですが。

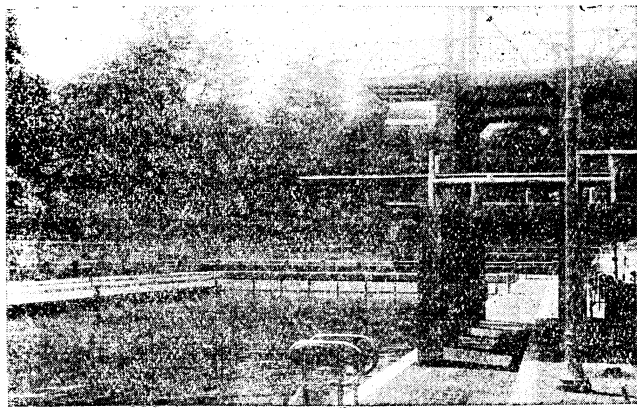
Kさんは何時でも水泳の大會と云ふと大小の差別なく見物に來てますが仲々熱心ですネ、水泳ファンの代表として如何です、一番槍の發言をしてはどうです。

K、さう指名されると堅くなりますから一つ座談的にお話しませう。

N、では、かうしたらどうだい。先づ回顧談として今年度の大會を順次話すことにしたら。

S、それが一番好い考へですネ、目星しい大會を二三話題にさせよう。

迄もないが、土壓水壓に對する計算を行ひ彎曲率、剪力、轉倒、動迂等に約二倍位の安全率を以て築造すべきで、又床にも鐵筋を入れ混凝土を節約する方



可ならん、こゝに問題となるのは床にエキスパンジョイントを必要とするや否である。一般土木では造るのが正當であり。萬一を慮る時は小部分破損修理で済むから技術者としては、アスファルト層を造り度いのですが、私の浅い経験ではあるが全く必要が無いと信ずる。エキスパンジョイントがある爲めに微かの地震にでも其部分が動き且つモルタルの層岐れをなし漏水の箇所となるらしい。

大抵のプールは減水する、減水の度を越えて漏水するのがあり甚しきは競泳中途に休憩して給水するのさへある故にプールの減水を防ぐことを充分研究し念入に施工すべきで、混凝土の配合は一、二、四以上のものを使用し壁を厚くすると皆様御承知の通り漏水を防ぎ得るものでない、水芥が浸入して年がふるに從ひその量を少くし一寸見立たない様にはなるが。

工費が豊富なれば堪壓壁の内面に防水層（アスフ

アルト層）を造り更に其上へ混凝土層を覆ふならば完全であります、是を簡單手輕にして相當の効果を收めんにはプール壁の外側即ち周圍と底部に粘土を搗き固めて層となし、水槽内部仕上げのモルタル中に近來種々發明のマグナー又はこれに類する防腐劑を混入し分厚に塗り仕上げる方法もあります。

亦、注意すべきは水槽に直結する給水、排水の鐵管及びビニウム管がプール竣功後相當の月日を経て折れたり、付根が緩るんだりして、漏水することがある。一寸不思議に思れるが、それはプール築造に際し掘鑿した土壤を竣成間近に埋戻してから急ぎ埋管作業するので、完全に鎮壓し居らざる土壤がプール満水より響く附近地下水高上にて土壤鎮壓より起る禍である。故に入念の作業をなすのである。

水槽周圍に平場面積を何位取つたが適當なるやですが、プールの長手端に接する、兩方即ち出發、決勝側平場は競技の際選手の準備、關係役員の席を設くるために六米突位欲しい水槽兩横の平場は一般公開を主眼とするプールに於ては、甲羅干が多い故四—五米突もあれば好都合で、競技専用プールには左程なくともよい。たゞこの場合外苑の様に一米突程低く造れば審判員や選手が繁く往來しても觀覽者に目障りでない、のみならず競技の場合熱狂せるフアンの水際までの殺到を防止し得る。公開プールでは凹凸面を多く造ることは危険が多いとされて居るが。その凹所に五寸位常時淨水を流し置くならば、自然足洗ひが出来不潔な足で直ぐ水に飛込む者が無くなるのでプール水の濁りを相等防ぎ得らるゝであらう。平場の外圍には必ず一般觀覽者の亂入を防ぐ人止柵を設くるが普通なるもスタンド設計様式に依り、之を省略するのもあり、平場面は至極清淨を保たねばならん故ペーブメントを必要とする。

す。

M、D君彼我の短所、長所は如何でした。
N、さうだね、吾々の目から見ると「スタート」と「タアーン」は選手たちがあまり注意しないのが實に見てゐられない。もつと我々はこの二點に注意をしてもらいたいと思ふ。殊に若い人に多く見受けた。古い連中は非常に此二點に重點を置いたものだ。

M、リレーに國際新記録を出したのは偉かつた、朝日新聞の國際大會で「ラウフアー」「ワイヤット」「ボルグ」「ワイズミラー」の作つた一分四七秒四を破つたのは實に大きな收獲だつた。

K、〇・六秒も破つたのは短距離として一大努力だ。實に愉快でした。リレーは日本チームが世界一かも知れませんが、こゝろすると、ロスアンゼルスが待ち遠しい。

M、鶴田君の破れたのはどうしたのだ。
S、あんなに選手達の胸のせまる思ひをさした勝負はなかつたですよ。控室で「鶴田破れる」の報を聞いたときは皆泣きましたよ。我々としては平泳の勝敗一つで日本チームの興亡を決したと云ふ感じがしました。

K、それはどう云ふ譯ですか。
S、他の種目の勝利は當然の結果ですから、平泳の敗れたことは日本チームが敗れたと云つてもさしつかえない位です、もつと我々は研究すべきです。

観覧席の設計に當りて注意すべきことは何れの箇所にも座すとも前列者の帽子で視線を遮ぎることなく、サイドコースは勿論、全線水泳者を見得る様考察すべきで私の設計した内で好評を博したのは最前列を水面より二米突高くし階段の水平面を二尺にとり水直高を一尺一寸更にその上に腰下し、板幅六寸厚さ二寸を置いたもの即ち腰掛け高一尺三寸に取つたものです。

観覧席を勾配急にすることは見易いが危険が伴ひ緩にすれば安全であるが見難いものになる。

水中照明！ 今後造らる競泳プールに水中照明装置は絶対に必要で、今夏に於ける重要な競泳は殆んど夜開催されたのであります。今春築造せる横濱(元町)プールに兩側壁に五百燭光各六個計六千燭光の電燈を水表面より二尺下に装置し、水中は晝より明るく輝らし夜間水泳者に一大福音を與へたのであるが競技に尙ほ充分なりと申難く一夏の経験と海外の材料にて目下研究中にあれば次の機會を得て瞥見を發表し大方の御批判を仰ぎ度いと存じます。

次にプール附屬建物の設計に就てある。ロツカールームと、シャワールームの配置を如何にするかが最初に悩む問題で遺憾ながら日本では理想的に出来たのは無い様である。

競技の場合選手敵味方區別して出入口を建物の兩端に置くとすれば、自然シャワールームが中央に配される譯で是に附屬して化粧室温浴室も定まり、別棟にするか、プール兩側スタンド下を利用するのも好い考案かと存じます。

一般公開五十米突プールでは一時に約六百人を收容爲得るから更衣用ロツカー又は籠等の設備する必要がある。

理想ではあるが俱樂部ハウス(脱衣場)内に左の

設備が欲しい。

男女別更衣室、シャワー装置(湯及水)温浴室化粧、(室以上現在のプールに設備あり)會議室、食堂、喫茶室、娛樂室、乾燥室、美容室、談話室、及水泳に必要な運動室。以上

(一九三〇、十一、十)

日米對抗について

御承知の通り我々は來年の八月上旬兼ねてより計畫中の日米對抗を開くこととして準備を始めた。幸ひ、エール大學のバトラー君がハワイに於ける國際大會を終へて明大チームと共に渡日し選手權大會にも出たので同君からも色々の話を聞いてその歸りには、同君に手紙を托してエール大學水泳コーチキツファース氏にこの上ともこの大會の實現のため盡力されたき旨を依頼し、これと殆んど同時にアメリカの體育協會に對し正式の招待狀を出した。キツファース氏からは既に二度程手紙が來て恐らくこの大會は成功するだらうと云つて來てゐるが、肝心な米國體協からは未だ公式の返事に接してゐないのでその意向を知るに苦しんでゐる米國體協にはオクンビツク前年に選手の外征を禁止するとの内規があるし亦日本が強いといふことに可なり脅威を感じてゐるので責任ある米國體協幹部としてはこの日本期待については種々の意見があつて決し兼ねてゐるものと想像されてゐる。依て米國體協に對し更に督促狀を出し又キツファース氏にも盡力を依頼して置いたからこの次の號の雑誌では、もつとはつきりしたことが書けると思つてゐる、水上聯盟としては、この企て實現のためにはあらゆる努力を拂ふから必ず成功するものと期待してゐる。(田畑)

- N、さうです、今月中に本建築にうつる譯です。仲々立派の建物になりますヨ
- M、大變話がプール建設の方に傾きましたがそれは最後に話すことにして、極東大會を話すことにしよう。
- K、極東大會は芝浦以來始めて東京に開催されたのは愉快でしたネ。大阪の時よりスタンドがよく出来又場所も廣いので非常に見物人は助かりました。何しろ絶對的勝利で海國男兒の意氣を見せて極東のリーダーとしての貫録を見せて。呉れたはうれしかったです。
- M、S君は仲々活躍したネ、色々の感想否實感があるだらう。
- S、僕は古參であんまり元氣もなかつたがチーム全體としては愉快な戦ひだった。近年にない團結したチームだった。新進の高橋、武村、横山、塚原の奮闘は若いもの、持つ強味ですネ。
- M、高石、鶴田、入江、佐田の御歴々の不振はどうした譯だい。
- S、當然勝つことの定つた勝負のためかも知れませんか。
- N、スタートを三段式「オンザマーク」「ゲット・セット」銃聲にしたとは如何したのです。
- N、それは極東大會の規則でやつた譯ですが、次からは國際規定でやることになりました。
- N、ア、さうですか、なんだか一世紀昔にかへつた様な氣持がして初日は變でしたヨ。一寸三笠園時代を思ひ出しま

海 外

F I N A

國際アマター水泳聯盟

飛込議事録

ベルリン、フリドリツヒ、エベル街一番地に於て一九三〇年六月四日開催されたる、國際飛込競技委員會席上の議事録下の如し。

出席者、エル・ハープトマン (チェツコスロバキヤ) ゲー・エル・ヘムスリン (オランダ) エルクールナー (オーストリー) ジュリアス・スターン (ドイツ) 及び、ドクター、レオ・ドナート (國際アマター水泳聯盟名譽理事) の諸氏にして、尙、フェリス氏 (アメリカ、アマチュア水泳聯盟) 同席

ドクター、レオ・ドナート、國際アマター水泳聯盟理事より、國際アマター水泳聯盟會議の決議に従つて、國際アマター水泳聯盟は、次の諸君を國際飛込競技委員として任命の報告があつた。エツチ・アールストロエム (スエデン) ジー・プロツト (フランス) ジー・ダブリウ・グレーブ (アメリカ) エル・ハープトマン (チェツコスロバキヤ) ジー・アール・ヘムシング (オランダ) アール・メルビル・クラーク (英國) 及びゼー・ステルン (ドイツ) とドクタードナート聯盟理事。

- 一、議長の選舉の件、ステルン氏の提議に依り、ハープトマン氏 (チェツコスロバキヤ) 國際飛込競技委員會の議長たる事、滿場一致を以て可決さる
- 二、名譽理事選舉の件、ハープトマン氏の提議により、ステルン氏 (ドイツ) 國際飛込競技委員會名譽理事たる事、滿場一致にて可決さる。
- 三、國際飛込競技委員會の組織の綱令の件、協議の結果、國際アマターに對して賛同を得べく提出された。
- 四、飛込審判員指名の件、國際飛込競技審判員として上記の八氏を以て指名す。
- 五、飛込競技規則變更の件、採點法の變更に就いては、チェツコスロバキヤに依つて提案せられたる最も重要なものとして最初に考慮されて、主旨に於て滿場一致可決された。
スロバキヤ提案の草稿全部は深く考慮論議され、種々なる補足を取入れて、滿場一致可決された。アマター飛込聯盟及メルビルクラーク氏の意見は書類に依つて提出され考慮さるる事となつた。

移つて大いにみがきをかけることだ。

K、この大會で一番面白かつたのは百米自由型の高石、カリリ(弟)の勝負。四百米の牧野、横山、カリリ、の戦ひ。千五百米の牧野の驚異的新記録。百米背泳のカリリ(兄)と入江の勝負でした

M、さうです。諸君の御説通り實際面白かつた。四百米の決勝の時の様に牧野

横山の如き「タッチ」の時は諸君達は審判しても判断に苦しむだらうな。

N、實際ア、なるとこまるが併し間には

含まれたカリリがおくれた爲。見物が心配する程判断に苦しなかつたよ。

それよりも「バック」の「ゴール」で

四、五、「コース」邊で亂戦が始まる

と實際困る。

善良な心の命ずるまゝに報告するより

方法がないのです。

S、吾々でも「ゴール、タッチ」の研究

は相當研究するのですが仲々「レース」

にするとうまく思ふ様にならないので

す。

「ゴール」に入る時は相當つかれて全力

の大半否全部を使ひきつたあとですから

「タッチ」が豫想通りいかないため

審判員をこまらせるのですネ。

K、牧野君の千五百米の新記録は立派な

ものですネ。横山君の奮闘も相當新記

録を作るには効果のあつたものでせう

ナ。

S、「カリリ」の布哇の評判を心配して初

六、英國及佛國語による規則改訂の件、メルビルクラーク氏（英）及びブラッド氏（佛）は各々英國及び佛國語の飛込競技規定を改訂する事を依頼された。

七、スプリングボード飛込表乗数の件は慎重に考慮され満場一致を以て變更された。飛込實行の説明A、B、C註一はスプリングボード飛込表の上段にのみ記載さる可き事となつた。

八、高曲飛表の分類の件、高曲飛表、もスプリングボード飛込表と同様分類さる可く決議された。即ち、立及走飛込は第一群、後飛込にて體は臺に向ふの種目は第二群、半回及一回ゲナー、即ちイザンダー及モルベルグは第三群、前飛込にて體は臺に向ふの種目は第四群、逆立飛は第五群として、スプリングボード飛込表に於ける捻り飛込に代るべきものとす。

九、一九三〇年より一九三二年に互るオリンピック期間に於ける規定飛變更の件、満場一致を以て新たに下の如く決定された。

1、男子スプリングボード飛込

- (A) No. 2(B)(第四號)走りパイク飛び
三米……………一・四
- (B) No.10(A)(第十三號)後宙返り（レイアウト）
三米……………一・六
- (C) No.14(C)(第十九號)走りモルベルグ飛び（タツク）
三米……………一・八
- (D) No.18(B)(第二十五號)後踏切前宙返り（パイク）
三米……………一・六
- (E) No.22（第三十三號）立前飛一回捻り
三米……………一・九

以上は新に決議されたる規定飛にして同表各群より選ばれたる五種の選擇飛に加へて之を行ふ

ものとす。

2、女子スプリングボード飛込

- (A) No. 2(B)(第四號)走りパイク飛び
三米……………一・四
- (B) No.10(A)(第十三號)後宙返り（レイアウト）
三米……………一・六
- (C) No.21（第二十九號）走り前飛び半捻り
三米……………一・七

以上が新たに規定されたる規定飛にして、スプリングボード飛込表の各々異なる群より選ばれたる五種の選擇飛（但し5、6、11、12、15、16、19及び20を除く）の外に之を行ふものとす。

3、男子高飛込

- (A) No. 1 走前逆飛
十米……………一・二
- (B) No.12(C) 後二回宙返り（タツク）
五米……………一・九
- (C) No.13(A) 立イザンダー飛（レイアウト）
五米……………一・六
- (D) No.18(B) 後踏切前宙返り（パイク）
十米……………一・七

以上の規定飛に加へ四種の選擇飛を行ふものとす。

4、女子高飛込

- (A) No. 1 走前逆飛び
五米……………一・一
- (B) No. 1 立前逆飛び
十米……………一・一
- (C) No. 1 走前逆飛び
十米……………一・二
- (D) No.17(B)(第九號)後踏切前逆飛び（パイク）
五米……………一・二

N、イルデフォンゾの平泳は型としては原始的の嫌ひはあるが一寸往年の石田恒信君を思はせた型だ。兎に角鶴田「ラ」デスツヘル「イルデフォンゾ」三人三様の泳法は後進の人々によい參考になつたと思ふ。

K、鶴田君は大變堅くなつた氣持でした何んだか他の人が泳いでる様にしか見えませんでした。責任感の強い人の短所ですネ。

M、極東大會の様にあまり力の差のある對抗競技はどうかと思ふときがある。國際觀念から論じたときは別として。

N、次から四年毎に變更されたから實際親善の點からは違ふことはよいと思ふ。比島、中華共に充分の練習時間と機關がないのは氣の毒だ。

S、我々はその點は幸福です。

M、次は全日本選手權大會の感想を話さう。

K、全日本選手權大會として今年程中味の充實した白熱的な競技は珍らしかつたと思ひます。それにしても外來選手は評判程強くなかつたですネ。

S、いや我々としては「好敵手御參なれ」と練習を充分にして戦つた譯です。カリ兄弟は相當の強さを持つた選手です「ハワイ」の大會の成績を見ても「ロサンゼルス」には相當の偉力を副へるでせう。

M、ウム此間のニュースを見ると先年來た「ウツツ」と「カリリ」は米大陸へ

一〇、規則變更の効力發生の件、之の委員會に對する、國際アマター水泳聯盟の特別なる決定に依り、四人の特別委員を決定さる。而て競技規則の如何なる變更に就ても、必ず四分の三以上の大多數の賛成を必要とすべき事、同時に之の議事録を出席せざる各國に通牒し折返し至急其の投票を求むべく決議された。蓋し國際アマター水泳聯盟ハンドブックの印刷が焦眉の急に迫れるが故なり尙加盟國は廣汎なる見地より各々の意見を述べられ度く、萬一、四分の三以上の賛成を得ざる場合は、再び本委員會を一九三〇年八月二十五日より三十一日に互り、ヌーレンベルグに於て開催する事とし、四分の三以上を以て可決されたる變更事項は、一九三一年一月一日を以て効力を發生す。

一一、議長の感謝、エル・ハープトマン氏は各委員フエリス氏及ドナート氏に其勞を多とし、其の誠意に對し感謝さる。

一二、鋼鐵飛板の紹介委員會は、トレプトードイテエスパードに於ける改良鋼鐵飛板に依る、飛込模範演技の實況を視察し、飛込競技者に試問せる結果各委員は其の經驗よりして、鋼鐵飛板のみを強制的に使用せしむる事は不可能なる事を悟つた。從て一同鋼鐵飛板と共に新ブランドステンボードも併用さるべき事となり、而て改良鋼鐵板を以てするヨーロツパ選手權大會を、一九三一年に巴里に於て開催すべき事、及びフエリス氏に對して、ロサンゼルスに於ける一九三二年萬國オリンピック大會に於て、同鋼鐵飛板を設備すべく要求する事に意見一致す。

重要變更項目即ち採點法に對する郵便投票は四分の三以上の大多數の賛成を得た。(擔當四委員の外

にメルビルクラーク(英)及グレース(米)の兩氏は之に賛成す。プロット(佛)不賛成、アールストレーム(瑞)棄權 グレース(米)氏は、下の諸點に就て新たに郵便投票に依り決定を求めた結果下の如き訂正を見る。第九項、第二條、女子スプリングボード飛込に於ける撰擇飛は従前通り、制限なく只三種を撰擇すべき事となる、郵便投票の結果次の如し。制限なく三種撰定に賛成せるもの、アールストレーム、パープトマン、クールナー、グレースメルビルクラーク、ステルン、計六票、反對せるもの、ヘムシング、一票、棄權プロット、一票。

グレース氏の提議にかゝる女子固定臺を十米より八米に引きさげ、同時に高飛込混合競技を設ける事は否決された。但し同氏の提案による其の他の諸點は來るべき一九三一年、巴里に於ける國際飛込競技委員會の議題として殘された。

飛込の説明の件、委員會はハンドブックに於て飛込の説明を省略する事に決定す。蓋しその説明は適當なる飛込説明圖を以て充分とする故にして、國際アマターのハンドブックは競技規定を記載すべくして、競技指導書に非ざる故なり。

此の郵便投票に依り一九三〇年六月四日、ベルリンに於ける委員會席上可決されたるすべての變更事項は確實に賛成されたるものと思つす。

ジュリアス・スターン

國際飛込競技名譽理事

めから「スプリント」で「スタート」したのでせう。

M、牧野君の様な「ラスト」になる程強くなる性質のものは自信をもつて泳げるだらうナ、生理的にも若いものは疲れを知らないらしい。長距離は若い者の天下だ。

N、自分でも夢中で泳いで只見物が「ラツブタイム」を報告する毎に拍手を添るので「これは大接戦になつたナ」と思つたのかも知れないネ。

兎に角「ロスアンゼルス」は是非旗を擧げさせたい氣がする。

M、日本に於ける夜間競技會は初めてですが結果は如何でした。

N、さうですネ相当好結果だつたと思ひます。何しろ急造の照明でしたから見物する人には大變不満足な點が多々あつたと思ひます。併し設備係としては全力を擧げてしたのです。

M、急設の照明でもあれだけ充分よく見物が出来れば結構です。

夜間の「レース」はプールに心が集注するためか實に「エンジヨイ」できてよかつたと思ひました。

S、實際吾々としても夏。斯かる「レース」は誠に苦しいですヨ。水はあつたし。六時中「レース」で頭をつかふのでいやになるときがある。

M、大會は午後か夜間の方がよい。そうす。

インターカレッジ練習日誌

早稲田大学水泳部

短い単調な學生生活に一脈の生氣と一點の色彩を添へるものは合宿生活の思ひ出であろう。六ヶ年の學窓生活！ その間には色々の事件もあるふ、然しその中でも最も力強く想ひ起され、枯渴沈滞せんとする僕等に新らたなる元氣を與へてくれるのは合宿生活の涙であり汗である。

今、過ぎしインターカレッジの合宿生活を想起するに今年の千葉に於ける合宿生活は、僕にとつては最後のものであるだけに印象も深く感激も新らたなるものがある。

僕等はインターカレッジの合宿には最大の苦心と努力を拂ふ、今年も夏休み前から適當な合宿地を物色してゐたが、石神井プールは昨年の失敗があり。玉川プール、豊島園プールは既に明大、慶應の選定するところであり。東京市附近には他に適當なプールもなくほとほと困り果てゝゐると恰も好し、千葉中學よりプール開きに招待され、早速、視察に行き學校とも交渉した結果、その好意によつて中學校の記念館内に合宿することになり、いよいよ九月一日より木村主將以下我等二十名の選手がインターカレッジの覇権を目指して汗と涙の練習生活を開始したのである。

従來僕等の練習方法は自由放任主義であつた。なぜならばカレッジの選手になる位の人には各人それ相當の自覺と自信を持つてゐるから、決してタイムも強制的にはとらず、各自の任意的練習によつたのである。この主義は單なる一個人の進出は望み得るが合宿生活に於けるタイム、ウオークといふ點よりは種々の弊害を伴つてくるときがある。

そこで僕等は、今度のインターカレッジの合宿では従來の方針を一變して専らタイム、ウオークといふ點に重きを置いて強制的なレコード主義を採用したのである。換言すれば團體的なハード、トレーニングをしたのである。

殆んど毎日の如く午前午後と二回タイムをとつたのである。それも各自一人づゝにタイをとると全力

を出し切ることができず調子も、解らないから各種目別に五、六人づゝ一緒にタイムをとつて競り合はしたのである。

選手等にとつては血を吐くやうな思ひがしたことであろう、プールへ練習に行くときの僕等は恰も屠所へ曳かれる羊の如き思ひがした。

然し、足腰が立たなくなる位がんばつてタオルと水着を肩にひつけて三々五々寮歌を高唱しながら宿舍へ引き上げるときの氣持？ これは僕等にとつては生涯忘れることの出来ない尊い記憶であろう。

そのときの僕等の頭の中には何物もない、空である。疲れて陶然と酔ふたやうな氣持である。唯空腹が夕食の御馳走のことを描かしめる。

こうしたハード、トレーニングの生活が毎日繰り返へされる。偶々雨でも降ればと思はれるが半ヶ月の合宿生活中一度も雨は降らなかつた。そして東京へ引き上げてから雨の日が続いた、今から考へてみるとこれが反つて僕等にとつて幸福だつたのかも知れない。

然しいくらハード、トレーニングと言つても半ヶ月も毎日毎日タイムをとられたのでは誰でもオーバーワークになり、スランプに陥ることは火をみるより明らかなことだ。それで僕等は四日か五日かの中一日はノーレコードデーとして全然タイムをとらなかつた。

こうした練習生活を通じての選手各自のレコード表を示して僕等の合宿中の動靜を知るのも一興である。

以下各種目別に各人のレコード表を記せば左の如し。

森	君	
		百 米
	五十米	<u>1. 5.0</u>
	28.2	1. 4.2
	28.6	1. 5.2
	28.6	<u>1. 3.8</u>

宮本君

五十米	百米	二百米
28.8	1: 1.4	2:24.8
27.3	1: 0.6	<u>2:22.2</u>
27.4	1: 1.2	
27.0		
27.4		
<u>26.8</u>		
27.8		

高橋君

五十米	百米	二百米
27.8	1: 2.2	2:29.4
28.2	1: 3.6	2:28.4
27.4	1: 3.0	2:27.
27.2	1: 2.0	<u>2:27.</u>
27.0	1: 2.4	
27.4	1: 1.6	
27.8		
<u>27.2</u>		
26.8		
27.3		

能野君

五十米	百米	二百米
29.2	1: 6.0	2:33.0
28.8	<u>1: 5.0</u>	2:34.0
29.0	1: 5.2	<u>2:30.2</u>
28.7		
29.2		
<u>28.6</u>		
29.6		

米山君

二百米	四百米	八百米
<u>2:27.8</u>	5:25.6	11:25.8
2:34.6	<u>5:19.6</u>	11:21.5
	5:22.6	11:24.6
	5:30.4	11:22.0
		<u>11:01.2</u>

竹林君

二百米	四百米	八百米
2:32.6	5:40.2	11:58.8
<u>2:28.4</u>	5:39.0	
	5:30.0	
	5:33.0	
	5:23.8	
	<u>5:23.4</u>	

藤田君

二百米	四百米	八百米
2:35.	5:35.0	11:40.0
	5:34.0	11:39.9
	<u>5:32.8</u>	11:37.4
	5:36.4	11:38.0
	5:33.6	11:36.0
	5:35.0	11:33.4
	5:33.0	<u>11:30.8</u>
	5:33.4	

青山君

二百米	四百米	八百米
2:32.6	<u>5:19.6</u>	11:13.9
	5:31.4	11: 9.0
	5:24.4	<u>10:59.3</u>
	5:15.2	11:14.8
	5:20.2	11:02.4
	5:20.4	11:17.4
		11:05.4
		11:07.0

五十嵐君

四百米	八百米
5:32.2	11:43.5
5:23.0	11:36.5
5:22.4	11:40.0
5:39.4	<u>11:16.2</u>
5:26.0	11:27.0
	11:29.0

阪上君

四百米	八百米
5:19.4	11:29.8
5:21.2	11:27.8
5:23.4	11:26.5
<u>5:20.4</u>	11:26.0
	11:13.6
	11:18.2
	11:26.4
	<u>11:09.4</u>

清政君

二百米	四百米	八百米
<u>2:23.6</u>	<u>5:13.6</u>	<u>11:27.4</u>
2:26.4	5:21.0	12:10.0
	5:26.4	
	5:28.0	
	5:27.6	

木村君

五十米背泳	百米背泳	二百米背泳
35.8	1:19.0	2:53.2
36.0	1:20.0	
36.3	1:19.0	
35.5	1:17.3	八百米背泳
<u>35.2</u>	<u>1:17.2</u>	13:14.4
	1:18.0	
	1:17.8	
	1:18.2	

小松崎君

五十米背泳	百米背泳
38.6	<u>1:20.8</u>
37.2	1:21.4
	1:20.8

入江君

五十米背泳	百米背泳	四百米背泳
34.2	1:17.0	5:55.2
<u>33.6</u>	1:14.0	<u>5:50.0</u>
34.5	1:15.2	
33.8	1:14.3	八百米背泳
	<u>1:13.8</u>	12:05.7
	1:14.5	
	1:15.4	千五百米背泳
	1:17.0	23:12.4

大島君

五十米背泳	百米背泳	二百米背泳
34.8	1:15.0	2:51.6
36.4	1:15.8	
35.2	1:15.3	
33.6	1:14.8	四百米背泳
34.0	1:16.8	5:59.0
34.0	1:17.2	<u>5:55.4</u>
34.3	1:15.2	八百米背泳
<u>33.4</u>	1:17.8	12:11.2
	<u>1:14.8</u>	
	1:15.0	

上野君

五十米平泳	百米平泳	二百米平泳
37.0	1:21.0	1:21.4
37.5	1:20.0	1:20.7
	1:20.2	1:19.8
36.8	1:19.8	1:19.4
		<u>1:19.2</u>

勝 田 君

五十米背泳	百米背泳
38.2	<u>1:24.0</u>
37.6	1:25.6
38.0	1:27.4
<u>38.6</u>	1:25.6
	1:25.2
	<u>3:11.4</u>
	3:11.6
	3:15.6

松 本 君

五十米平泳	百米平泳	二百米平泳	四百米平泳
38.0	<u>1:23.7</u>	3: 8.8	6:38.8
38.0	1:24.6	<u>3: 6.8</u>	
38.8	1:25.1	3: 9.4	
<u>37.8</u>		3: 9.4	

塚 原 君

五十米平泳	百米平泳	二百米平泳	四百米平泳
<u>37.6</u>			
39.4	1:21.4	3: 3.0	<u>6:31.8</u>
38.2	<u>1:20.3</u>	3: 5.2	6:33.4
37.8	1:23.2	<u>2:59.2</u>	6:34.8
37.6		3: 0.4	
		3: 4.4	

調 子 君

五十米平泳	百米平泳	二百米平泳	四百米平泳
<u>38.4</u>	1:25.0	3: 8.0	6:38.8
39.6	<u>1:25.0</u>	3: 6.0	
38.4	1:25.4	<u>3: 5.4</u>	
38.0	1:25.1	3: 6.6	
39.6	1:26.2	3: 8.6	
38.4			

二百米リレー

宮本、熊野、森、高橋	1:51.0
小松崎、五十嵐、藤田、阪上	1:57.4
青山、木村、米山、竹林	1:56.2
宮本、熊野、森、高橋	1:52.6
阪上、青山、竹林、高石	1:52.6

八百米リレー

宮本、大島、木村、青山	9:59.0
熊野、藤田、竹林、清政	10: 0.6

阪上、高橋、森、米山	9.59.6
米山、森、藤田、清政	10. 2.6
高橋、熊野、木村、青山	9.59.0
阪上、竹林、五十嵐、宮本	9.55.2
宮本、清政、高橋、青山	<u>9.49.2</u>
米山、藤田、森、竹林	10. 3.0
五十嵐、木村、熊野、阪上	10. 1.2

以上が合宿中のレコード表であるが、これによつても知り得る如く一同は未曾有のレコード攻めに遇つたのである。

そのため中には段々へたばつてきて、スランプに陥るかと思はれた人もあつたが、元氣なフレッツシマン等は日々レコードを上げて行つて流石にと思はしめた。これらフレッツシマンの激刺たる元氣はハードトレーニングのため、ともすれば衰へんとする士氣を鼓舞して我等をも奮起せしめてくれた。

高橋君が五十米で二十六秒二の素晴らしい記録を出すと宮本君も百米で一分〇秒六の物すごいレコードを出し、塚原君が二百米平泳で三分を切れば大島君も百米背泳で一分十四秒八の記録を出して入江君を脅かした。

阪上君、清政君、調子君、熊野君等も溢れるばかりの元氣な練習振りを見せて老人連を驚かすこと甚だしい。

老骨木村君、藤田君、森君等も捨て身の猛練習だ中にも木村君は主將としての重大なる責任を負ひながらもよく自己のレベルを守つて行つたのは偉いものである。藤田君の練習振りも相變ちず猛烈なものである。藤田君のあのきついがんばる顔をみてみると涙が出てくる。若い人等にいいお手本を示してくれた。

ベテラン組の米山、竹林兩君は練習中はあまり元氣でなかつたが兩人ともレースには強いから安心はしてゐたものゝ内心はいさゝか不安だつた。人一倍負けぬ氣の強い米山君なんか、調子が悪いのでいさゝか焦り氣味で泳ぎ過ぎたため、益々調子をこわし僕等が側から少し休養したらどうかと注意したことが幾度かあつた。然し二人とも流石にレースにはベテラン振りを發揮して、その名を辱かしめなかつたのは偉とするに足る。中堅どころの青山、松本、五十嵐、上野君等も眞面目に練習して、堅實さを見せてくれた。中にも青山君は春以來のスランプから全く脱出して往年のヒーロー振りを偲ばしめて餘りあ

る強さを見せて淋しい長距離をよく勵ましてくれた。松本君は合宿中全く元気がなかつた。それが決勝レースで二等に喰ひ込もうとは、本人もその日まで思ひがけなかつたことであろう。どこまで氣の強い男かわからない。

超人入江君、彼はやはり健在だ。よく後輩大島君をあれまで導いてくれたものである。

彼一時心臓脚氣で心配したが大したことがなかつたのは幸だつた。

マネチャー格の小松崎君は親切に一同を世話して縁の下の力持となつて、よく長い合宿生活を無事に終らしめて下さつた。君の隠れたる、力には一同心から感謝していいぞ。

練習振りに感心させられたのは宮本君だ。實に彼はよく練習する。彼はウォーターポロのボールを手につけて足ばかりで二百米ばかり泳ぎ、ボールを足に縛りつけて手ばかりで二百米ばかり泳ぐ。そうして手と足を別々に強くするのだ。これは今夏選手権大會に來朝したカリリ兄弟もやつてゐたがたしかに効果的だと思ふ。

塚原君は決してのらくらと長く泳がない。ピツチを早めて二百米とか四百米とかを泳ぐ。彼は百五十米を力一杯泳ぐことをよく行つてゐた。これは極東大會の合宿のときコーチャーの和久山さんの取られた方法だつた。

入江君は相變らず超人だ、バツクで千五百米を二十三分十三秒で泳いで、平然としてゐる。彼はもう少しスピードを練習してもいいと思ふ。

合宿中の選手等の練習振りは以上のやうであるがこれを一言にして言へば前述せるが如くレコード主義による、ハードトレーニングである。このハードトレーニングによつて鍛へられ、疲れさせられた身體がメンバー交換の日以後のフリーな練習と神宮プールへ行つてからの雨天のための練習不足によつてレースの當日にベスト、コンディションを以て臨むことができたのは幸運であつた。

合宿生活中には色々のエピソードも生れてくる。その中の二三のものを書いてみよう。

御存知の如く僕等はインターカレッヂの合宿練習に精進せんがため、坊主頭になつたのである。ところがどうしても頭髪を刈らない、頑固者が三人あつた。森、松本、熊野の三君である。綺麗に揃つた青い坊主頭の中に黒三點の長髪のあるのは どうも面

白くない。 टीम、ウオークの點から言つても刈らしたいとは一同の等しく感ずるところであつた、然し頭髪まで強制的に刈らすのは人格灌の侵害になるかも知れないから、遠慮して三君の自發的行爲を待つてゐた。

ところが遂にその日は來た。それは九月十四日の最後のレコードデーのことであつた。その日は日曜とて先輩、山崎、西本、高石氏等來られた。

そして高石さんは後輩のためにとて、背廣を脱ぎ捨て水着になつて宮本、高橋兩君と三人で百米を競つたのである。その後でレギュラーの二百米リレーのメンバー宮本、熊野、森、高橋君と第二チーム阪上、青山、竹林、高石君とが決戦をしたのである。そのとき第一チームはポイント一の差で辛くも第二チームに勝つことができたが、そのとき西本、高石先輩から散々にけなされたのに奮激し、その夜森、熊野兩君は坊主頭になることを決心し後に残る松本君も一人では仕方なくここに三人揃つて、その夜散髪屋に馳け込んだのである。鏡に映する坊主頭を眺めたときの三君の胸中や如何に。

もう一つ今から思ひ出してもぞつとするのは合宿所の無数の蚤軍の襲撃である。

何所の合宿にも蚤、南京虫はつき物である。

然し千葉中學の合宿所ほどひどい蚤は今までになかつた。……こんなことを言へば千葉中學の先生方に對してはすまないが。

夜中に起きて蚤を殺すこと實に數回、殺した蚤を枕頭に列らべておいて翌朝殺した蚤の數を勘定して皆で騒いだものだ。丁度蠻人が戦ひで殺した敵の首の數の多きを誇るが如くに、中にも僕は蚤にはとても神經過敏なので一匹でも蚤が身體に居ると眠れないので、夜具は勿論のことシャツから夜着まで、しまひには身體中蚤取粉を撒きちらして寝たものである。

それでも不思議に初めの二三日中蚤に刺された跡だらけだつたが、その中に免疫になつて刺されてもどうもならなくなつた。

合宿に便りのあるのは楽しいものだ。

よく便りのある人を見ると羨しくなる。

誰が一番よく手紙が來ただろう？ 誰が一番よく手紙を書いただろう？ こんなことをはつきり書くと皆に問責されるから嚴秘に付しておく。

夜など退屈なので麻雀に興ずるものあり、町へ散

歩に行くものあり、讀書するものあり、それぞれその人の趣味が窺ひ知られる。

麻雀で強いのは木村君、青山君、竹林君、宮本君あたりではなからうか。

夕方、千葉の海岸へ散歩に行くのは好きだ。

ぼ一つと十三夜の月が後の漁家の屋根の上に昇る頃、乾いた砂濱に友と疲れた身體を横たへて梨をかぢりながら、今日の練習のことを話し合ひ、時に人生を論じ、戀愛を論ずるのは若きセンチメンタリストである、僕等にはたまらなく懐かしいものである

今でもちつと眼を閉ぢると、青白く月に照らされた小さい入江の淺瀬に黒く横たはつてゐる漁舟、枯

木の如く淋しく立つてゐる海苔の簾、その間を靜かに押し寄せてくるつぶやくやうな波の音、右手の沖に明滅する燈臺の光り、そんなものが墨繪のやうに頭に浮んでくる。

何んでもそうであるが苦しかつたことは過ぎし後で思ひ出すと懐かしいものである。

少なくとも自分もあの苦しい道を通つてきたんだと考へたゞけでも愉快だ。

苦しかりしインテカーレツデの合宿生活も今こうして想ひ起すと懐かしい氣持がする。

(一九三〇、十一、一〇、夜、勝田忠彌)

明 治 大 學 水 泳 部

明大には永い日誌があるが到底全部掲載出来ないので記録を抜萃して茲に掲載せられたのであります (編者)	100米		牧 田	:37.2
	浦 木	1:04.6	伊 澤	:36.0
	小 川	1:07.2	50米	
	200米		杉 野	:28.0
	安 田	100 1:08.6	100米	
		200 2:27.2	小 川	50 :30.2
	武 村	100 1:08.0	100 1:07.0	
		200 2:22.4	200米	
9月 3日、午前	9月 5日、		100米	200米
800米	玉川プール水換 = ヨリ神宮プール = 行ク		大 野	1:11. 2:32.2
大 野			鈴 木	1:12. 2:30.4
水 谷	50米		浦 木	1:10. 2:26.0
100米	小 川	:28.6	安 田	1:11.4 3:28.6
小 川	藤 野	:28.6	200米	
200米 平泳	杉 野	:27.8	磯 野	3:15.8
秋 山	100米背泳		粟 田	3:17.2
磯 野	伊 澤	50 :37.0	秋 山	3:10.0
50米		100 1:18.0	800米	
杉 野	800米		安 田	11:25.0
同日背泳午後	大 野	11:25.4	浦 木	11:25.0
100米	水 谷	11:45.2	武 村	11:25.0
伊 澤	200米		大 野	11:30.0
50米 :37.0	磯 野	3:13.2	鈴 木	11:32.0
100米 1:18.2	秋 山	3:10.2	水 谷	11:50.0
9月 4日、午前	粟 田	3:17.6	之の時の 800は、 8分の力で泳ぐ。	
800米	9月 6日、		9月 7日、	
鈴 木	50米背泳			
200米 2:41.0				
400メ 5:40.0				
600メ 8:43.0				
800メ 11:35.6				
400米				
大 野				
5:32.0				

今日駿臺俱樂部ヨリ佐田、出場嚴禁ノ忠告アリ。

本人ハ泳グ氣持デ割合ニ元氣ガヨイ。

100米背泳

伊澤 1:18.9

50米

杉野 :28.0

藤野 :29.6

浦木 :28.2

小川 :28.8

200米平泳

磯野 3:14.6

秋山 3:11.2

粟田 3:17.0

400米

200 400

武村 2.25. 5:07.

浦木 2.29. 5:15.

安田 2.30. 5:16.

800米

鈴木 11:45.2

大野 11:32.2

水谷 11:47.4

鈴木脚氣ノ氣味アリ、プロス

90 夜、醫者ニ行き注射ス。

9月8日、

200米

浦木 { 100 1:10.0

{ 200 2:27.0

800米

武村 10:52.6

安田 10:56.2

鈴木 11:49.8

大野 11:32.0

水谷 11:50.0

100米

浦木 { 50 30.4

{ 100 1:04.2

50米

杉野 28.6

小川 29.4

藤野 29.8

浦木泳

28

200米平

粟田 3:15.6

秋山 3:12.2

磯野 3:14.6

9月10日、

800米リレー

A、B、二組ニ分ケテ行フ。

ハンデキヤツプヲ40秒付ケル

A 組 100米 200米

鈴木 1:11.2 2:31.6

安田 1:09.0 2:26.4

浦木 1:08.0 2:28.4

武村 1:04.6 2:21.0

トータル 9:47.4

B 組

水谷 1:16.4 2:41.0

伊澤 1:08.0 2:36.2

牧田 1:12.0 2:48.2

大野 1:12.0 2:32.6

トータル 10:38.0

100米

50 100

小川 30.4 1:06.8

藤野 30.0

藤野ハ小川ノ100ノ初メダケ

ツク。

200米平泳

磯野 31:0.0

秋山 31:0.4

粟田 31:1.0

今日カラ磯野、粟田、伊澤、

牧田ノ四名ハ自分ノ距離以外

ノ泳ヲ禁ズル、一日ニ七、八

回、自己ノコースヲ8分ノ力

デ泳グ事ニスル。

800米

大野 11:40.6

水谷 11:56.0

100米

安田 { 50 31.0

{ 100 1:05.6

9月11日、

200米リレー

A、B、ニ分ケテ行フ。

A 組

小川 29.2

浦木 28.0

武村 29.0

杉野 28.2

B 組

藤野 29.2

伊澤 29.8

牧田 30.0

鶴田 29.0

200米平泳

磯野 3:08.0

粟田 3:10.0

秋山 3:15.0

800米

大野 12:03.4

鈴木 11:54.0

浦木 11:29.0

武村 11:30.0

安田 11:30.0

550米

藤野 29.2

200米

水谷 100 200

113.2 2:34.6

400米

鈴木 { 200 2:40.0

{ 400 5:35.6

鈴木ハ脚氣治ラズ苦痛ヲ訴フ

800米

大野 11:40.2

50米

小川 29.0

藤野 29.2

伊澤 29.8

牧田 30.0

浦木 28.2

安田 29.8

鈴木 30.8

水谷 31.6

大野 30.2

杉野	28.0
武村	29.6
9月12日、	
200米リレー	
A 組	
浦木	28.2
武村	28.8
杉野	27.6
佐田	27.4
	1:52.0
B 組	
牧田	30.0
藤野	29.2
鶴田	28.4
小川	29.0
	1:56.6
800米	
大野	11:42.0
200米背泳	
水谷	2:35.0
400米	
鈴木	{ 200 2:36.0
	{ 400 5:28.2
100米	
伊澤	50 36.2
	100 1:17.8
400米	
浦木	{ 200 2:34.0
	{ 400 5:19.2
200米	
粟田	3:10.2
秋山	3:14.2
磯野	3:07.6
800米	
浦木	11:34.0
100米	
小川	{ 50 30.4
	{ 100 1:08.2
9月14日、	
300米	
大野	11:38.4
100米	
小川	1:05.2

(之ノ時ノ50米 31.2)	
200米平泳	
粟田	3:06.4
磯野	3:05.2
秋山	3:08.0
100米背泳	
牧田	1:19.4
伊澤	1:17.6
200米	
水谷	2:34.0
武村	2:23.0
9月15日、	
800米	
大野	11:34.2
鈴木	11:34.0
安田	10:59.2
浦木	11:08.0
100米背泳	
	50 100
伊澤	36.2 1:16.4
牧田	37 1:18.8
200米平泳	
磯野	3:06.4
粟田	3:06.4
秋山	3:09.0
100米	
小川	31.4
	1:05.0
50米	
藤野	29.0
杉野	27.8
兒玉	28.2
村松	28.8
9月16日、	
玉川ノ合宿ヲ引上ゲテ神宮プ	
ールニ移ル、水ガ輕クナツタ	
爲カ皆元氣好シ。	
800米	
大野	11:28.4
鈴木	11:29.0
安田	10:56.2
50米	
杉野	27.6

藤野	28.4
100米背泳	
小川	1:04.8
兒玉	1:04.8
杉野	1:04.0
100米	
伊澤	1:16.8
牧田	1:19.0
200米平泳	
馬渡	3:01.2
磯野	3:07.0
粟田	3:06.4
秋山	3:09.6
200米	
佐田	2:26.0
武村	2:25.4
9月17日、	
雨ノ爲メ本日ノ練習ヲ自由ニ	
ス。	
9月18日、	
前日ノ雨ノ爲メカ、浦木、安	
田、鈴木ノ三名風邪發熱醫者	
ヲ迎フ。診断ノ結果鈴木重孝	
扁桃腺炎、熱38度 5分。	
安田	37度 8分
浦木	38度
9月19日、	
愈々大會明日ニ迫ル。	
選手休養。	
鈴木ノ容體昨日ヨリ好シ。	
明治大學水泳部合宿日記ヨリ	
拔萃ス。(村松正一)	
(終り)	

茨木中學の火事

高石、入江、高階選手で有名な大阪府下茨木中學に十一月末出火あり校舎の大半を焼いたが幸にして古い部分のみであり殊に近接した民衆に被害を及ぼさなかつた由是皆プールのお蔭であると関係者は喜んで居る。

慶 應 義 塾 大 學 水 泳 部

八月三十一日。晴。夕方豊島園プールに集合。

メンバーは合宿練習者林、山本(晴)野田、市橋、谷口、大串、河石、根來、藤野、山本(操)山川、西龜、及マネージャー兼任の有吉以上十三名、外に財部福田、佐藤、伏見、安藤、大澤の六人は明日より通ひにて練習参加の豫定。

練習方針としては、従來の二日乃至三日目毎にタイムデーを設けて全員レースコースのタイムを取る方法を止めて、今回は一練習毎に自發的にレースコース或はそれ以下のタイムを盛に取つて猛練習する事にする。

特に全員氣分を揃えて頑張らねばならぬ。今夏の中學選手諸君の躍進振りに對してもうかうかしてはいられない。又昭和二年故田口主將時代早大に次で第二位を得て以來辛じて三位に踏み止まつてゐるやうな状態に甘んじてはゐられぬ。なんとかして早明の堅陣に肉迫したい。ぐずぐずしてゐると新銳の意氣物凄い立教大學や法政大學に位置をうばはれるそらいつた考へが現在の吾々の氣持である。

九月一日。晴

午前十時練習開始、休暇以來久しぶりで皆揃つて練習だ。休中一番元氣で練習してゐた大串はなんと云つても最も元氣で五十米を三十六秒フラットで泳いだ。他の連中は水につかつてはゐたものの八月一杯殆ど遊んでゐた人が多いが、却つて身體に元氣と馬力があつてグツシは相當出る。但し長距離の連中はなんだかもがいてゐる人が多い。野田の腕の振り出し方がとても輕くなつたのが目立つ。山本(晴)も春以來の悪調をどうやら脱したらしい。河石は一週間程前に、扁桃腺の手術で大出血したので元氣がない。盛に長い所を浮いてゐる。

五十米タイム。野田 28.0 山川 28.8

林 28.2

九月三日。晴

そろそろ皆水になれ切つた。一つ張り切らうと云ふので午前中六人で二百米リレーのタイムを取る

順序

- | | | |
|---|----|------|
| 1 | 林 | 28.2 |
| 2 | 藤野 | 29.2 |

3 河石 28.6

4 野田 27.6

四人までの計 1:53.6

5 山本(晴) 28.0

6 財部 28.2

藤野は山本(操)と共に夏中母校濱松一中の監督として、苦心して、以來未だ休む時なく、身體に元氣がない。

山本晴財部の元氣は塾の二百米リレーの有望を思はせる、二人共身體がよく浮いてゐる。

大串百米平泳のタイムを取る。

50米 37.6

100米 1:22.0

山本(操)八百米を頑張る。春よりは餘程泳ぎが輕くなつた。二百までは良かつたが、あとは落ちた矢張夏中充分練習出来なかつたうらみがある。

午後のタイム

百米 谷口 1:7.8 林 1:8.4

野田 1:3.0 藤野 1:9.8

山本(操) 1:8.2

五十米 谷口 28.6

(バツク)市橋 35.4

長距離では根來、大澤が盛に千米以上、泳いでゐる。根來も母校の世話で充分練習出来ず、春の調子はずつと落ちてゐる。河石も八百位づ、ロングを引いてゐる。

九月四日。晴

主なるタイム左の如し。

大串 二百平泳 3: 0:2

市橋 百米背泳 1:18.8

谷口 二百米 2:34.

根來 四百米 5:40.

山川 百米 1:06:

五十米

山本(晴) 28.6

林 28.7

野田(一回目) 27.7

(二回目) 28.4

野田は更に四百米を前半二分卅八秒位の調子で泳ぎ五分廿三秒であつた。

九月五日。晴

九月六日。晴

九月七日。晴

毎日天気が続くのは練習上何より有難い事だ、そろそろ精神的にも肉體的にも疲勞が烈しくなつて來た。やつと一週間なのにもう一ヶ月も合宿したやうな気分になる。この三日間のレコード帳を見ると、随分澤山のタイムが書かれてゐるが段々レコードは下向してゐるやうな傾向がある。猛練習の結果のへばりとはわかつてゐても餘り愉快な気分はしない。ひどく心配する人も出て來る。近頃は全員揃つて毎晩おけさを踊つて元氣を付けてゐる。

九月八日。晴

今日は又吾々としては好いタイムが續出して、一同の気分がすっかり明るかつた。

午前中大串が合宿二回目のレースコースを引いたラップタイムを記す。

米 タイム

50—40.6

100—1 24.8) 44.2

150—2 12.8) 48.0

200—2 58.4) 45.6

このラストの五十は實によく出た。春までの最大缺點であつたラスト三十位から急に身體が突立つてしまふ事が全然なくなつて、よく身體が前方に乗るやうに延びてゐた。

午後全員をA、B、Cの三組に分けて、リレーをやつた。

八百米リレー

1着	A組	河石	2:28.4
		山川	2:29.8
		谷口	2:33.0
		野田	2:19.4
			9:50.6
2着	C組	根來	2:34.5
		山本(操)	2:31.3
		財部	2:43.7
		藤野	2:46.5
			10:36.0
3着	B組	山本(晴)	2:33.0
		林	2:44.4
		大澤	2:36.2

有吉

245.9

1039.5

A組ラスト野田のラップタイムは五十が二九秒・八、百が一分四秒・四、百五十が一分四十一秒六・である。勿論之は絶対に正確とは云へないが、兎に角同君としても最初の十秒臺の記録である、一同大いに氣をよくする。

二百米リレー

1着	A組	1:52.3	河石	27:6
			林	28:6
			山本(晴)	28:2
			野田	27:9
2着	B組	1:56.2	山川	財部
			西龜	藤野
3着	C組		谷口	山本操
			有吉	大澤

九月九日。晴

昨日午前の練習中に合宿所に盗難があり、山本(操)をはじめとして大串、山川、西龜の面々莫大な損害を蒙つて大慨き、合宿唯一の楽しみである驛前の喫茶店に行けなくなる譯だから無理もない。犯人は合宿の賄方で雇つてゐたコックが同時に姿を消したので、そ奴に違ひないのだが、練馬村のお巡りさん頗るゆうゆうたるもので、吾々が目の色變えて、これこれだからそれに違ひありません。早く早くとせき立てるが、泰然自若。さて曰く「はて、何處へ逃げたかな」に一同呆然。以來すっかり氣を腐らしてゐたが、今日は園に蒲田のロケーションがあると云ふので元氣百倍、練習時間の一時間前に皆プールへ集ると云ふ珍現象を呈した。

五十米

林	28.8	山本(晴)	28.4
	28.8	河石	28.2
財部	28.5	市橋(バツク)	35.2
	28.8		

百米

藤野	1:6.8	山本(操)	1:7.0
河石	1:3.0	財部	1:7.8

河石も段々調子が出て來て。五十米では廿八秒臺確實な人が野田、河石の外に七人もゐるが百米になると二人を除くと、ズツ落ちる。百米の苦しい練習が不足なのだらう。

長距離は最も手薄で淋しい。根來、山本(操)大澤谷口四人が盛に頑張るが、根來の調子は未だ出ない。千五百米を二十三分と一寸かゝつた。大澤は八百米を十二分フラット。谷口は十一分五十秒位だ。入賞圏内には未だまだ遠い。

九月十日。晴

二百二十日だが幸ひ天候快晴で有難い、今年の今頃は毎日雨ばかり、プールは泥海と化して、練習も充分出来ず、折角の好調を目茶苦茶にしてしまったのを思ひ出して、身振ひが出る天氣の續く間にもう一息練習して、雨が來たら。

充分静養出来るやうにしゃうと話し合ふ。インターカレッジ前には必ず雨が降り續くのが例だ。本日の練習タイム。

百米

山本(晴) 1:6.0 野田 13.2
藤野 1:7.2

五十米

林 28.3 根來(バツク) 37.0
財部 28.9 谷口 29.6
市橋(バツク) 35.2

四百米

山川 5:42.2 河石 5:42.0
野田 5:21.0

八百米

谷口 12:06.0 11:57.0

九月十一日。晴

久しぶりで小林先輩姿を現はされる。田畑氏も見物に來られた。

谷口元氣盛にて、八百米を二回、共に十一分四十九秒で泳ぐ。山本(操)大澤も八百頑張る。

大串百米平泳一分廿一秒。どうしたものか百が遅くなつたと心配してゐる。市橋百のバツクを久しぶりでタイムを取る。一分十八秒。二案外の元氣を示す。泳法もなかなかよいやうだ。現在根來よりも強い。根來は策戦上どうしても背泳と八百米兩方に頑張らねばならないので、練習も非常に猛烈だ。今は主としてフリーの調子を出すべく練習してゐる。自分でスケジュールを作つて必ず實行する、その一番最後はいつも三十分間頑張つて泳ぐのだ。練習も終りに近づいた頃、プールの側壁にすれすれに例の急ピッチでゴソゴソと泳ぎ始め

るとタイマーは時計片手に「あと何百」ではなく「あと何分」と云ふ風にどなる。「あと一分」と云ふ頃には暮易い秋の日にもう時計の針も見えぬ。

九月十二日。晴

寒い日だ。本井君の御土産の水飴に一同合宿の飯の栄養分不足を補ふ。

午前の主なるタイムは

二百米平泳 大串 2:59.6 ラスト浮いた。

四百米

野田 5:27 根來 5:31.8
谷口 5:28.4

五十米

河石 27.8 林 28.8
山本(晴) 29.4 藤野 29.2

市橋(バツク) 36.4

野田は盛に四百米を練習してゐる。時々足を使はず手だけで泳ぎ廻つてゐる。練習量も随分多い。こんな寒い時でも野田、藤本(操)根來は練習量の多い。筆頭だ。藤野、林等の骨皮筋衛門はから意氣地がなくなる。

午後から野村學生聯盟主事が來られた。法政大學及び吾々の練習振りを見物して行かれた。

第三回目の二百米リレーをA、B二組でやる。

A組 1:51.8

河石 27.9 山本(晴) 28.8
林 27.8 野田 27.3

B組 1:55.8

財部 29.0 山本(操) 28.9
藤野 29.3 山川 28.4

成績はA、B共に良かつた。が併し四人が全部ベストタイムを出す事は殆ど不可能だ。一人が良いと一人が悪くなる。リレーのタイムは各人のベストタイムの總計では、知る事が出来ぬ。

その他のレコードは

百米

河石 1:02.4 山川 1:05.6
根來(バツク) 1:19.0

五時頃より雷光と驟雨で匆々引上げる。

九月十三日。土

今日はいよいよ組合はせの抽籤が行はれる。吾々のやうに幸うじて、豫選に入れるかどうかの境目にある實力を持つ選手の多い所では組合せの如何がまことに重大な結果を生ずるので皆心配瀕。

午前小林先輩計時の下に八百米リレーをやる。

A組 9:51.0

河石 2:29.0 山川 2:29.4

谷口 2:30.4 野田 2:23.2

B組のトップ山本(操)も二分三十秒フラットで大接戦となつたが次第に離されたがB組のラストの二百は藤野、林、各百づゝの二人がかりでA組のラスト野田を追つたので、流石にあはてゝ前半出し過ぎラストの五十米は珍らしくも完全に浮いて了つて、大接戦僅かに勝つた。見物連は大喜びだが、同君には氣の毒だつた。併しよい練習だつた午後から練習は休み、メンバー交換には林野田、有吉の三人出席。

我軍の出場種目は次の如し。

五十米 林、河石、財部、藤野

百米 山本(晴)、野田、河石、山川

二百米 野田、山本(晴)、山本(操)山川

四百米 谷口、有吉、山本(操)

八百米 谷口、根來、大澤

背泳 市樹、根來

平泳 大串

二百リレー補缺 西龜

吾々の豫想では二百米は比較的空くに違ひないと考へてゐたので策戦上河石の五十米出場は相當熟慮したが、同君の身體がほんとでないのと二百米は野田に委してと云ふ意見が一致して決定した。

九月十四日 晴後雨

昨夜の組合せが終つて歸つたのが十二時半今朝は皆睡眠不足だ。結果は一二を除く外は先ず順當の組合せだ。練習は主として、リレーの引繼を猛烈にやつた。殊に二百米リレーの引繼は餘程自信をつけておかないとレースになつて巧妙にやれない引繼等はレース前の休養期にやれば充分だと云ふ意見もあるが、吾々はさうは思はない。殊に今年の二百米リレーは相當に期待して力を注いでゐる關係上、合宿の始めから暇さえあれば盛に練習した。ダツンユの練習にもなりリレーメンバーの氣分を合せる意味からも効果があつた様に考へる。

九月十五日 曇雨

たうたう不愉快な天候がやつて來た。併し、皆調子は悪くない。根來も三十分練習の効果が現はれてか、大分好調になつて來た、河石も五十米を廿七秒二で泳ぎ、その他野田、大串、山本(操)山川

市橋等の主力も元氣だ。

九月十六日 晴

豊島園最後の練習だ、幸ひ晴れて皆元氣。併し、そろそろ休養期に入る。練習も主として、ダツンユ。大串がレースコースを引く、二分五十九秒五近頃殆どコンスタントに三分を切つてゐる。

根來市橋のバツク百米せり合つて共に十九秒、他の連中は二百米リレー

午前 A組 1:50.6

河石 27.8 山川 27.4

林 28.1 野田 27.3

B組 1:56.0

山本(晴) 28.6 財部 28.8

山本(操) 29.0 藤野 29:6

毎回タイムが上るので張り合ひがある。

午後 A組 1:51.5

河石 27.7 山川 27.7

林 28.0 野田 28.1

B組 1:57.8

財部 29.8 山本(晴) 28.5

山本(操) 29.5 藤野 30.0

午前より悪かつたが、この邊のタイムが確實な所か。それにA組の誰かに故障があつてもすぐ變り得る人が多いのは強味だ。レースは最もコンディションの良い八四人を選べばよいのだ。

九月十七日 雨

思ひ出多い豊島園に名残りを惜しみ乍ら、御世話になつた園運動部の平澤氏に厚く御禮を述べて、日本青年館に向ふ。既に早、立、北、拓等の猛者連が先著にて、なかなか賑かである。御互に久しぶりで會ふ事故此處彼處に愉快な話しがはづむ。雨にぬれながらプールへ。水は軽いが、波があつて泳ぎにくい。匆々引上げる。

九月十八日 雨

又雨である。休養を主としてゐる練習には餘り差支へないがプール迄の行き歸りが苦勞である。プールの波の高いのは全く閉口だ、調子が一寸狂つてしまふ。短距離の連中四五人五十米泳いだが、皆悪かつた。(略中)

浅草に總見に出かけ八時半頃歸宿一同軽くマツサージしてもらつて、九時四十分頃消燈。一ヶ月のいや一年間の精進の決算日がいよいよ來たのだ。

昭和五年度

水上競技日本新記録輯

日本水上競技聯盟記録委員編

男子 50m 米 自由型

記録	姓名	所屬	場所(距離)	月日	會名
26.6	高橋成夫	(早大)	神宮(50)	9.21	インターカレッジ
26.8	同	(日本)	同	5.28	極東大會
26.8	同	(日本)	同	5.29	同

男子 300m 自由型

* 3:40.2	牧野正藏	(濱名灣)	神宮(50)	8.24	全日本
* 3:42.4	武村清	(日本)	同	5.30	極東大會
* 3:44.2	同	(同)	同	5.31	同
* 3:45.2	米山弘	(日本)	同	5.30	同
* 4: 6.6	松下昌澄	(日本大學)	明大(25)	4.19	レコード會(最初)

男子 400m 自由型

□ 4:55.0	武村清	(明大)	明大(25)	4.19	レコード會
□ 4:56.6	牧野正藏	(濱名灣)	神宮(50)	8.24	全日本
□ 4:56.6	横山隆志	(高知商)	同	8.24	同
□ 4:57.6	同	(西部中學)	同	8.17	中等東西對抗
□ 4:58.6	牧野正藏	(東部中學)	同	8.17	同

男子 500m 自由型

* 6:32.6	牧野正藏	(日本)	神宮(50)	5.30	極東大會
* 7: 8.0	濱田道男	(日大)	明大(25)	4.19	レコード會(最初)

男子 800m 自由型

○10:32.6	牧野正藏	(見付中)	神宮(50)	8.10	東部中學
○10:37.8	武村寅雄	(市立二中)	同	8.10	同
○10:38.8	牧野正藏	(東部中學)	同	8.17	東西中學對抗

男子 1000m 自由型

13:31.4	牧野正藏	(日本)	神宮(50)	5.30	極東大會
---------	------	------	--------	------	------

男子 1500m 自由型

□19:35.2	牧野正藏	(濱名灣)	神宮(50)	8.23	全日本
20: 3.4	横山隆志	(日本)	同	5.28	極東大會
20: 4.6	牧野正藏	(濱名灣)	同	8.22	全日本
20:10.0	横山隆志	(高知商)	同	8.23	同
20:22.2	同	(同)	同	8.22	同
20:23.6	武村寅雄	(市立二中)	同	8.23	同
20:34.4	田中一夫	(銚子商)	同	8.22	同
20:41.0	武村寅雄	(市立二中)	同	8.22	同

男子 50m 背 泳

32.6	片山兼吉	(濱松一中)	神宮(50)	8.10	東部中學
33.0	鈴木政雄	(東部中學)	同	8.17	東西中學

漫 談

水 お よ ぎ

浦 恭 介

加藤清正の家來に成田清兵衛という豪傑が居た。名うての氣合の達人で、殿の行列の露拂ひに立つときなど道端の竹藪がしだれかゝつて通るのに邪魔になれば直ぐさま『エヤーツ!!』と氣合を掛けると、竹は見るまにピンと眞ツ直ぐに伸び上つたものだ。これは決して嘘でも何でもない。チャンと肥後のさむらひの書いた隨筆本の中に載つてゐる。肥後のさむらひと來た日には嘘つきと毛唐の臭ひが一番嫌ひだつた相だから、この『なツたせえべえどんの氣合掛ケの咄』も本當の話と見て差閫へ有るまい。そこで序でことに、も一つ成田君のエピソードを取出してみると、この人は豪傑の癖にカラ貧乏で、米櫃やお釜はたいてい欠伸してるときが多かつた。何しろ食ふのは常人の三倍ほども食ふんだが、月末の拂ひツ振りの悪いことゝ來たら無類なので、近所の米屋や醬油屋や青物屋などは、すっかり怖毛を揮つて、二つ三つなぐられても決して貸さないことにしてゐた。こんなわけで結婚しやうと言ふ物好きな女もないので、食詰め者の薄汚い下男と二人きりで、虱を取つたり、時たま飯を食つたりして暮してゐた。ある日、馬鹿に豆腐が食べたくなつたので下男を近所の豆腐屋に走らせた。豆腐屋は案の定『現金でなくちやア』といつて勿ね付けたので下男はすすろ歸つて來た。すると清兵衛はカンカンに怒り出して『も一度行つて來い。豆腐をよこさぬなどゝぼざくなら氣合で家臺骨を揺り潰して仕舞ふからそう思へと脅して否が應でも豆腐を提げて歸つて來い』と恐ろしい見幕だ。それで下男はもう一度押しかけて見たが豆腐屋はドウしても言ふことを聞かない。で兩方ともだんだん聲が大きくなつて論じ

33.0	片山 兼吉 (同) 同	8.17	同
33.2	同 (濱松一中) 同	8. 9	東 部 中 學
33.2	河津憲太郎 (修 道 中)大阪築港(50)	8.10	西 部 中 學
33.2	高石 勝男 (早大 O.B) 神 宮(50)	8.12	全日本關東豫
33.2	入江 稔夫 (同) 同	8.22	全 日 本
33.4	河津憲太郎 (修 道 中)大阪築港(50)	8. 9	西 部 中 學
33.4	鈴木 政雄 (中 泉 農) 神 宮(50)	8.10	東 部 中 學
33.4	同 (濱 名 灣) 同	8.24	全 日 本
33.6	片山 兼吉 (濱 一 中) 同	8. 9	東 部 中 學
33.6	鈴木 政雄 (中 泉 農) 同	8. 9	同
33.8	河津憲太郎 (修 道 中)大阪築港(50)	8. 9	西 部 中 學
33.8	同 (西部中學) 神 宮(55)	8.17	東 西 中 學
33.8	入江 稔夫 (早 大) 同	8.24	全 日 本
33.8	清川 正二 (名 高 商) 同	8.24	同
34.0	鈴木 政雄 (濱 名 灣) 同	8.22	同
34.0	大島 正夫 (早 大) 同	8.22	同
34.0	清川 正二 (名 高 商) 神 宮(50)	8.22	全 日 本
34.2	入江 稔夫 (早 大) 大阪築港(50)	8. 3	全日本大阪 豫選
34.4	清川 正二 (名 高 商) 清 洲(50)	8.10	名 古 屋 豫 選
34.4	片山 兼吉 (濱松一中) 神 宮(50)	8.16	全日本中學 東西優勝校
34.6	木村 象雷 (早 大) 同	8.22	全 日 本
34.8	同 (同) 八 瀬(25)	7.28	全 日 本 日 選
34.8	鈴木 政雄 (中 泉 農) 神 宮(50)	8. 9	東 部 中 學
	男子 100m 背 泳		
▲1:12.2	入江 稔夫 (早 大) 京 大(25)	7.27	全 國 商 專
	男子 50m 平 泳		
* 34.6	鶴田 義行 (明 大) 明 大(25)	4.19	レ コ ー ド 會
	男子 200m リ レ ー		
○1:46.8	日本チーム (日 本) 神 宮(50)	5.31	極 東
	{ 宮本 武夫 高橋 成夫 益田佐武郎 高石 勝男		
1:49.0	早大チーム (早 大) 神 宮(50)	9.21	インタ ア カレッヂ
	{ 森 好男 阪上安太郎 宮本 武夫 高橋 成夫		
	男子 400m リ レ ー		
4:21.2	日本チーム (日 本) 横 濱(50)	6. 1	日 比 對 抗
	{ 丹下 良一 森 好男 清政 武夫 早川 貞正		

合つてみると、俄かに地震が起つて柱や棟木がぐらぐらと揺れだした。すると下男は威猛高になつて『ざま見ろやい。家の大将が氣合を掛けてゐるんだぞ。今にべちやんこに潰れつちやうから碾かれた大豆みたいに往生しやがれ』と怒鳴り立てた。これには豆腐屋もすつかり膽をつぶして『豆腐は差上げるからどうぞ氣合だけは直ぐさま解いて下さい』と泣きを入れた。下男が豆腐をしこたま抱えて意氣揚々と家に歸つてみると——何と驚いたことには成田清兵衛は座敷の真中で床几に腰うちかけて眞赤になつて力んでゐた相だ。本當を言ふと僕はこんな話をするつもりではなかつたんだが、うつかりして話がツイ傍道に外れてしまつたのである。そこでいよいよ正道に立返るとして、實は僕は成田清兵衛が水泳をやつた話をしやうと思つてゐたのだ。肥後は昔から游泳の本場で、例の小堀流の發祥の地も肥後なんだが、あそこの游泳は小堀流が生れる以前から盛んだつたもので、肥後の城下の胴中を貫ぬいて白川という流れの早い川がある、この川のお蔭で淡水の泳ぎならかなり昔から發達してゐたらしい。加藤清正の時代とても武士は武術の一技として大いに泳いだ。ところで、或る初夏の眞晝のこと、成田清兵衛が獨りでぶらぶらと白川べりを歩いてゐると藩の若侍たちが二三十人集つて水馬や甲冑水泳の稽古をやつてゐる。清兵衛が眺めてゐるとみんななかなか巧いので、きかぬ氣の負けぢ根性がむらむらと頭をもたげて來て、素ツ裸になつてつかつかとみんなのところに çık かけていつた。

『みんな下手糞だナ。どうだ諸君、この清兵衛が一つ手本になるやうな甲冑御前をやつて見せようか』

と威張つて見せた。すると一同はあざわらつて

『貴公はだいたい裸でさへ祿すつば泳がないじゃないか。この甲冑は五貫からあるんだぞ。これを身に付けて溺れた日に

男子 800m リレー

□○9:30.4早大チーム (早大) 甲子園(25) 6.22 關學對早大

宮本 武夫
竹林 隆二
清政 武夫
米山 弘

□○9:31.4濱名灣 (濱名灣水泳協會) 神宮(50) 8.22 全日本

宮崎 正二
鳥居 一夫
片山 兼吉
牧野 正藏

□○9:33.4東部中學 (東部中學) 神宮(50) 8.17 東西中學

寺田 享太郎
田中 一夫
牧野 正藏
武村 寅雄

9:36.6西部中學 (西部中學) 神宮(50) 8.17 東西中學

横山 隆志
志村 義久
小野 深
石原田 愿

9:37.4明大チーム (明大) 神宮(50) 9.21 インタアカレツデ

安田 來吉
浦木 義夫
武村 清
佐田 徳平

女子 50m 自由型

- ▲ 33.6 松澤 初穂 (市岡高女) 築港(50) 9.21 健母會 全國女子
- 34.2 同 (市岡高女) 甲子園(50) 8.2 大阪女子中等
- 34.8 同 (同) 芝 (50) 5.11 極東豫選
- ▲ 35.0 同 (日本) 神宮(50) 5.30 極東オープン
- ▲ 35.0 同 (市岡高女) 芝 (50) 5.11 極東豫選

女子 100m 自由型

- 1:19.6 神谷 春子 (愛知一女) 清洲(50) 9.7 名古屋屋 全日本中等
- 1:19.6 松澤 初穂 (市岡高女) 築港(50) 9.21 健母會 女子中等
- 1:20.0 神谷 春子 (愛知一女) 神宮(50) 8.22 全日本選手権

女子 200m 自由型

- 2:56.2 永井 峯子 (豊島クラブ) 豊島園(50) 8.31 全日本 女子水上
- 2:57.0 鈴木 里子 (京都府二女) 八瀬(25) 9.7 京都女子中等
- 2:59.0 永井 峯子 (東日本) 清洲(50) 9.1 女子東西對抗
- 3: 0.2 永井 峯子 (豊島クラブ) 豊島園(50) 8.30 全日本 女子水上
- 3: 1.4 鈴木 里子 (京都武徳會) 八瀬(25) 7.29 全日本 京都豫選
- 3: 2.2 永井 峯子 (豊島クラブ) 豊島園(50) 8.30 全日本 女子水上

やそれこそ助かりつこないぞ。』

と相手にしない。で、旋毛曲りの悲しさには今更ら『あいそうか』と引上げるわけには行かなくなつて、とうとう甲冑を着てしまった。こうなればもう後には引けないので思ひ切つてドブンとばかり水の中に飛び込んでしまった。若侍たちは岸の上からあツ氣に取られて見てみると飛び込んだきり、岩を抛りこんだのと同じで断じて浮き上つて来ない。若侍たちはうろたえ出した。

『水の底で動きが取れずに苦しがつるぜ。みんなして引上げに行かざるまい。』

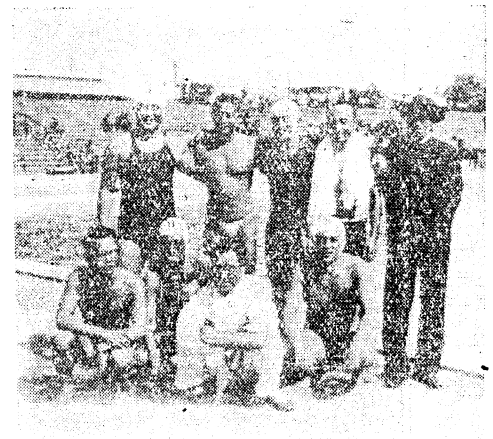
『あいつは豪傑だが無鐵砲だ。』

『もう死んでるかも知れないよ。』

がやがやいひ合ひながら、みんな水の底に潜つてあちこち捜して見たが何處にも居ない。すると向ふ岸の方で變な格好の男が大きな聲で怒鳴つてゐる。見れば成田清兵衛だ。そして、みんなが泳ぎ寄つて来るのを待つて、悠ろに言ふことには『どうだ、恐れ入つたか。この清兵衛は水の底を歩いて渡つたんだぞ。泳げば波が立つたり水音がしたりして敵に見付かる。兵法の妙諦はこれに限る。』

東京・横濱 O. B. 水球戦

10月5日神宮プールで東京 O.B. 對横濱 O.B. 東京軍



(向つ左より) 前列、山崎君、杉田君、小林監督、西本君、後列、松澤君、高石君、山本君和久山君、市橋マネージャー

3: 2.6	市口 房子 (日本)	神 宮(50)	5.31	極東オープン
3: 2.8	小島 一枝 (橋本小學)	和歌山師(25)	5.14	和歌山學童
3: 3.4	鈴木 里子 (京都府二女)	豊島園(50)	8:30	全日本女子水上
3: 3.4	同 (京都府二女)	築 港(50)	9:21	健母會
3: 3.6	同 (京都武徳會)	神 宮(50)	8.24	全國女子
3: 5.8	同 (日本)	同	5.31	全日本選手權
	女子 300m 自由型			
*4:39.4	市口 房子 (日本女子商業)	明 大(25)	4.19	レコード會
	女子 400m 自由型 (△印はタイ記録)			
6:20.8	永井 峯子 (豊島クラブ)	豊島園(50)	8:31	全日本女子水上
6:25.8	同 (同)	同	8.30	同
6:26.6	同 (無所屬)	神 宮(50)	8.13	全日本關東豫選
△6:27.8	同 (同)	同	8.23	全日本選手權
△6:27.8	鈴木 里子 (京都府二女)	八 瀬(25)	9. 6	女子中等
	女子 500m 自由型			
*8: 9.8	市口 房子 (日本女子商業)	明 大(25)	4.19	レコード會
	女子 800m 自由型			
13:57.4	鈴木 里子 (京都府二女)	築 港(50)	9:21	健母會全國女子
	女子 50m 背 泳			
43.0	加藤 好子 (東部日本)	清 洲(50)	9. 1	女子東西
44.6	同 (愛知淑徳)	椋山二女(25)	7. 5	女子體育大會
46.0	松井 菊 (京府二女)	八 瀬(25)	9. 6	京女子中
	女子 100m 背 泳			
1:32.6	加藤 好子 (東部日本)	清 洲(50)	9. 1	女子東西
1:33.0	同 (愛知淑徳)	豊島園(50)	8.30	全日本女子
1:33.2	同 (同)	同	8.31	同
1:33.2	同 (同)	清 洲(50)	9. 7	名古屋中等
1:33.2	同 (同)	築 港(50)	9.21	健母全國女子
1:34.2	同 (同)	豊島園(50)	8.30	全日本女子
1:34.4	同 (同)	清 洲(50)	8.10	全日本名古屋豫選
1:34.4	同 (同)	神 宮(50)	8.23	全日本
1:36.4	高野 菊枝 (同)	同	8.23	同
1:37.3	生田美代子 (臺北一女)	同	8.23	臺灣全島
1:37.4	高野 菊枝 (愛知淑徳)	清 洲(50)	9. 7	愛知中等
	女子 200m 背 泳			
3:20.6	加藤 好子 (愛知淑徳)	豊島園(50)	8.30	全日本女子
3:22.2	同 (同)	同	8.31	同
3:26.0	同 (同)	築 港(50)	9.21	健母會全國女子
	女子 50m 平 泳			
43.0	前畑 秀子 (椋山二女)	明 大(50)	4.19	レコード會

の水球決勝戦が行われました。

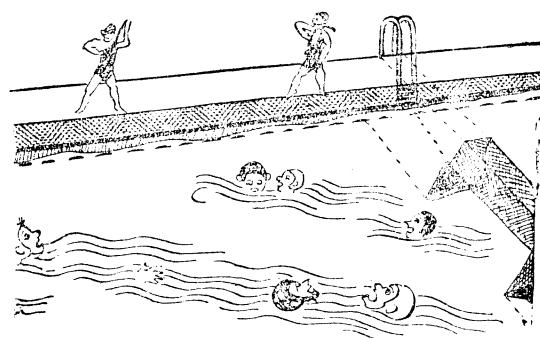
結果は兩軍の實力將に伯仲せる爲に續出する美技妙技に觀衆を酔はし 3 對 3 のスコアを以て目出度く引き分けとなりました。

審判は奥山君です。此處に當日の寫眞をのせ顔振れを説明する事に致します。

横濱軍



(向つて左より)前列、岡田君、丹下君、外川君、後列、石毛君、吉本君、川口君、秋山記者、安部君、



インターカレッジ水球戦の帝大對 明大戦に於て帝大の大島君 (帽子の No. 1) と明大の武村君 (同じく 1) 相前後して禪をゆるめたので審判員にタイムを貰つて水から上り締め直すと水の中に發つた連中疲れる上に冷えるを感じるので早く入つて貰いたいがそこは對校試合の悲しさ、心ならずも、悲鳴に似た聲を出して『ゆつくり締めろ——』 (杉田)

聯盟マーク募集

下の如く聯盟マークの意匠圖案を募集します。

- 一、本聯盟を表し、簡單にして特徴あり旗、バッヂ等何にでも用ひ得るもの。
- 一、締切本年末日限り。來年二月號にて發表。
- 一、採用した優秀なものには賞金貳拾圓を呈す。

日本水上競技聯盟

女子 100m 平 泳

1:27.6	前畑 秀子	(梶山二女)	築 港(50)	9.21	健 母 會 全 國 女 子
1:29.0	同	(同)	豊島園(50)	8.30	全 日 本 女 子
1:29.6	同	(同)	清 洲(50)	8. 5	東 海 女 子
1:29.8	同	(同)	豊島園(50)	8.91	全 日 本 女 子
1:30:0	同	(同)	清 洲(50)	9. 1	女 子 東 西

女子 200m 平 泳

3:12.4	前畑 秀子	(梶山二女)	神 宮(50)	8.24	全 日 本 會 健 母 會 全 國 女 子
3:12.4	同	(同)	築 港(50)	9.22	全 日 本 會 健 母 會 全 國 女 子
3:12.8	同	(同)	清 洲(50)	9. 7	愛 知 中 等
3:15.2	同	(同)	同	8.10	全 日 本 選 名 古 屋 豫 極 東 公 開
3:16.8	同	(日 本)	神 宮(50)	5.31	全 日 本 選 名 古 屋 豫 極 東 公 開
3:17.2	前畑 秀子	(梶山二女)	豊 島(50)	8.31	全 日 本 女 子

女子 400m リレー

5:39.6	横井キヌ子 乾 芳子 荒田 雪江 隠岐美根子	(京 都) (二 條 女)	築 港(50)	9.21	健 母 會 全 國 女 子
--------	---------------------------------	------------------	---------	------	------------------

女子 300 メドレーリレー

4:27.6	加藤 好子 前畑 秀子 永井 峯子	(關 東) (チ ーム)	清 洲(50)	9. 1	女 子 東 西
4:37.8	吉田 文子 浅井 品子 神谷 春子	(愛知一女)	築 港(50)	9.21	健 母 會 全 國 女 子

女子 200 リレー

2:28.6	田畑 花子 鈴木 里子 栗本 好子 宮城 清子	(京府二女)	八 瀬(25)	9. 7	京 都 女 子 中 等
--------	----------------------------------	--------	---------	------	-------------

2:29.4	社本田歌子 戸張ハツ子 市口 房子 永井 峯子	(關 東)	清 洲(50)	9. 1	女 子 東 西
--------	----------------------------------	-------	---------	------	---------

女子 200 リレー

2:30.4	神谷富貴子 神谷 春子 吉田 文子 林 千代子	(愛知一女)	清 洲(50)	9. 7	名 古 屋 女 子
--------	----------------------------------	--------	---------	------	-----------

(▲印は日本国際タイ記録) (△印は日本タイ記録)

(* 印は日本最初の記録)

(○印は日本国際記録を破りたるもの)

(□印はオリンピック記録を破りたるもの)

編 輯 後 記

我國水泳界飛躍の年1930年は愈々過ぎ行く。如何に本年の水泳界が壯觀を呈したかは諸家の回顧録と新記録集の示す通りである。

× ×

本號では研究を豊富に藏せる事が出来た。

神戸商大譯ワイスミューラーの著書は要領のよい譯し方であると思ふ。横濱市役所土木局の村田氏の實驗に基くプール建設の話非常に参考になるであらう。

本號の誇りとする所は早、明、慶各大學のインターカレッジ合宿日誌も掲載した事である。萬人の知らんと欲する所にして此の種の各雑誌の未だ嘗て企て及ばなかつた所である

× ×

地方加盟團體管轄屋内に於ける本年度活躍概況を總覽的に掲載したいと思つて各々お願いしたが充分集らなかつた。頁數の都合で第四號に廻したから至急お送り願ひ度い。

× ×

吉本氏のウオーター polo 研究杉田忠治氏のインターカレッジウオーター polo 今回は載せる事が出来なかつた。

× ×

最後にお断りしなければならないのは又々發行が遅れた事である。今回は印刷工場の怠慢手違ひ等が主たる原因である。次號では必ず遅れない様に鞭撻する積りである。

× ×

昭和五年十二月十五日納本

定價一部三十錢

昭和五年十二月十九日發行

編輯兼發行人 日本水上競技聯盟 代表
白山源三郎

印刷所 合資會社 光 文 社
東京市外西巢鴨宮仲二七一(電大塚 4913)

發行所 日本水上競技聯盟

東京市外代々木山谷三〇〇(電話四谷1770)
(振替 39919)

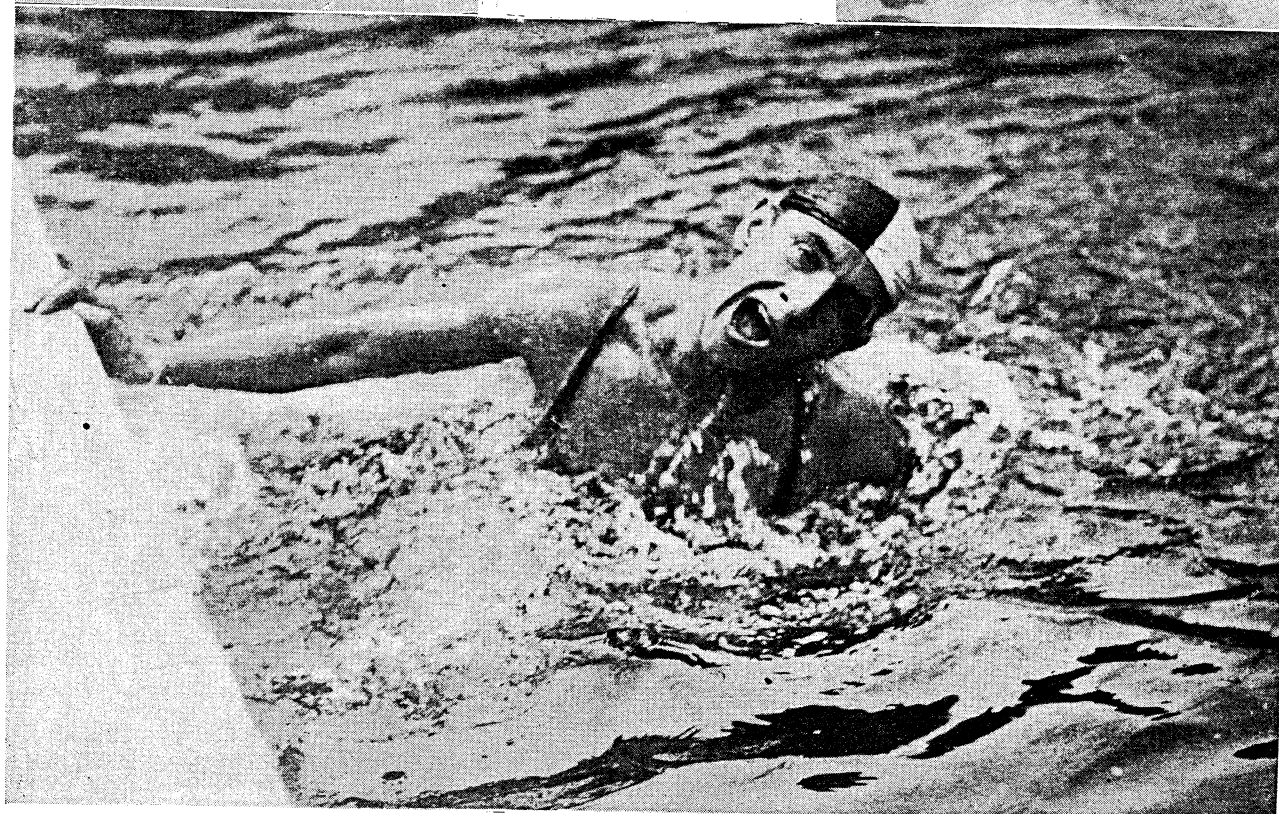
新人とスターと巨人と



(下)一は佛蘭人の巨人タリス
(巴里・大體體育俱樂部)50m
プールで200米を2:14.4で
泳ぎ世界を驚かせた男・洪・佛
對抗では100mでバラニーに
敗けて1:0.2

(左)一はヂョイス・クーパー
嬢ロンドン人魚俱樂部所屬の
英國スター150碼背泳世界記
録1:56.2をもつて居る

(右)一米國人で有名なウォル
タースペンスの弟のレオナ
ードスペンス。最近兄の200米
平泳レコード2:55.2を破つ
て2:53.8で新米國レコード
を作つた新人。將來畏ろしい
選手である



日本記録誌



日本木上競技聯盟

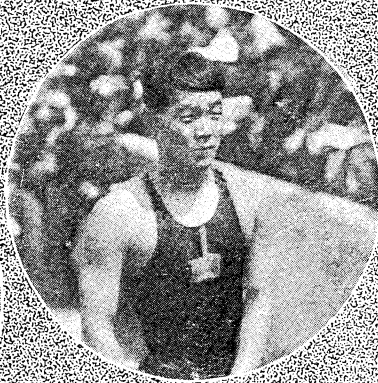
1930

RECORD

新記録を作った人々



高橋成夫君—50米自由型



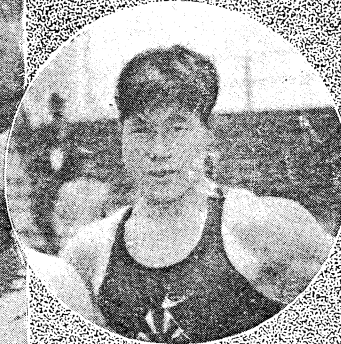
武村清君—400米自由型



牧野正蔵君—300米・500米・800米・
100米・1500米自由型



左ヨリ高石、益田、高橋、宮本の諸君
200米・リレー



鶴田義行君—50米平泳



片山兼吉君—50米背泳



前畑秀子嬢—50米・
100米・200米平泳



永井峯子嬢—200米
400米自由型



神谷春子嬢—100米自由型



市口房子嬢—300米・500米自由型

本年度新記録輯参照

German Bar
Fledermaus



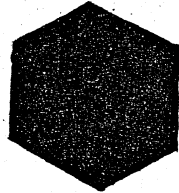
ドイツバー

フレーテルマウス

京橋南鍋町一〇

電話 銀座 4667

1930.
極東オリンピック大会 並=



各競技大会
御用命制作



トロフィー・メダル・カツブ。

多数の藝術家も
原型製作者として有する。

佐藤省吾製作所

東京市本御区根津八重垣町65.
TEL. 下谷(83) 3262.



Tak.